

# 来札観光客満足度調査 報告書

平成20年2月調査

札幌市観光文化局観光部観光企画課

## 目次

0 はじめに	1
1) 調査概要	1
2) 調査対象	1
1 来札者の概要と観光動態	2
1-1 回答者の基本属性	2
1) 性別・年代	2
2) 居住地	2
3) 世帯年収	3
1-2 北海道・札幌への来訪経験	4
1) 訪問回数	4
2) 前回訪問時期	7
1-3 観光動態	9
1) 旅行会社の利用状況	9
2) 旅行日数・宿泊数	11
3) 同行者の概要	13
4) 旅行中の訪問地域	18
5) 利用交通機関	23
6) 旅行費用	25
7) 食事に支払った費用	27
2 札幌滞在中の活動と評価	28
2-1 札幌滞在中の活動	28
1) 札幌での旅行目的・楽しみ	28
2) 滞在中の活動	30
3) 食事	32
4) 札幌滞在中に訪問した観光スポット	35
5) 最も満足した施設	41
6) 今後訪問してみたい観光スポット	42
7) 札幌にあったらよいと思う体験・活動	43
2-2 滞在中の満足度	45
1) 滞在中の満足度	45
2) 満足度の相関関係	52
2-3 再訪の意向	53
1) 札幌への再訪意向と再訪目的	53
2) 雪まつりへの再訪意向	58
3) 次回の旅行先の希望	59
2-4 「札幌への観光旅行」の知り合いへの推薦意向	61
3 選択のきっかけと情報源	63
3-1 旅行先を札幌に決めたきっかけ	63
3-2 訪問地を北海道(札幌)に決める際に参考にしたもの	64
3-3 旅行前の準備の参考	66
3-4 滞在中の情報源	68
3-5 入手に不便を感じた情報	70
4 来訪者からみた札幌のすがた	73
4-1 訪問前後のイメージの変化	73
4-2 札幌のイメージ	77
5 旅行に関する意識	83
1) 周遊型・滞在型について	83
2) 旅行費用について	84
3) 訪問地について	85
4) 宿泊施設の質について	86
5) 海外旅行・国内旅行について	87
6) 旅行手配について	88
7) 情報活用について	89
8) 個人旅行・団体旅行について	90
6 まとめ	91
(参考)調査票	93

## 0 はじめに

本調査は、さっぽろ雪まつり期間中の来札観光客の観光動向、札幌に対するイメージなどを把握するとともに、来札客の満足度を視点に、本市の観光客受入体制の現状と課題を把握し、集客交流促進施策の検討を行う際に必要な基礎データとすることを目的として行った。

### 1) 調査概要

場 所：新千歳空港 搭乗待合室内（ボディーチェック後）

日 時：平成 20 年 2 月 9 日（土）～ 11 日（月）

### 2) 調査対象

対象者：首都圏（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）及び大阪圏（大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県）から札幌を含む北海道旅行をした者

サンプル数：1625 人（首都圏 1053 人、大阪圏 543 人、無回答 29 人）

集計上、グラフ又は表にて合計値が 100.0%とならないことがある

# 1 来札者の概要と観光動態

## 1-1 回答者の基本属性

### 1) 性別・年代

男女比は、女性が 56.7%、男性が 43.3%で女性の割合がやや高くなっている。

年代は、「50～59 歳」の割合が 25.8%で最も高く、次いで「18～29 歳 (19.1%)」、「60～69 歳 (17.8%)」となっている。

男女別にみると、男性では「60～69 歳」の割合が、女性では「18～29 歳」の割合が高く、男女間で 5%以上の差がみられる。

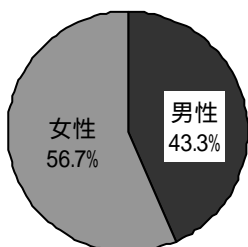


図 1-1 性別 (N=1580)

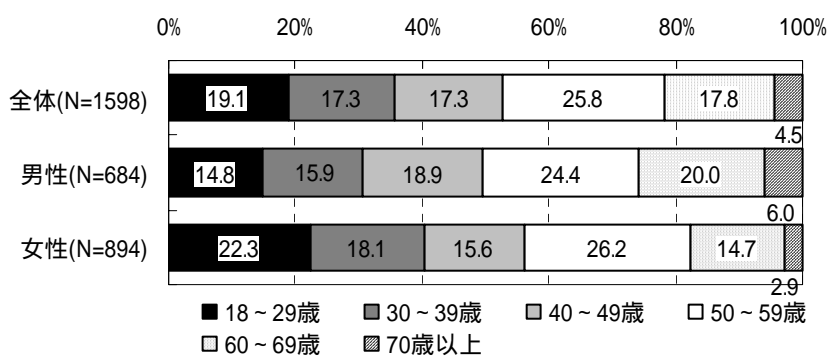


図 1-2 年代(×性別)

### 2) 居住地

最も多いのは「東京」で 25.1%、次いで「神奈川(18.0%)」、「大阪(14.2%)」、「埼玉(13.3%)」、「兵庫(11.2%)」となっている。

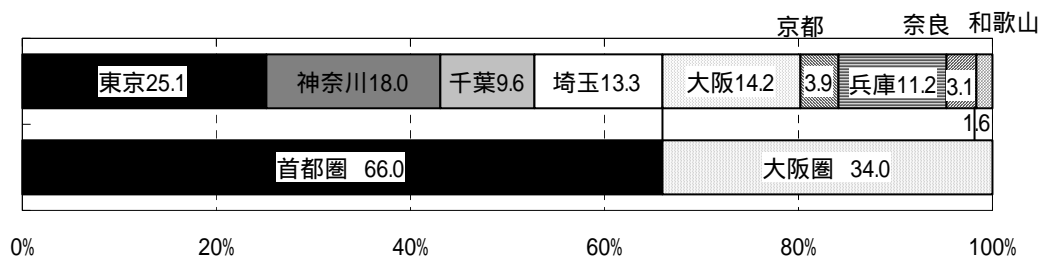


図 1-3 居住地 (N=1596)

### 3) 世帯年収

世帯年収をみると、「400万円未満」の割合が最も高く23.2%、次いで「600～800万円未満(18.0%)」、「400～600万円未満(17.5%)」となっている。「1000～1500万円未満」は13.2%、「1500万円以上」は10.0%で、世帯年収が1000万円以上の世帯は合わせて23.2%となっている。

年代別にみると、40代及び50代では「800～1000万円未満」「1000～1500万円未満」の割合がそれぞれ全体平均に比べ5%以上高くなっている。

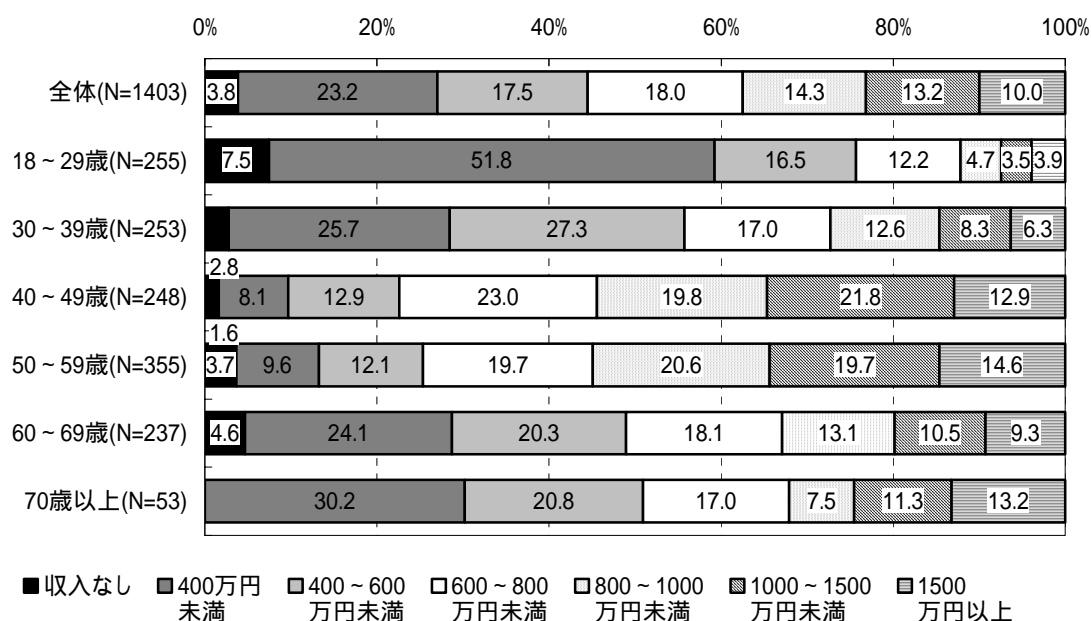


図 1-4 世帯年収(×年代別)

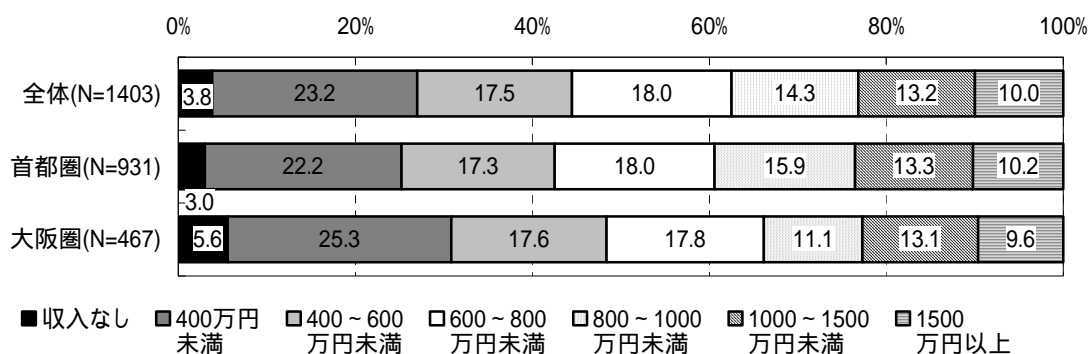


図 1-5 世帯年収(×居住圏別)

## 1-2 北海道・札幌への来訪経験

### 1) 訪問回数

北海道を訪問した回数は、「10回目以上」の割合が最も高く18.0%となっている。

一方、札幌を訪問した回数は「2回目」の割合が最も高く24.4%、「今回が初めて」「3回目」がいずれも20.0%となっている。「4回目」以上では、北海道訪問に比べ回答率がいずれも低くなっており、「10回目以上」の割合は11.1%となっている。

「2回目」以上と回答した人は、北海道訪問では86.2%、札幌訪問では80.0%となっており、リピーターの割合が高くなっている。

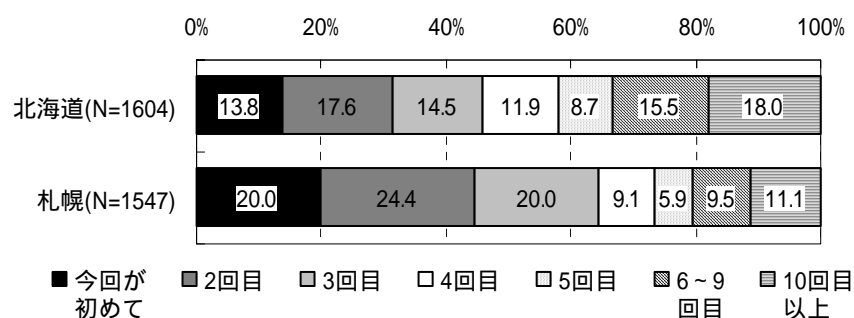


図 1-6 北海道・札幌への訪問回数

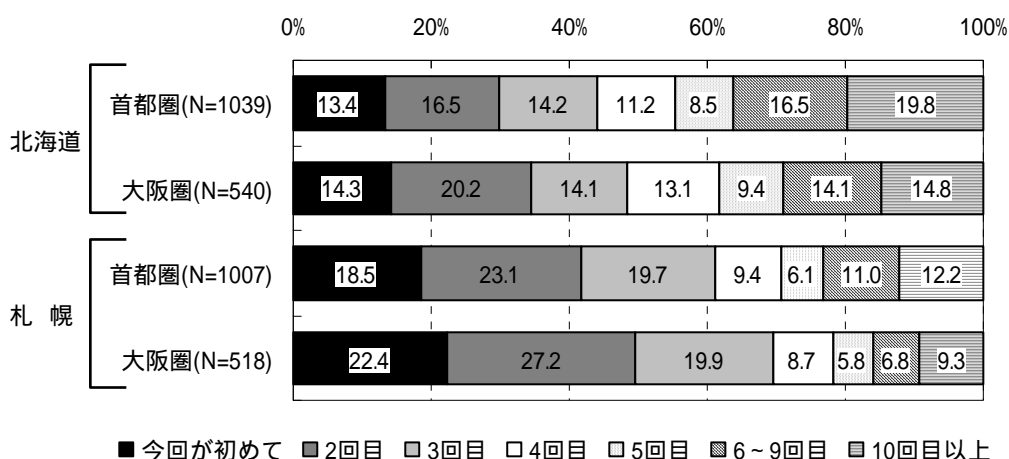


図 1-7 北海道・札幌への訪問回数(×居住圏別)

## 北海道への訪問回数

北海道への訪問回数を性・年代別にみると、男女とも年代が低いほど「今回が初めて」の割合が高くなる傾向がみられた。「10回目以上」の割合は男性で高く、特に30～50歳代の男性では全体平均を5%以上、上回っている。

表 1-1 北海道への訪問回数 (%)

	有効 回答数 (人)	今回が 初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	6～9回目	10回目 以上
全体	1,604	13.8	17.6	14.5	11.9	8.7	15.5	18.0
男性	674	12.5	12.2	14.1	8.0	9.2	17.8	26.3
女性	889	14.8	22.3	13.9	14.5	8.4	14.3	11.7
男性 18～29歳	99	24.2	20.2	14.1	6.1	6.1	9.1	20.2
30～39歳	107	21.5	18.7	11.2	3.7	3.7	15.9	25.2
40～49歳	127	8.7	9.4	14.2	6.3	11.0	17.3	33.1
50～59歳	165	9.1	7.9	14.5	8.5	10.3	19.4	30.3
60～69歳	136	5.9	9.6	15.4	11.8	12.5	22.8	22.1
70歳以上	40	7.5	10.0	15.0	15.0	10.0	22.5	20.0
女性 18～29歳	198	26.3	36.9	11.1	8.6	3.0	6.6	7.6
30～39歳	162	17.9	19.8	14.2	11.1	6.8	16.0	14.2
40～49歳	140	13.6	17.9	13.6	13.6	7.9	19.3	14.3
50～59歳	233	9.4	19.3	14.2	17.6	11.6	15.9	12.0
60～69歳	128	7.0	14.8	15.6	23.4	14.8	14.8	9.4
70歳以上	26	3.8	11.5	23.1	15.4	3.8	19.2	23.1
首都圏	1,039	13.4	16.5	14.2	11.2	8.5	16.5	19.8
大阪圏	540	14.3	20.2	14.1	13.1	9.4	14.1	14.8

数値は、全体平均に比べ5%以上高い箇所を示す。断りのない場合、以下同様とする。

## 札幌への訪問回数

札幌への訪問回数を性・年代別にみると、北海道訪問と同様、男女とも年代が低いほど「今回が初めて」の割合が高くなる傾向がみられた。また、「10回目以上」の割合も北海道訪問と同様に男性で高く、特に30～50歳代の男性で全体平均値を5%以上、上回っている。

表 1-2 札幌への訪問回数

(%)

	有効 回答数 (人)	今回が 初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	6～9回目	10回目 以上
全体	1,547	20.0	24.4	20.0	9.1	5.9	9.5	11.1
男性	650	16.0	20.2	19.5	9.1	7.2	11.1	16.9
女性	860	23.0	28.0	19.5	9.3	4.9	8.6	6.6
男性 18～29歳	97	32.0	22.7	12.4	6.2	5.2	12.4	9.3
30～39歳	105	27.6	20.0	13.3	4.8	2.9	10.5	21.0
40～49歳	117	9.4	19.7	19.7	7.7	7.7	12.0	23.9
50～59歳	161	13.0	14.3	23.6	10.6	5.6	13.7	19.3
60～69歳	132	7.6	26.5	20.5	11.4	13.6	8.3	12.1
70歳以上	38	5.3	18.4	34.2	18.4	7.9	5.3	10.5
女性 18～29歳	189	37.0	33.3	13.2	5.8	3.2	3.2	4.2
30～39歳	154	24.0	26.6	20.8	4.5	3.2	11.7	9.1
40～49歳	136	19.1	24.3	18.4	11.8	3.7	13.2	9.6
50～59歳	225	18.2	28.9	20.4	11.6	6.2	9.8	4.9
60～69歳	128	18.0	25.0	22.7	12.5	9.4	7.0	5.5
70歳以上	26	3.8	23.1	38.5	15.4	0.0	3.8	15.4
首都圏	1,007	18.5	23.1	19.7	9.4	6.1	11.0	12.2
大阪圏	518	22.4	27.2	19.9	8.7	5.8	6.8	9.3



2) 前回訪問時期

北海道・札幌とも、「1年以内」の割合が最も高く、北海道では29.0%、札幌では25.3%と、北海道のほうがより高くなっている。他に大きな差はみられない。

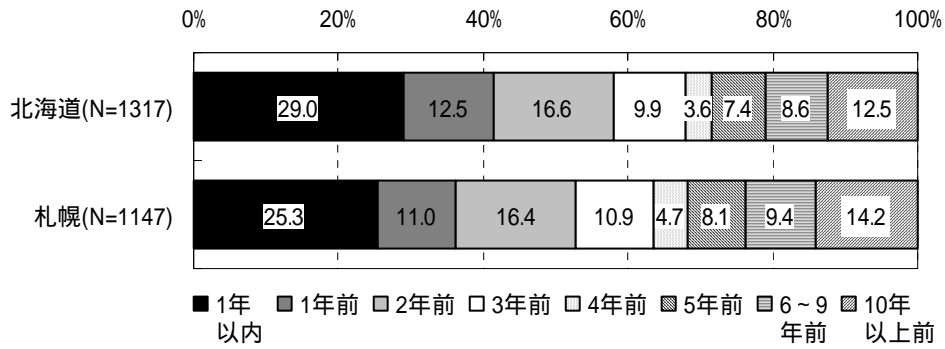


図 1-8 訪問時期

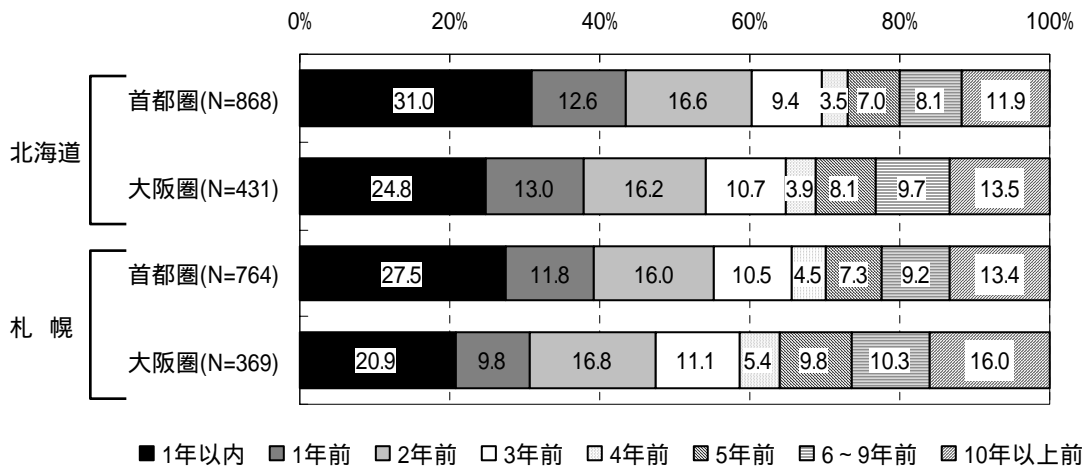


図 1-9 訪問時期(×居住圏別)

性・年代別にみると、北海道・札幌とも、「1年以内」の割合が50歳未満の男性で高く、特に18～29歳及び40～49歳では、北海道では4割、札幌でも3割を超している。

一方、30歳代の男性及び30・40・50歳代の女性では、「10年以上前」の割合が高くなっている。

表 1-3 北海道の前回訪問時期 (%)

	有効 回答数 (人)	1年以内	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6～9 年前	10年 以上前
		全体	1,317	29.0	12.5	16.6	9.9	3.6	7.4
男性									
18～29歳	72	43.1	8.3	11.1	12.5	4.2	5.6	11.1	4.2
30～39歳	81	37.0	12.3	9.9	7.4	3.7	7.4	3.7	18.5
40～49歳	111	45.0	13.5	16.2	4.5	3.6	1.8	7.2	8.1
50～59歳	146	26.0	18.5	17.8	11.6	0.7	6.2	5.5	13.7
60～69歳	118	32.2	11.9	14.4	11.9	4.2	8.5	11.9	5.1
70歳以上	36	19.4	22.2	22.2	5.6	0.0	16.7	8.3	5.6
女性									
18～29歳	141	22.0	9.9	18.4	11.3	5.7	13.5	10.6	8.5
30～39歳	127	30.7	11.0	11.0	7.1	5.5	7.1	11.0	16.5
40～49歳	115	29.6	12.2	16.5	5.2	4.3	8.7	4.3	19.1
50～59歳	194	21.1	12.9	21.6	8.2	1.5	6.7	8.8	19.1
60～69歳	120	22.5	10.8	20.8	16.7	4.2	5.8	10.8	8.3
70歳以上	20	15.0	5.0	15.0	30.0	10.0	5.0	5.0	15.0
首都圏	868	31.0	12.6	16.6	9.4	3.5	7.0	8.1	11.9
大阪圏	431	24.8	13.0	16.2	10.7	3.9	8.1	9.7	13.5

表 1-4 札幌の前回訪問時期 (%)

	有効 回答数 (人)	1年以内	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6～9 年前	10年 以上前
		全体	1,147	25.3	11.0	16.4	10.9	4.7	8.1
男性									
18～29歳	63	41.3	6.3	11.1	9.5	6.3	6.3	14.3	4.8
30～39歳	71	33.8	14.1	9.9	5.6	2.8	8.5	2.8	22.5
40～49歳	100	39.0	12.0	18.0	8.0	2.0	4.0	6.0	11.0
50～59歳	132	24.2	15.9	18.2	10.6	4.5	6.8	7.6	12.1
60～69歳	114	27.2	12.3	15.8	14.0	5.3	9.6	8.8	7.0
70歳以上	32	18.8	18.8	25.0	12.5	0.0	12.5	6.3	6.3
女性									
18～29歳	110	17.3	12.7	21.8	9.1	7.3	11.8	13.6	6.4
30～39歳	109	24.8	10.1	11.0	9.2	2.8	6.4	12.8	22.9
40～49歳	107	26.2	6.5	15.9	8.4	3.7	8.4	9.3	21.5
50～59歳	168	17.9	10.1	14.3	11.9	3.6	8.9	10.1	23.2
60～69歳	91	18.7	7.7	22.0	15.4	8.8	7.7	11.0	8.8
70歳以上	20	10.0	5.0	20.0	20.0	15.0	15.0	5.0	10.0
首都圏	764	27.5	11.8	16.0	10.5	4.5	7.3	9.2	13.4
大阪圏	369	20.9	9.8	16.8	11.1	5.4	9.8	10.3	16.0

### 1-3 観光動態

#### 1) 旅行会社の利用状況

旅行会社を「利用した」人の割合は 68.7%、「利用していない」人が 31.3%となっており、約 7 割が旅行会社を利用している。

また、旅行商品の形態は 6 : 4 の割合でフリー型パックが多くなっている。

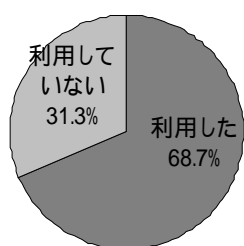


図 1-10 旅行会社の利用 (N=1596)

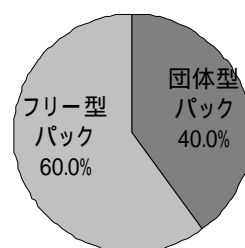


図 1-11 旅行商品の形態 (N=1071)

居住圏別にみると、首都圏では「利用していない」の割合が、大阪圏では「団体型パック」の割合が高く、居住地間で 15%以上の差がみられた。

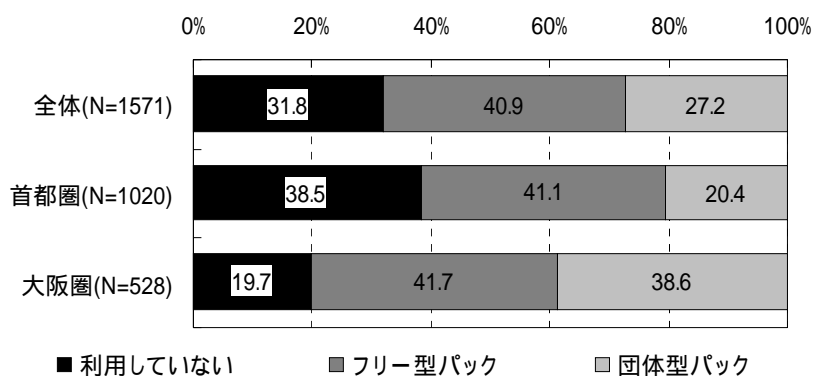


図 1-12 旅行会社の利用形態 (×居住圏別)

性別にみると、男性のほうが「利用していない」の割合が高く、男女間で5%以上の差がみられた。

性・年代別にみると、年代が低い男性ほど「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられ、40代未満では5割を超している。また、男女とも50代以上では「団体型パック」の割合が3割以上を占めており、年代が上がるほど割合も高くなる傾向がみられた。

表 1-5 旅行会社の利用(×性・年代別) (%)

	有効 回答数 (人)	利用して いない	利用した		
			フリー型 パック	団体型 パック	
全 体	1,571	31.8	68.2	40.9	27.2
男性平均	665	37.4	62.6	38.0	24.5
女性平均	869	28.5	71.5	43.6	27.8
男性 18～29歳	100	55.0	45.0	34.0	11.0
30～39歳	107	54.2	45.8	34.6	11.2
40～49歳	125	47.2	52.8	41.6	11.2
50～59歳	162	27.8	72.2	40.7	31.5
60～69歳	134	20.9	79.1	36.6	42.5
70歳以上	37	10.8	89.2	40.5	48.6
女性 18～29歳	196	39.3	60.7	41.8	18.9
30～39歳	157	40.1	59.9	42.7	17.2
40～49歳	137	26.3	73.7	48.2	25.5
50～59歳	227	20.3	79.7	44.1	35.7
60～69歳	127	16.5	83.5	43.3	40.2
70歳以上	25	20.0	80.0	36.0	44.0
首都圏	1,020	38.5	61.5	41.1	20.4
大阪圏	528	19.7	80.3	41.7	38.6

## 2) 旅行日数・宿泊数

旅行日数の平均は 3.3 日、「3 日」と回答した人が最も多く 58.9%、次いで「4 日以上」23.3%、「2 日」16.4%であった。

札幌での滞在日数は平均 2.2 日、「2 日」が最も多く 39.1%、次いで「3 日 (29.6%)」、「1 日 (23.4%)」となっている。札幌での宿泊数は平均 1.6 泊、「1 泊」が最も多く 44.8%であった。

定山溪での滞在日数は平均 0.3 日、「0 日」が最も多く 76.0%、次いで「1 日 (19.5%)」、「2 日 (3.8%)」、「3 日 (0.6%)」となっている。「4 日以上」の回答は無かった。定山溪での宿泊数は平均 0.2 泊、「0 泊」が最も多く 81.4%であった。

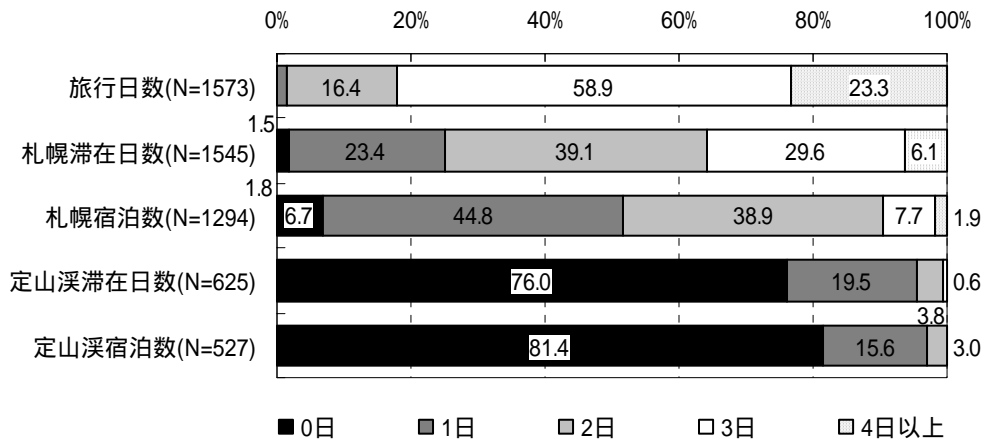


図 1-13 旅行日数

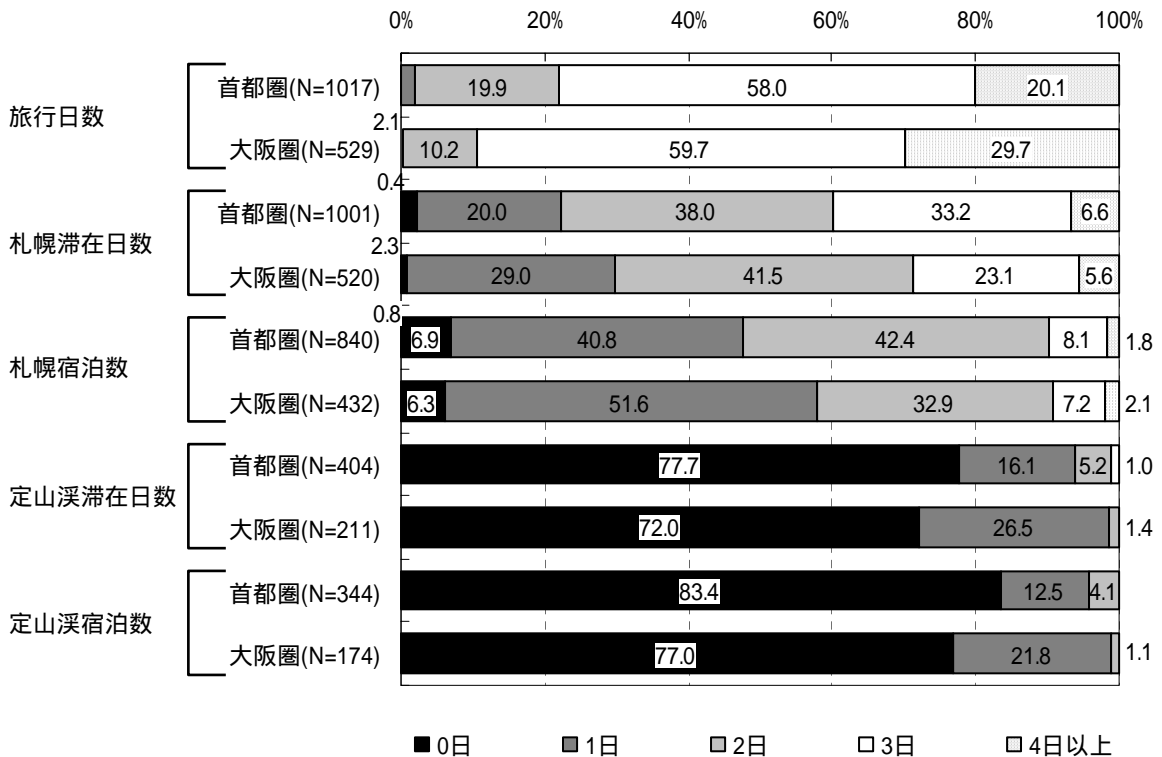


図 1-14 旅行日数(×居住地別)

性別に見ると、大きな差はみられない。

年代別に見ると、18～29歳及び70歳以上で旅行日数が平均値を上回っているが、70歳以上では札幌滞在日数が平均値より少なく、他都市での滞在が多いことがうかがえる。

居住地別にみると、旅行日数は大阪圏のほうが多いが、札幌での滞在日数は首都圏のほうが多くなっている。

旅行会社の利用形態別にみると、旅行日数・札幌での宿泊数がともに多いのは、旅行会社を利用していない人であった。団体型パックの利用者では、旅行日数は他と大きな差はないものの、札幌での滞在日数及び宿泊数が他に比べ少なく、他都市での宿泊が多いことがうかがえる。

表 1-6 旅行日数(×性別、年代別、居住地別、旅行会社の利用形態別)

	有効回答数 (人)	旅行日数 (日)	札幌滞在日数(日)		札幌宿泊数(泊)	
			うち、定山溪 (日)	うち、定山溪 (泊)		
全体	1,573	3.3	2.2	0.3	1.6	0.2
性別						
男性	660	3.2	2.2	0.2	1.6	0.2
女性	875	3.4	2.2	0.4	1.5	0.2
年代						
18～29歳	295	3.5	2.4	0.2	1.6	0.1
30～39歳	266	3.1	2.3	0.3	1.6	0.2
40～49歳	269	3.2	2.2	0.1	1.6	0.1
50～59歳	399	3.2	2.0	0.4	1.5	0.3
60～69歳	262	3.2	2.1	0.4	1.6	0.3
70歳以上	61	4.3	2.0	0.5	1.4	0.4
居住地						
首都圏	1,022	3.2	2.3	0.3	1.6	0.2
大阪圏	529	3.5	2.1	0.3	1.5	0.2
旅行会社						
利用した	1,043	3.2	2.0	0.3	1.4	0.3
団体型パック	417	3.3	1.6	0.6	1.1	0.4
フリー型パック	626	3.2	2.3	0.1	1.7	0.1
利用していない	491	3.4	2.5	0.2	1.8	0.1

数値は、特徴があると思われる箇所を示す。

### 3) 同行者の概要

#### 同行者数

全体では過半数が「2人」で訪れており、特に団体型パック利用者では、「2人」の割合が59.3%と他に比べ高い。また、旅行会社を利用していない人では、「1人」の割合が24.8%と他に比べ高くなっている。

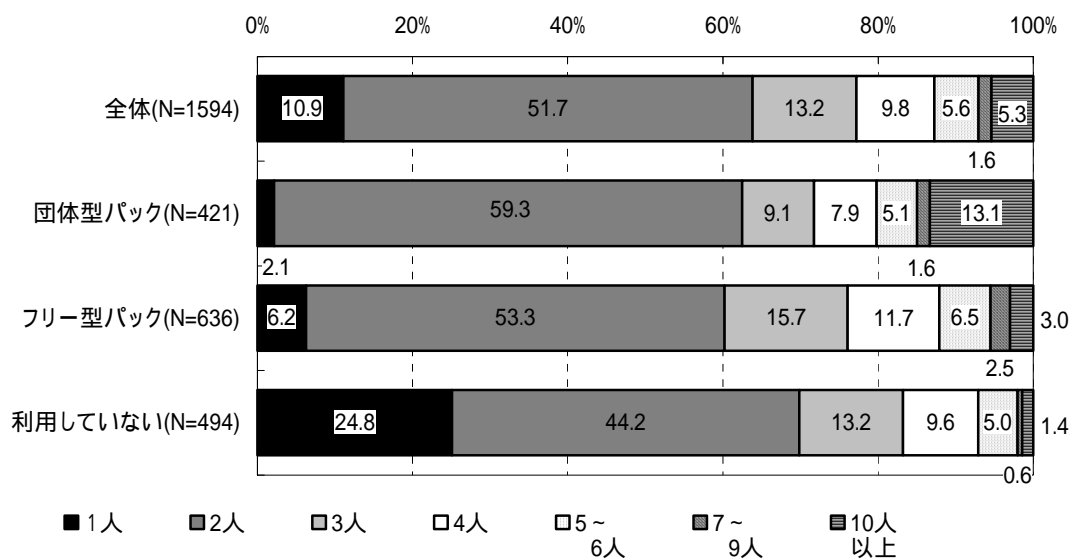


図 1-15 同行者数(×旅行会社の利用形態別)

### 同行者属性

全体では「夫婦で」の割合が最も高く 33.4%、次いで「家族で( 28.2% )」、「友人と( 18.6% )」、「一人で( 9.5% )」、「仕事上の関係者と( 6.3% )」となっている。

団体型パック利用者では「夫婦で」、旅行会社を利用していない人では「一人で」の割合が、他に比べ高くなっている。

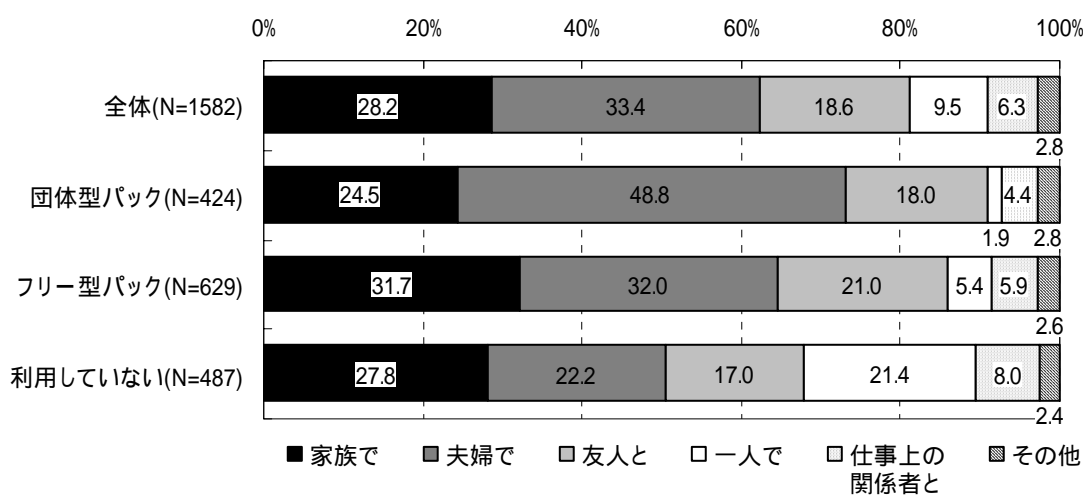


図 1-16 同行者(×旅行会社の利用形態別)



性別にみると、女性では「家族で」「友人と」訪れた人の割合が、男性では「夫婦で」「一人で」訪れている人の割合が高く、男女間で5%以上の差がみられる。

性・年代別にみると、「夫婦で」訪れた人の割合は50歳以上の男性で特に高く、過半数を占めている。また、若い男性ほど「友人と」「一人で」の割合が高くなる傾向がみられた。

女性では、30・40代では「家族で」の割合が、30歳未満及び60歳以上では「友人と」の割合が高く、全体平均値に比べ10%以上高くなっている。

表 1-7 同行者属性(×性・年代別)

(%)

	有効 回答数 (人)	家族で	夫婦で	友人と	一人で	仕事で	その他
全 体	1,582	29.0	34.3	19.1	9.7	6.4	2.8
男性平均	666	20.9	38.6	12.3	16.2	10.4	2.9
女性平均	875	35.5	30.4	24.2	5.0	3.7	2.4
男性 18～29歳	99	19.2	14.1	27.3	23.2	9.1	8.1
30～39歳	107	24.3	23.4	10.3	24.3	15.0	2.8
40～49歳	127	32.3	18.9	11.8	17.3	16.5	3.1
50～59歳	161	13.7	54.7	9.9	13.7	8.7	1.2
60～69歳	134	17.2	60.4	8.2	9.7	5.2	0.7
70歳以上	38	21.1	65.8	5.3	5.3	5.3	2.6
女性 18～29歳	192	31.8	11.5	39.6	6.8	8.3	3.1
30～39歳	160	46.3	23.1	16.3	6.3	6.9	1.3
40～49歳	139	49.6	30.9	13.7	4.3	2.2	0.7
50～59歳	229	27.9	47.2	18.3	4.8	0.0	2.6
60～69歳	130	26.9	36.2	30.8	3.1	1.5	3.1
70歳以上	25	32.0	36.0	36.0	0.0	0.0	8.0

家族で訪れた人のうち、過半数を占める 51.5%が「大人の親子旅行」となっており、次いで「小学生連れの家族旅行(17.0%)」、「幼児連れの家族旅行(11.7%)」となっている。

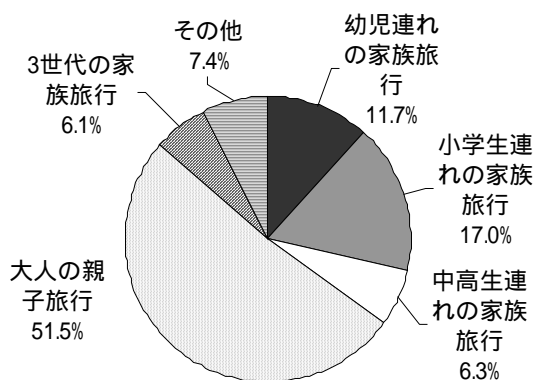


図 1-17 家族で訪れた人(N=445)

夫婦で訪れた人では、「末子が18歳以上の夫婦」が 58.2%を占めており、次いで「子どものいない夫婦(32.9%)」、「18歳未満の子どものいる夫婦(5.7%)」となっている。

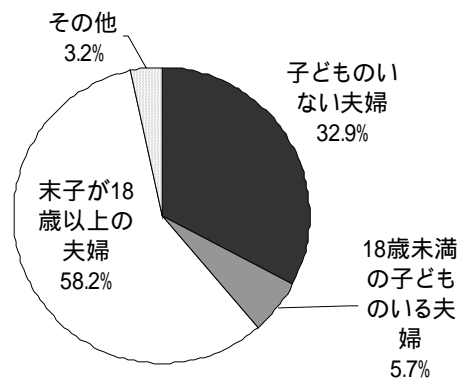


図 1-18 夫婦で訪れた人(N=528)

友人と訪れた人では、「未婚女性による友人旅行」が最も多く 30.8%、次いで「既婚女性による友人旅行(28.0%)」となっている。

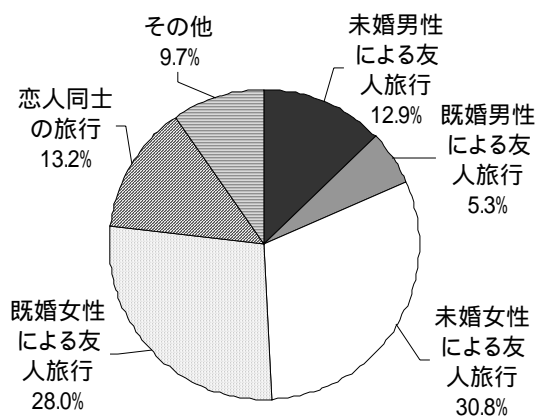


図 1-19 友人と訪れた人(N=294)

同行者の内訳について、全体に占める割合をみると、「夫婦で(末子が18歳以上の夫婦)」が19.5%と最も高く、次いで「家族で(大人の親子旅行)」が15.0%、「夫婦で(子どものいない夫婦)」が11.0%、「一人で」が9.7%、などの順となっている。

表 1-8 同行者の内訳(全体に占める割合) (%)

同行者	内訳	割合 (%)	
家族で	29.0	幼児連れの家族旅行	3.4
		小学生連れの家族旅行	4.9
		中高生連れの家族旅行	1.8
		大人の親子旅行	15.0
		3世代の家族旅行	1.8
		その他	2.1
		無回答	0.8
夫婦で	34.3	子どものいない夫婦	11.0
		18歳未満の子どものいる夫婦	1.9
		末子が18歳以上の夫婦	19.5
		その他	1.1
		無回答	0.9
友人と	19.1	未婚男性による友人旅行	2.6
		既婚男性による友人旅行	1.1
		未婚女性による友人旅行	6.2
		既婚女性による友人旅行	5.6
		恋人同士の旅行	2.7
		その他	2.0
		無回答	0.5
一人で	9.7		
仕事上の関係者と	6.4		
その他	2.8		

(合計：100%)

#### 4) 旅行中の訪問地域

無回答を除く人の回答数の平均値は3.9地域であった。

「小樽」を訪れた人は全体の33.8%、次いで「旭川(32.6%)」、「支笏湖(14.3%)」、「層雲峡(13.3%)」の順となっている。

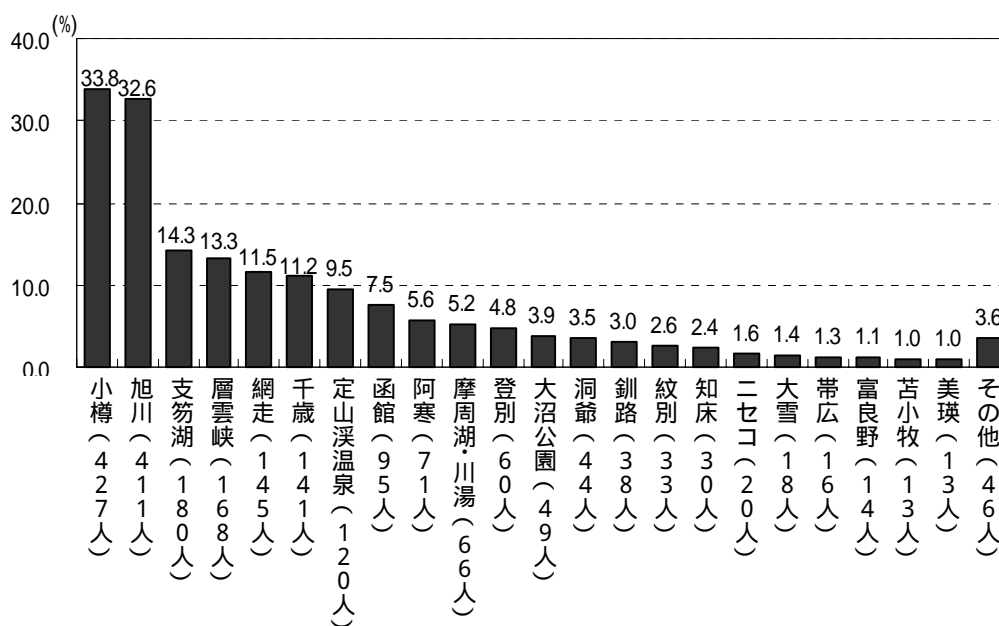


図 1-20 訪問地域(回答率 1.0%以上のもの) (N=1262)

表 1-9 訪問地域(回答率 1.0%未満のもの)

訪問者割合(%)	地名
0.5 以上	ルスツ、サロマ湖、江別、恵庭、石狩
0.1 以上～0.5 未満	稚内、北広島、当別
0 (選択肢としてあげたが回答者がいなかったもの)	新篠津

旅行会社の利用形態別にみると、訪問地数の平均値は団体型パック利用者で最も多く 6.9 地域、旅行会社を利用していない人で最も少なく 2.5 地域であった。

団体型パック旅行者では、定山溪温泉や支笏湖のほか、道北（旭川、層雲峡）道東（網走、阿寒、摩周湖・川湯）など、遠方まで足を延ばす人の割合が全体に比べ 10%以上高く、旭川は 6 割以上が訪れている。

逆に、フリー型パック利用者や旅行会社を利用していない人では、札幌・小樽・旭川以外の地域を訪れた人は 1 割未満と少ない。

表 1-10 訪問地域(回答率 10%以上のもの)(×旅行会社の利用形態) (%)

	有効回答数(人)	平均訪問数(箇所)	札幌	小樽	旭川	支笏湖	層雲峡	網走	千歳	定山溪温泉	函館	阿寒	摩周湖・川湯
全体	1,262	3.9	94.8	33.8	32.6	14.3	13.3	11.5	11.2	9.5	7.5	5.6	5.2
利用した	830	4.4	95.4	35.7	41.4	18.7	19.4	15.9	12.8	10.7	8.6	8.1	7.6
団体型パック	322	6.9	94.7	27.6	62.4	36.6	48.8	38.2	19.9	19.6	9.0	20.5	18.9
フリー型パック	508	3.0	95.9	40.7	28.1	7.3	0.8	1.8	8.3	5.1	8.3	0.2	0.4
利用していない	403	2.5	94.0	30.8	13.6	5.0		2.0	8.2	6.9	5.5	0.2	0.5

	登別	大沼公園	洞爺	釧路	紋別	知床	ニセコ	大雪	帯広	富良野	苫小牧	美瑛
全体	4.8	3.9	3.5	3.0	2.6	2.4	1.6	1.4	1.3	1.1	1.0	1.0
利用した	4.9	4.9	4.6	3.7	3.6	3.5	1.7	1.9	1.3	1.0	0.7	1.3
団体型パック	3.7	9.3	7.5	8.4	8.1	9.0	1.2	3.7	3.1	1.2	0.9	3.1
フリー型パック	5.7	2.2	2.8	0.8	0.8		2.0	0.8	0.2	0.8	0.6	0.2
利用していない	4.2	1.7	1.5	1.5	0.7		1.2	0.2	1.0	1.5	1.7	0.5



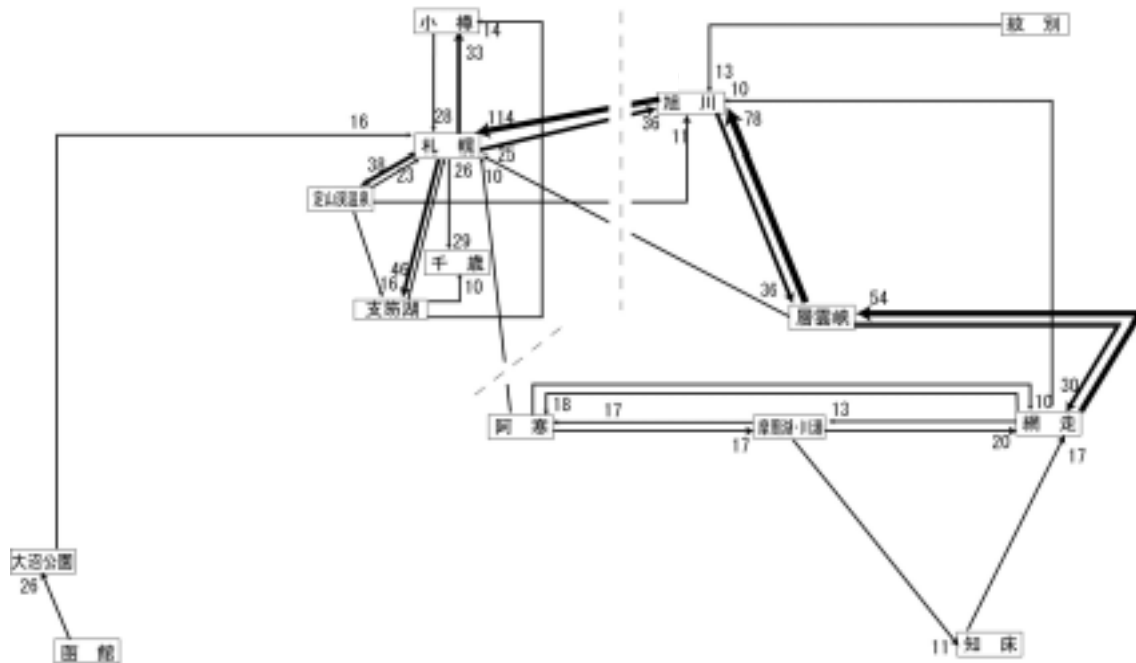


図 1-2-2 訪問地域 ルートマップ(団体型バック利用者) (N=322)

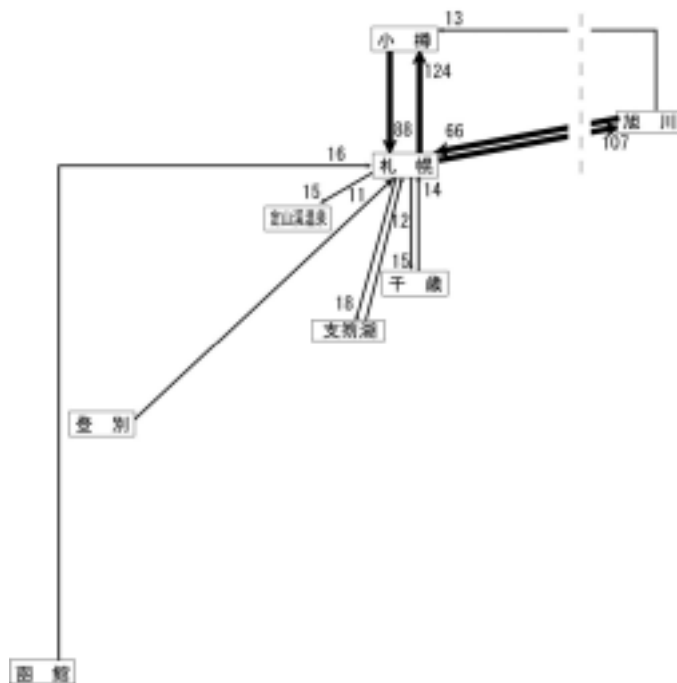


図 1-2-3 訪問地域 ルートマップ(フリー型バック利用者) (N=508)

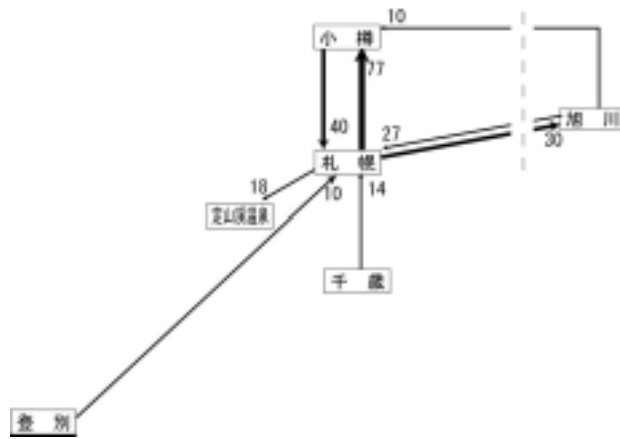


図 1-24 訪問地域 ルートマップ(旅行会社 利用なし) (N=403)



## 5) 利用交通機関

札幌滞在中に利用した交通機関は、「JR」の割合が最も高く 43.8%、次いで「地下鉄 (34.4%)」、「貸切バス (29.2%)」、「タクシー (28.0%)」の順となっている。

最もよく利用した交通機関も「JR」の割合が最も高く 26.6%、次いで「貸切バス (22.9%)」、「地下鉄 (18.8%)」、「タクシー (14.2%)」となっている。

「その他」としては、「徒歩」「ホテルの送迎バス」などの回答があった。

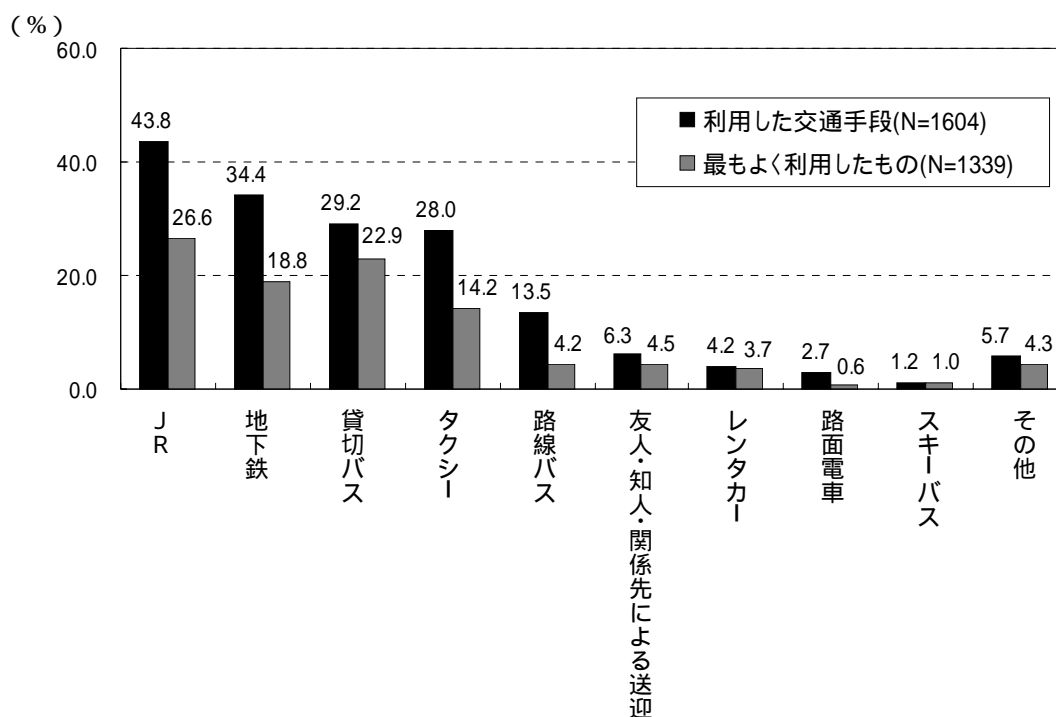


図 1-25 利用交通機関

旅行会社の利用別にみると、団体型パック利用者では 8 割以上が「貸切バス」で移動しており、他の交通機関の利用はいずれも全体平均に比べ低くなっている。一方、フリー型パック利用者では、「タクシー」の利用割合が高いほか、「JR」「地下鉄」「路線バス」といった公共交通機関の利用割合も全体平均に比べ高くなっている。

旅行形態(同行者)別にみると、一人で訪れた人は、「JR」「地下鉄」「路線バス」といった公共交通機関を利用している割合がいずれも全体に比べ 5%以上高くなっている。また、仕事上の関係者と訪れた人では、「タクシー」の利用割合が、全体平均に比べ高い。

表 1-11 利用した交通機関(×旅行会社の利用、旅行形態) (%)

		有効回答数(人)	貸切バス	スキーバス	タクシー	レンタカー	友人・知人や関係先による送迎	路線バス	JR	地下鉄	路面電車	その他
全体		1604	29.2	1.2	28.0	4.2	6.3	13.5	43.8	34.4	2.7	5.7
旅行会社の利用	利用した	1065	41.6	1.4	28.3	2.6	2.5	11.7	42.3	31.0	2.5	6.2
	団体型パック	426	86.2	0.2	11.0	1.2	1.2	2.1	17.4	11.7	0.5	7.3
	フリー型パック	639	11.9	2.2	39.7	3.6	3.4	18.2	58.8	43.8	3.9	5.5
	利用していない	495	3.0	0.6	26.1	7.3	14.1	18.2	47.3	42.2	3.4	5.3
旅行形態	家族で	453	27.2	0.9	32.2	5.1	5.3	15.5	41.9	31.8	1.5	3.5
	夫婦で	540	38.9	1.7	24.6	4.4	5.0	9.1	40.7	32.8	3.0	7.0
	友人と	298	28.5	1.0	29.2	4.0	6.7	16.1	50.0	38.3	3.7	5.0
	一人で	154	3.9	0.6	16.9	0.0	9.7	18.8	57.8	44.8	4.5	8.4
	仕事上の関係者と	102	28.4	2.0	41.2	8.8	7.8	10.8	40.2	30.4	2.0	3.9
	その他	44	43.2	0.0	27.3	0.0	9.1	18.2	27.3	27.3	0.0	4.5

## 6) 旅行費用

旅行会社を利用した人は、パック旅行代として平均約7万9500円を、また旅行会社を利用しなかった人は、往復旅費平均約5万1900円と宿泊代平均約2万5500円を支払っている。

現地での消費項目としては、おみやげ代が最も高く平均約2万600円、次いで飲食費・平均約1万8400円となっている。現地での交通費は平均9300円、娯楽費は8800円となっている。

旅費の総額は平均で12万6300円であり、「15万円以上」が23.1%と最も多かった。

表 1-12 旅行費用

(%)

		有効 回答数 (人)	5千円 未満	5千～ 1万円 未満	1～ 2万円 未満	2～ 3万円 未満	3～ 4万円 未満	4～ 5万円 未満	5万円 以上	平均 金額 (千円)
旅行会社利用	パック旅行代	992	0.3	0.1	0.8	0.7	8.0	6.7	83.5	79.5
旅行会社 未利用	往復旅費	431	5.3	0.2	2.1	7.9	29.9	11.8	42.7	51.9
	宿泊代	364	11.8	10.4	26.9	20.3	12.4	4.4	13.7	25.5
全員	現地での交通費	988	45.2	24.0	18.6	6.2	2.6	0.3	3.0	9.3
	飲食費	1134	7.7	15.3	39.2	18.9	9.8	3.1	6.2	18.4
	娯楽費	634	43.5	19.9	21.6	7.6	3.0	0.8	3.6	8.8
	おみやげ代	1181	10.4	17.1	31.2	20.1	10.1	2.5	8.6	20.6
	現地総額	572	0.7	1.4	11.0	21.7	15.0	11.4	38.8	53.1

注) 有効回答数が異なるため、現地総額は、各項目の平均金額の合計値とは異なる

	有効 回答数 (人)	4万円 未満	4万～ 6万円 未満	6～ 8万円 未満	8～ 10万円 未満	10～12 万円未満	12～15 万円未満	15万円 以上	平均 金額 (千円)
旅費総額	516	1.2	6.2	15.5	21.3	17.8	14.9	23.1	126.3

旅行会社の利用形態別にみると、「合計金額」の平均値は、旅行会社を利用していない人に比べ、利用している人のほうが1万7000円程度多くなっている。

「現地の総額」では、フリー型パック利用者で高く、団体型パック利用者で低くなっている。費目ごとにみると、団体型パック利用者では、「おみやげ代」が高い他は全体平均値に比べ低い値となっている。また、旅行会社を利用していない人では、「おみやげ代」の支出が全体平均に比べ少なくなっている。

居住圏別にみると、大阪圏では、旅費総額・現地での総額がともに首都圏より多くなっている。

表 1-13 旅行費用(×旅行会社の利用形態別、居住地別)

	合計金額 (円)	現地での総額(円)				
		交通費 (円)	飲食費 (円)	娯楽費 (円)	おみやげ代 (円)	
全 体	126,291	53,064	9,276	18,396	8,844	20,602
利用した	131,812	54,871	9,338	17,962	8,246	21,863
団体型パック	131,069	44,239	7,131	12,930	6,353	22,343
フリー型パック	132,085	58,562	10,171	21,130	9,112	21,552
利用していない	114,772	49,961	8,994	18,065	9,742	13,831
居住地 首都圏	119,301	49,788	8,632	18,103	8,983	20,047
大阪圏	137,972	59,082	10,491	18,910	8,633	20,981

注) 有効回答数が異なるため、現地総額は、各項目の平均金額の合計値とは異なる

## 7) 食事に支払った費用

全体の平均金額は、昼食で2,748円、夕食で6,177円であった。1回の食事にかけた平均費用は、昼食では「1000～3000円未満」が63.0%と過半数を占めている。夕食では「5000～10000万円未満」が最も多く31.4%であった。

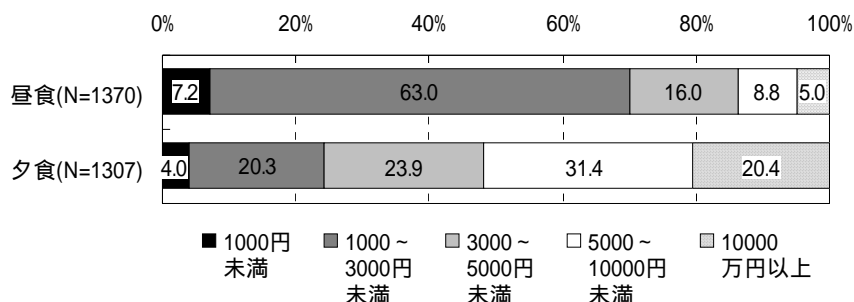


図 1-26 食事にかけた費用

旅行会社の利用形態別にみると、団体型パック利用者では平均額が低く、全体平均値に比べ昼食では約300円、夕食では約1,300円の差があった。年収別にみると、年収が上がるほど、平均金額も高くなる傾向がみられた。年代別にみると、昼食・夕食ともに年代が上がるほど高くなる傾向がみられた。特に70歳以上で高くなっており、全体平均値に比べ昼食では約1,100円、夕食では約4,600円の差がみられた。

表 1-14 食事にかけた費用〔×旅行会社の利用形態別、居住地別、年収別、年代別〕

	昼食		夕食	
	有効回答数 (人)	平均金額 (円)	有効回答数 (人)	平均金額 (円)
全体	1,370	2,748	1,307	6,177
旅行会社				
利用した	889	2,646	858	6,056
団体型パック	325	2,478	300	4,851
フリー型パック	564	2,743	558	6,704
利用していない	448	2,792	419	5,889
居住地				
首都圏	905	2,606	845	6,278
大阪圏	447	2,980	443	6,005
年収				
収入なし	48	2,008	43	4,272
300万円未満	127	1,931	121	4,125
300～400万円未満	150	2,142	140	4,396
400～500万円未満	115	2,637	107	5,092
500～600万円未満	100	2,886	92	5,967
600～700万円未満	111	2,544	105	5,015
700～800万円未満	102	2,974	104	6,587
800～1000万円未満	184	3,092	169	6,400
1000～1500万円未満	165	2,910	164	7,145
1500万円以上	118	4,023	115	11,206
年代				
18～29歳	268	1,855	251	4,337
30～39歳	237	2,300	229	5,116
40～49歳	227	2,450	227	6,112
50～59歳	342	3,492	323	7,700
60～69歳	225	3,104	212	6,300
70歳以上	55	3,819	49	10,741

## 2 札幌滞在中の活動と評価

### 2-1 札幌滞在中の活動

#### 1) 札幌での旅行目的・楽しみ

札幌での旅行目的や楽しみとしては、「さっぽろ雪まつりを楽しむ」の割合が最も高く96.1%、回答者のうち大半が雪まつり目的であった。

「おいしいものを食べる(52.8%)」、「雪を楽しむ(20.5%)」のほかは、いずれも回答率が2割未満となっている。

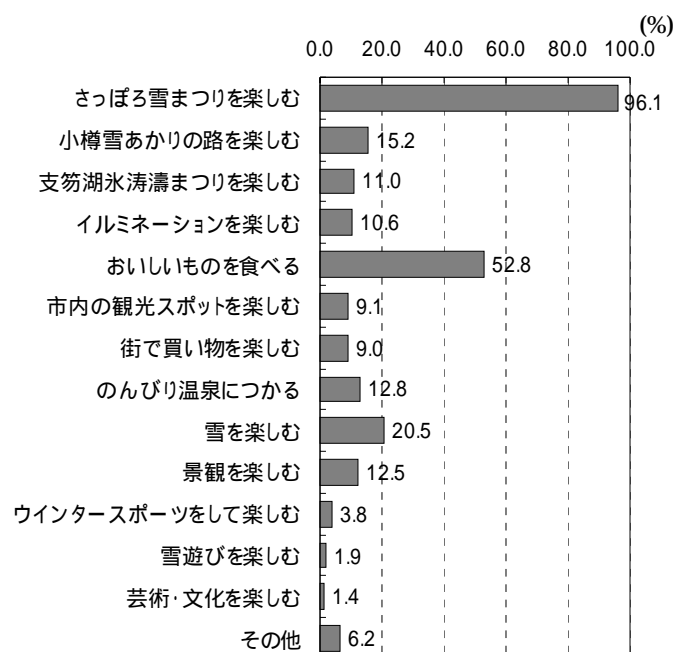


図 2-1 札幌での旅行目的や楽しみ (N=1597)

性別にみると、「市内の観光スポットを楽しむ」「ウインタースポーツを楽しむ」「芸術・文化を楽しむ」以外の全ての項目で女性の回答率が高く、特に「おいしいものを食べる」「雪を楽しむ」では、男性と5%以上の差がみられた。

年代別にみると、若い世代では「小樽雪あかりの路を楽しむ」「おいしいものを食べる」「雪を楽しむ」の回答率が全体平均に比べ高く、特に「おいしいものを食べる」では年代が低いほど回答率が高くなる傾向がみられた。また、70歳以上では「支笏湖氷濤まつりを楽しむ」「のんびり温泉につかる」の回答率が高く、「支笏湖氷濤まつりを楽しむ」は年代が上がるほど高くなる傾向がみられた。

居住圏別にみると、首都圏では「買い物を楽しむ」が、大阪圏では「支笏湖氷濤まつりを楽しむ」「のんびり温泉につかる」「雪を楽しむ」が高く、地域間で5%以上の差がみられた。

旅行会社の利用形態別にみると、団体型パックでは「支笏湖氷濤まつりを楽しむ」「のんびり温泉につかる」、フリー型パックでは「小樽雪あかりの路を楽しむ」「おいしいものを食べる」の回答率が高くなっている。

表 2-1 札幌での旅行目的や楽しみ(×性別、年代別、居住圏別、旅行会社の利用形態別) (%)

	有効回答数(人)	さっぽろ雪まつりを楽しむ	小樽雪あかりの路を楽しむ	支笏湖氷濤まつりを楽しむ	イルミネーションを楽しむ	おいしいものを食べる	市内の観光スポットを楽しむ	街で買い物を楽しむ	のんびり温泉につかる	雪を楽しむ	景観を楽しむ	ウインタースポーツを楽しむ	雪遊びを楽しむ	芸術・文化を楽しむ
全体	1,597	96.1	15.2	11.0	10.6	52.8	9.1	9.0	12.8	20.5	12.5	3.8	1.9	1.4
性別														
男性	672	94.3	14.6	9.7	8.0	48.4	9.7	8.0	10.4	16.5	12.1	4.5	1.2	1.9
女性	885	97.4	15.8	11.3	12.9	56.9	8.9	9.6	15.0	23.3	12.3	3.3	2.5	1.0
年代														
18～29歳	294	92.9	20.7	4.8	8.2	62.2	13.9	11.2	11.2	25.5	11.2	5.1	2.4	0.7
30～39歳	270	92.6	13.7	7.8	10.0	58.1	9.6	5.6	10.7	18.1	10.4	6.3	2.2	1.5
40～49歳	269	96.7	16.7	8.2	8.6	53.9	8.2	6.7	10.4	21.2	7.1	5.6	3.7	0.7
50～59歳	397	98.0	13.9	14.4	13.4	51.1	7.6	11.1	15.9	17.9	12.8	1.8	0.5	1.5
60～69歳	277	99.3	10.8	14.4	12.3	44.4	7.2	9.4	13.7	19.9	18.8	1.8	1.4	1.4
70歳以上	68	98.5	16.2	22.1	11.8	35.3	8.8	10.3	20.6	25.0	16.2	1.5	1.5	5.9
居住圏														
首都圏	1,039	95.5	13.7	8.6	11.1	53.5	9.0	10.8	11.0	19.0	12.2	4.0	1.6	0.9
大阪圏	534	97.4	18.0	14.8	9.9	52.2	9.4	5.6	16.7	24.0	12.7	3.4	2.4	2.4
旅行会社														
利用	1,057	98.0	14.4	14.7	11.8	51.9	9.4	9.4	13.0	20.2	13.9	2.8	1.9	1.2
団体型パック	422	99.1	5.0	28.2	8.5	41.9	8.1	7.8	20.1	20.9	15.6	0.5	1.2	1.4
フリー型パック	635	97.3	20.6	5.7	14.0	58.6	10.2	10.4	8.2	19.8	12.8	4.4	2.4	1.1
未利用	495	91.9	17.4	3.4	8.5	56.4	8.9	7.9	12.7	20.8	9.7	5.9	2.2	1.8

## 2) 滞在中の活動

札幌滞在中の実際の活動としては、「イベント・まつりの鑑賞」が最も高く 93.1%、次いで「食事 | 夕食 (74.2%)」、「食事 | 昼食 (64.4%)」、「買い物 | 菓子類 (49.1%)」の順となっている。

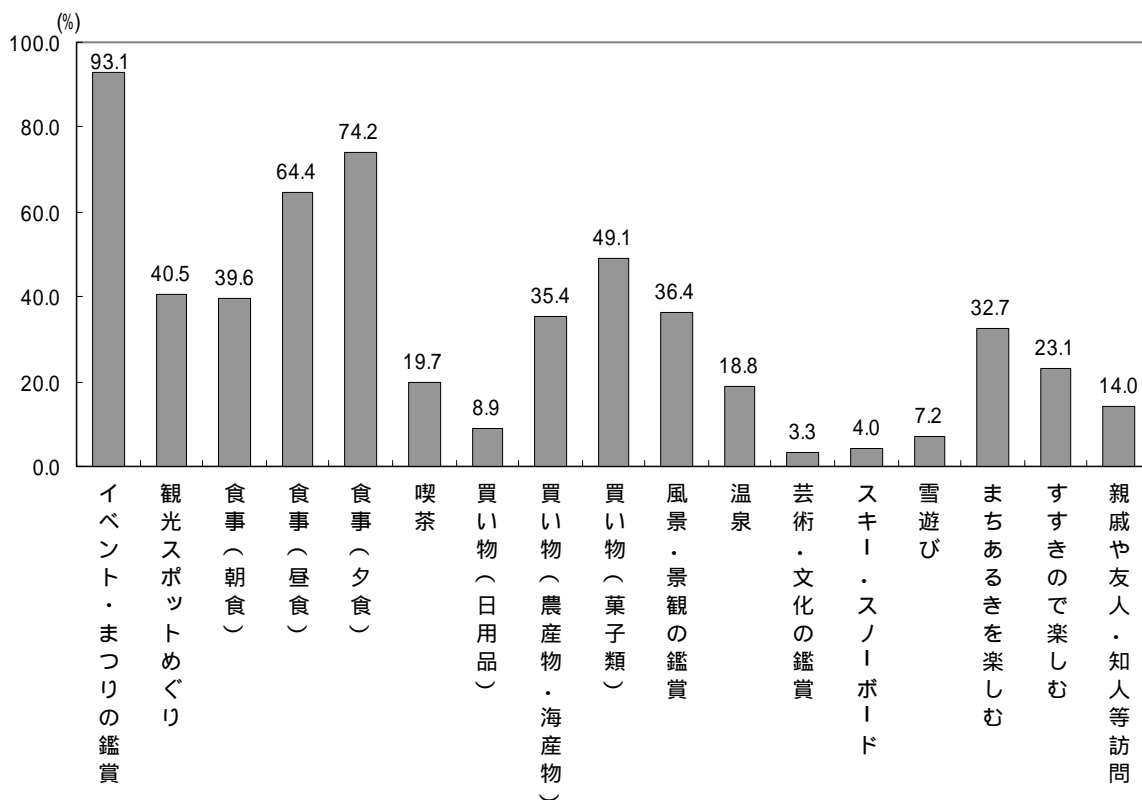


図 2-2 札幌で滞在中に行った活動 (N=1592)



性別にみると、平均回答数は男性（5.3個）に比べ女性が6.0個と高く、特に「買い物 | 菓子類」、「風景・景観の鑑賞」では平均値より5%以上、回答率が高くなっている。

年代別にみると、若い世代ほど平均回答数が多く、特に30歳未満では「観光スポットめぐり」「食事 | 昼食・夕食」「喫茶」「買い物 | 菓子類」「親戚・友人宅訪問」が全体平均値を5%以上、上回っている。

居住圏別にみると、大阪圏では「観光スポットめぐり」「風景・景観の鑑賞」「温泉」の回答率が高い。

旅行会社の利用状況別にみると、フリー型パック利用者で平均回答数が6.2個と他に比べ高く、「食事」や「まちあるき」での回答率が高くなっている。また、団体パック利用者では「風景・景観の鑑賞」「温泉」の割合が、旅行会社を利用していない人では「食事 | 昼・夕」「親戚・友人宅訪問」の割合が高くなっている。

表 2-2 札幌で滞在中に行った活動(×性別、年代別、居住圏別、旅行会社の利用形態別) (%)

	有効回答数(人)	平均回答数(個)	イベント・まつりの鑑賞	観光スポットめぐり	食事—朝食	食事—昼食	食事—夕食	喫茶	買い物—日用品	買い物—農産物・海産物	買い物—菓子類	風景・景観の鑑賞	温泉	芸術・文化の鑑賞	スキー・スノーボード	雪遊び	まちあるきを楽しむ	すすきので楽しむ	親戚・友人宅等訪問
全体	1,592	5.7	93.1	40.5	39.6	64.4	74.2	19.7	8.9	35.4	49.1	36.4	18.8	3.3	4.0	7.2	32.7	23.1	14.0
性別 男性	670	5.3	91.9	37.5	42.1	63.1	74.2	18.2	7.9	31.5	40.9	29.0	16.3	3.1	5.1	5.7	28.8	22.4	12.7
性別 女性	885	6.0	93.9	43.2	38.1	66.4	75.0	20.8	9.4	38.5	55.9	41.9	20.7	3.5	3.3	8.4	36.2	23.6	15.3
年代 18～29歳	295	6.3	93.2	50.2	43.4	76.3	83.4	24.7	11.5	29.2	57.3	36.6	15.6	4.7	5.4	10.5	36.3	25.8	22.4
年代 30～39歳	269	5.5	92.6	38.3	40.9	68.4	77.0	20.4	9.3	27.9	47.6	30.5	14.1	3.3	7.1	10.8	31.2	18.2	11.5
年代 40～49歳	269	5.8	94.8	34.2	42.8	65.4	75.8	17.5	8.6	38.7	52.4	33.1	19.3	2.2	6.3	10.0	33.8	23.0	14.9
年代 50～59歳	397	5.6	94.2	40.1	37.8	58.9	72.8	15.1	7.3	41.3	48.9	40.3	22.4	2.8	1.8	3.0	32.5	25.2	11.3
年代 60～69歳	275	5.3	92.7	40.0	33.5	59.3	66.5	20.0	8.0	37.1	40.0	36.4	18.9	2.9	1.8	4.4	31.3	24.4	12.0
年代 70歳以上	67	5.4	82.1	37.3	44.8	55.2	61.2	28.4	7.5	41.8	47.8	44.8	31.3	6.0	0.0	3.0	26.9	10.4	9.0
居住圏 首都圏	1,037	5.6	92.6	37.7	39.1	66.9	74.1	18.7	8.6	35.1	49.9	32.0	16.2	3.0	4.6	6.6	31.6	21.2	16.5
居住圏 大阪圏	532	5.9	94.0	45.9	40.8	60.7	75.4	21.4	9.4	36.1	48.3	44.4	24.2	3.9	3.0	8.5	35.5	26.9	9.4
旅行会社 利用	1,055	5.7	94.9	44.6	38.7	62.2	73.4	19.8	8.4	37.4	51.1	38.9	19.6	3.5	3.2	6.2	35.0	24.7	8.2
旅行会社 団体型パック	420	5.0	92.6	44.5	28.3	44.8	58.6	12.9	6.2	34.0	48.6	41.4	29.0	4.0	0.7	4.5	27.9	21.4	3.3
旅行会社 フリー型パック	635	6.2	96.4	44.7	45.5	73.7	83.1	24.4	9.9	39.7	52.8	37.2	13.4	3.1	4.9	7.2	39.7	26.9	11.5
旅行会社 未利用	492	5.7	89.8	33.1	42.9	71.1	77.6	20.1	10.6	32.1	46.7	32.5	16.9	3.0	5.5	10.2	29.9	20.9	27.0

### 3) 食事

“楽しみにしていた食べもの”として回答率が最も高かったのは「ラーメン」で70.3%、次いで「寿司(55.3%)」、「寿司以外の海鮮(51.3%)」、「ジンギスカン(29.5%)」となっている。

一方、“実際に食べたもの”として回答率が最も高かったのも「ラーメン」で68.9%、次いで「寿司以外の海鮮(54.6%)」、「寿司(51.3%)」となっている。

いずれの食べものも、楽しみにしていた人の割合と実際に食べた人の割合に大差はない。

「洋菓子などのスイーツ」の割合は、“楽しみにしていた食べもの”・“実際に食べたもの”いずれにおいても、「ラーメン」「寿司」「寿司以外の海鮮」「ジンギスカン」に次いで高い。「スープカレー」「じゃがいも等農産物」よりも高く、札幌の味覚として定着しつつあることがうかがえる。

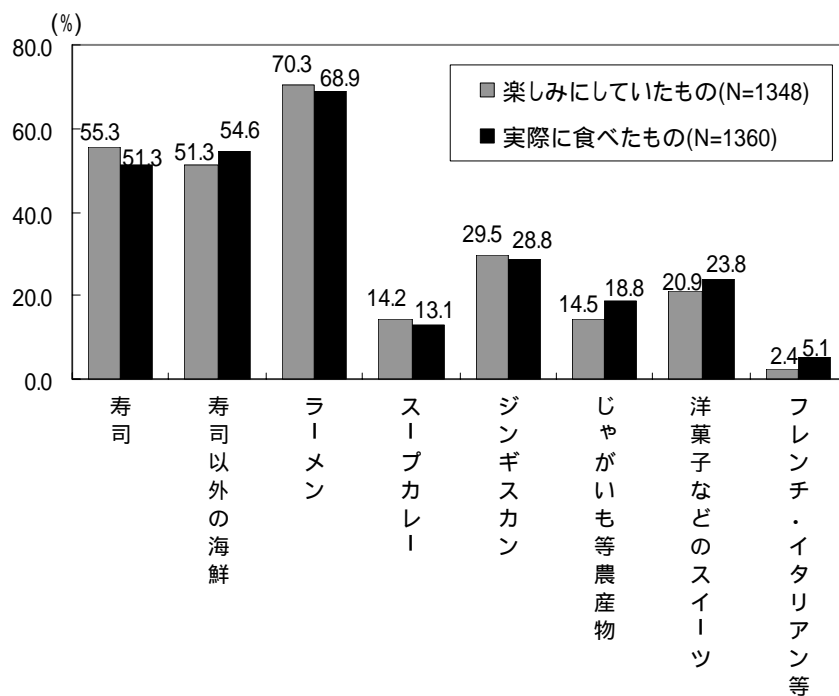


図 2-3 滞在中に楽しみにしていた食べ物、実際に食べたもの

楽しみにしていた食べもの

男女別では女性のほうが平均回答数が高くなっており、「洋菓子などのスイーツ」の回答率は男女間で15%以上の差がみられた。

性・年代別にみると、「スープカレー」は男女とも、若い世代ほど回答率が高くなる傾向がみられた。また、「洋菓子などのスイーツ」は、女性では60歳未満の全ての年代で2割を超している。

表 2-3 楽しみにしていた食べ物〔×性・年代別〕 (%)

	有効回答数(人)	平均回答数(個)	寿司	寿司以外の海鮮	ラーメン	スープカレー	ジンギスカン	じゃがいも等農産物	洋菓子などのスイーツ	フレンチやイタリアン等
全体	1,348	2.6	55.3	51.3	70.3	14.2	29.5	14.5	20.9	2.4
男性平均	551	2.5	53.9	51.9	72.2	12.2	33.4	13.2	11.4	1.6
女性平均	773	2.7	56.3	50.8	69.0	15.8	26.3	15.1	27.9	3.1
男性 18～29歳	89	2.7	51.7	48.3	71.9	24.7	51.7	12.4	11.2	0.0
30～39歳	98	2.6	57.1	49.0	76.5	19.4	37.8	4.1	9.2	1.0
40～49歳	110	2.5	52.7	55.5	70.0	12.7	35.5	11.8	5.5	0.9
50～59歳	126	2.5	51.6	53.2	73.0	5.6	25.4	15.1	17.5	3.2
60～69歳	108	2.4	58.3	53.7	68.5	2.8	21.3	17.6	11.1	2.8
70歳以上	20	2.8	45.0	45.0	80.0	10.0	35.0	35.0	20.0	0.0
女性 18～29歳	183	2.9	56.8	47.5	69.9	29.5	33.3	15.8	33.9	3.8
30～39歳	148	2.7	54.7	44.6	68.9	23.0	34.5	12.2	26.4	2.0
40～49歳	126	2.6	49.2	56.3	64.3	7.1	20.6	20.6	32.5	1.6
50～59歳	207	2.6	60.9	52.7	72.0	9.2	20.8	10.6	28.0	3.9
60～69歳	95	2.5	54.7	54.7	67.4	6.3	20.0	21.1	14.7	3.2
70歳以上	14	2.6	71.4	57.1	64.3	0.0	21.4	14.3	14.3	7.1

実際に食べたもの

性別にみると、平均回答数は男性に比べ女性のほうが高い。特に、前頁の“楽しみにしていたもの”と同様、「スイーツ」での回答率は30.7%と高く、男性平均値と比べ15%以上の差がみられた。

性・年代別にみると、「スープカレー」は男女とも、年代が低いほど食べた人の割合が高くなる傾向がみられた。

表 2-4 実際に食べた食べ物〔×性・年代別〕 (%)

	有効回答数(人)	平均回答数(個)	寿司	寿司以外の海鮮	ラーメン	スープカレー	ジンギスカン	じゃがいも等農産物	洋菓子などのスイーツ	フレンチやイタリアン等
全体	1,360	2.7	51.3	54.6	68.9	13.1	28.8	18.8	23.8	5.1
男性平均	560	2.5	48.8	53.6	69.6	10.7	32.1	15.0	14.6	3.4
女性平均	774	2.8	53.0	55.4	68.2	15.0	26.0	21.3	30.7	6.5
男性 18～29歳	94	2.9	47.9	52.1	71.3	20.2	56.4	17.0	18.1	4.3
30～39歳	99	2.5	49.5	49.5	76.8	15.2	38.4	7.1	12.1	2.0
40～49歳	110	2.5	49.1	60.9	63.6	11.8	32.7	12.7	10.9	3.6
50～59歳	125	2.5	45.6	55.2	69.6	5.6	23.2	20.0	20.0	4.0
60～69歳	112	2.2	52.7	50.0	67.0	3.6	16.1	15.2	11.6	3.6
70歳以上	20	2.7	45.0	50.0	75.0	10.0	30.0	25.0	15.0	0.0
女性 18～29歳	183	3.2	53.6	56.3	73.2	26.8	35.5	27.3	37.2	6.6
30～39歳	147	2.8	52.4	50.3	71.4	19.0	27.2	19.7	29.3	6.8
40～49歳	130	2.8	46.9	55.4	64.6	13.8	25.4	23.8	33.1	7.7
50～59歳	201	2.6	57.2	57.2	67.7	7.5	20.4	17.4	29.4	6.0
60～69歳	98	2.5	50.0	57.1	66.3	5.1	21.4	18.4	22.4	5.1
70歳以上	15	2.1	66.7	60.0	26.7	6.7	6.7	13.3	20.0	6.7

#### 4) 札幌滞在中に訪問した観光スポット

訪れた人が最も多かったのは「さっぽろ雪まつり大通会場」で 97.9%、次いで「さっぽろ雪まつりすすきの会場 (54.3%)」、「時計台 (44.9%)」、「さっぽろテレビ塔 (39.5%)」、「すすきの (32.9%)」となっている。

都心部に位置する観光スポットが上位を占めており、郊外に位置する観光スポットとしては「さっぽろ雪まつりさとらんど会場 (17.8%)」のほかは、いずれも 1 割未満となっている。

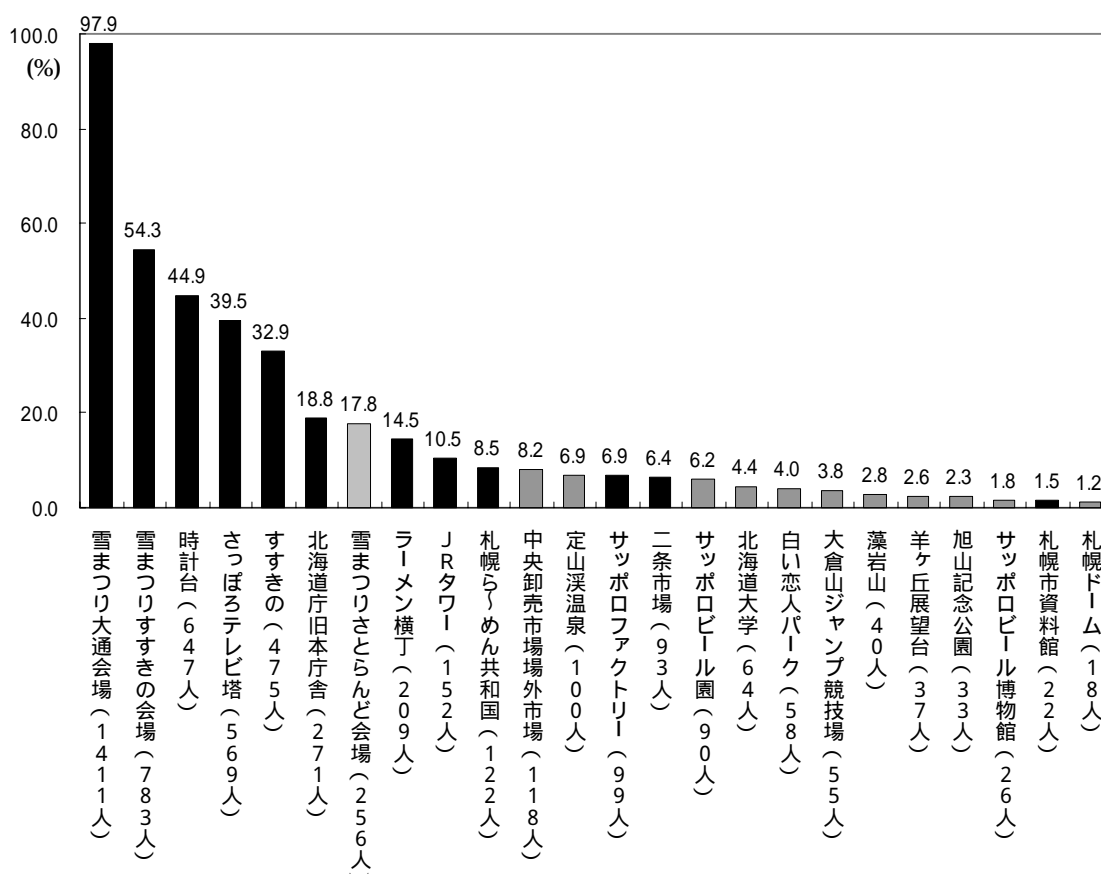


図 2-4 訪問した観光スポット・回答率 1.0%以上のもの (N=1442)

図中、濃色は都心部に位置する観光スポットを示す

表 2-5 訪問した観光スポット・回答率 1.0%未満のもの

訪問者割合 (%)	観光スポット名
0.5 以上	豊平館、千歳鶴酒ミュージアム、円山動物園、北海道開拓の村・北海道開拓記念館、知事公館、札幌ウインタースポーツミュージアム、モエレ沼公園、ノリア
0.1 以上 ~ 0.5 未満	札幌芸術の森、札幌コンサートホールKitara、雪印乳業史料館、滝野すずらん丘陵公園、北海道大学総合博物館、北海道立近代美術館、北海道彫刻美術館・本郷新記念館、北海道立三岸好太郎美術館、エリエールスクエア渡辺淳一文学館、小金湯温泉、札幌市アイヌ文化交流センター
0(回答者がいなかったもの)	北海道立文学館

性別にみると、女性のほうが訪問したスポット数の平均値が男性に比べやや高い。「さっぽろテレビ塔」では女性、「すすきの」では男性のほうが回答率が高く、性別間で 5%以上の差がある。

年代別にみると、40代では訪問したスポット数の平均値が 3.7 箇所と他世代に比べ低くなっている。18～29 歳では「時計台」「すすきの」の回答率が、70 歳以上では「北海道庁旧本庁舎」など 6 つのスポットでの回答率が、他に比べ高く、全体平均値と比べて 5%以上の差がみられた。

旅行会社の利用形態別にみると、フリー型パックの利用者では訪問したスポット数の平均値が 4.6 箇所と、他に比べ多くの観光スポットを訪れていることがうかがえる。なかでも、「さっぽろ雪まつりすすきの会場」「さっぽろテレビ塔」「すすきの」の訪問割合は、全体に比べ 5%以上高くなっている。また、団体型パック利用者では「定山溪温泉」へ行った人の割合が全体平均に比べ 5%以上高くなっている。

表 2-6 訪問した観光スポット・回答率 1.0%以上のもの

(×性別、年代別、居住圏別、旅行会社の利用形態別)

(%)

	有効回答数(人)	平均回答数(箇所)	大通会場	さっぽろ雪まつり	すすきの会場	さっぽろ雪まつり	時計台	さっぽろテレビ塔	すすきの	(赤レンガ)	北海道庁旧本庁舎	さくらんどう会場	さっぽろ雪まつり	ラーメン横丁	RTAタワー	共和国	札幌らゝめん	場外市場	中央卸売市場
全体	1442	4.1	97.9	54.3	44.9	39.5	32.9	18.8	17.8	14.5	10.5	8.5	8.2						
性別 男性	612	4.0	97.1	52.6	42.3	34.6	36.6	19.0	15.2	16.8	9.6	6.9	8.5						
性別 女性	803	4.2	98.4	55.7	46.8	43.2	30.4	18.7	19.7	12.7	11.3	9.7	8.0						
年代 18~29歳	277	4.4	96.4	54.5	50.2	40.8	37.9	20.9	18.4	12.3	12.3	11.6	7.6						
年代 30~39歳	250	4.0	97.6	58.0	43.6	37.2	29.2	15.6	20.4	14.4	9.2	12.8	8.8						
年代 40~49歳	256	3.7	98.4	50.4	39.5	35.2	28.5	12.5	19.1	14.5	6.3	6.3	7.0						
年代 50~59歳	351	4.2	98.6	55.6	44.4	41.3	37.0	19.4	14.8	14.8	11.7	6.3	8.8						
年代 60~69歳	237	4.3	97.5	51.9	47.3	43.0	31.6	23.6	17.7	14.8	11.8	7.2	9.3						
年代 70歳以上	57	4.3	100.0	52.6	40.4	35.1	24.6	26.3	14.0	21.1	15.8	5.3	5.3						
居住圏 首都圏	943	4.1	97.9	53.0	42.8	37.3	32.8	18.3	17.9	14.3	10.5	10.1	8.4						
居住圏 大阪圏	483	4.1	97.7	56.1	48.0	43.3	33.1	19.3	17.2	14.5	10.4	5.6	7.9						
旅行会社 利用	953	4.3	98.8	57.2	48.0	44.9	35.2	19.1	17.6	13.9	11.3	8.9	7.7						
旅行会社 団体型パック	367	3.9	98.1	53.7	47.4	43.9	26.4	17.4	15.3	12.8	10.1	3.3	3.0						
旅行会社 フリ型パック	586	4.6	99.3	59.4	48.3	45.6	40.6	20.1	19.1	14.5	12.1	12.5	10.6						
旅行会社 未利用	457	3.9	95.6	49.5	39.2	29.5	29.8	18.8	17.7	16.6	8.8	7.9	9.4						

	定山溪温泉	ファクトリー	サッポロ	二条市場	ビール園	サッポロ	北海道大学	白い恋人パーク	ジャンプ競技場	大倉山	藻岩山	羊ヶ丘展望台	旭山記念公園	博物館	サッポロビール	札幌市資料館	札幌ドーム
全体	6.9	6.9	6.4	6.2	4.4	4.0	3.8	2.8	2.6	2.3	1.8	1.5	1.2				
性別 男性	6.4	6.9	6.7	7.2	4.2	3.3	4.2	3.3	2.8	2.5	1.8	1.3	1.8				
性別 女性	7.2	7.1	6.1	5.4	4.6	4.6	3.6	2.5	2.5	2.2	1.9	1.7	0.9				
年代 18~29歳	5.1	9.4	4.0	7.6	6.1	8.3	2.9	1.1	5.1	0.4	0.4	1.8	2.5				
年代 30~39歳	7.2	8.0	4.8	5.2	4.4	3.6	2.4	3.2	1.2	2.4	2.0	1.6	0.8				
年代 40~49歳	4.7	3.9	5.5	7.8	2.0	3.5	3.1	3.1	0.8	0.8	2.3	1.2	0.0				
年代 50~59歳	8.3	5.7	8.0	5.4	3.4	2.6	4.0	2.8	1.4	4.0	2.3	2.8	0.6				
年代 60~69歳	8.4	9.7	7.2	4.6	6.8	3.0	5.9	3.4	4.2	3.0	1.7	0.0	3.0				
年代 70歳以上	12.3	0.0	15.8	10.5	3.5	1.8	8.8	5.3	5.3	5.3	3.5	0.0	0.0				
居住圏 首都圏	7.0	8.4	7.2	7.2	3.1	3.4	4.6	2.2	2.5	2.0	1.6	1.6	1.7				
居住圏 大阪圏	6.8	4.1	4.8	4.6	6.8	5.4	2.5	3.7	2.7	2.9	2.3	1.4	0.4				
旅行会社 利用	7.9	8.0	7.9	6.6	3.9	3.3	3.9	2.6	2.5	2.4	1.7	1.0	0.6				
旅行会社 団体型パック	14.4	7.6	5.7	2.5	3.0	1.6	0.8	2.5	1.4	3.0	0.8	0.8	0.3				
旅行会社 フリ型パック	3.8	8.2	9.2	9.2	4.4	4.3	5.8	2.7	3.2	2.0	2.2	1.2	0.9				
旅行会社 未利用	4.6	5.0	3.9	5.5	5.7	5.5	3.9	3.3	2.8	1.8	1.5	2.6	2.6				

最も多くの人を選択したルートは、「さっぽろ雪まつり大通会場（以下大通会場） さっぽろ雪まつりすすきの会場（以下すすきの会場）（403人）」で、3割程度の人を選択している。

次いで、「すすきの会場 時計台（195人）」、「大通会場 時計台（175人）」、「大通会場 テレビ塔（170人）」の順となっており、各雪まつり会場を中心として、都心の観光スポットを訪問していることがうかがえる。

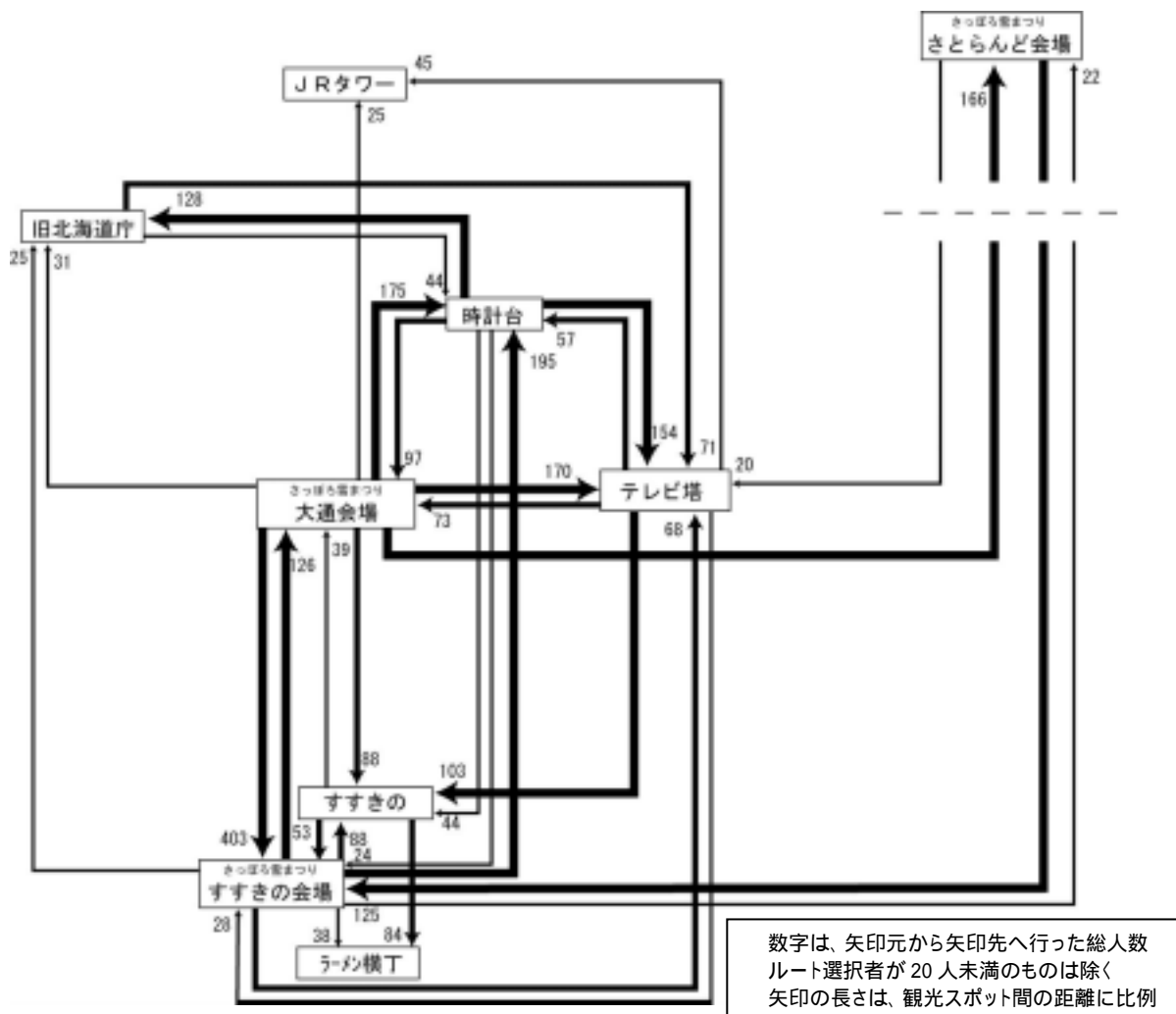


図 2-5 訪問した観光スポット・ルートマップ (N=1442)

旅行会社の利用形態別にみると（次頁図参照）観光スポットに差はないが、フリー型パック利用者ではルート数が多く、都心部を中心に散策している人が多いことがうかがえる。



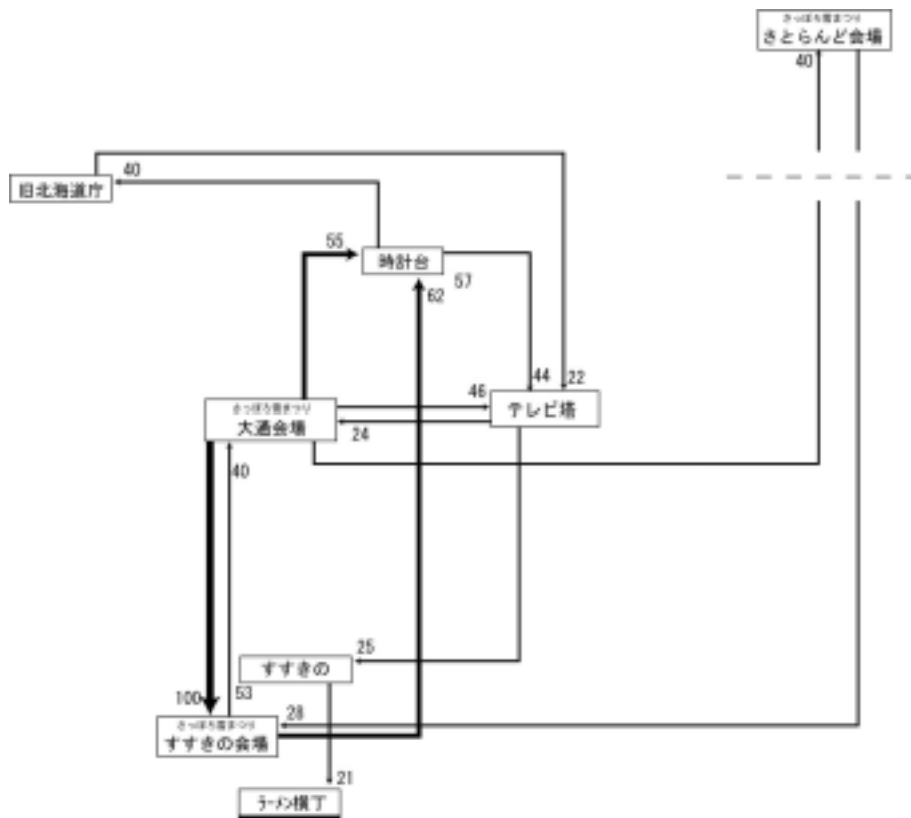


図 2-6 訪問した観光スポット・ルートマップ(団体型パック利用者) (N=367)

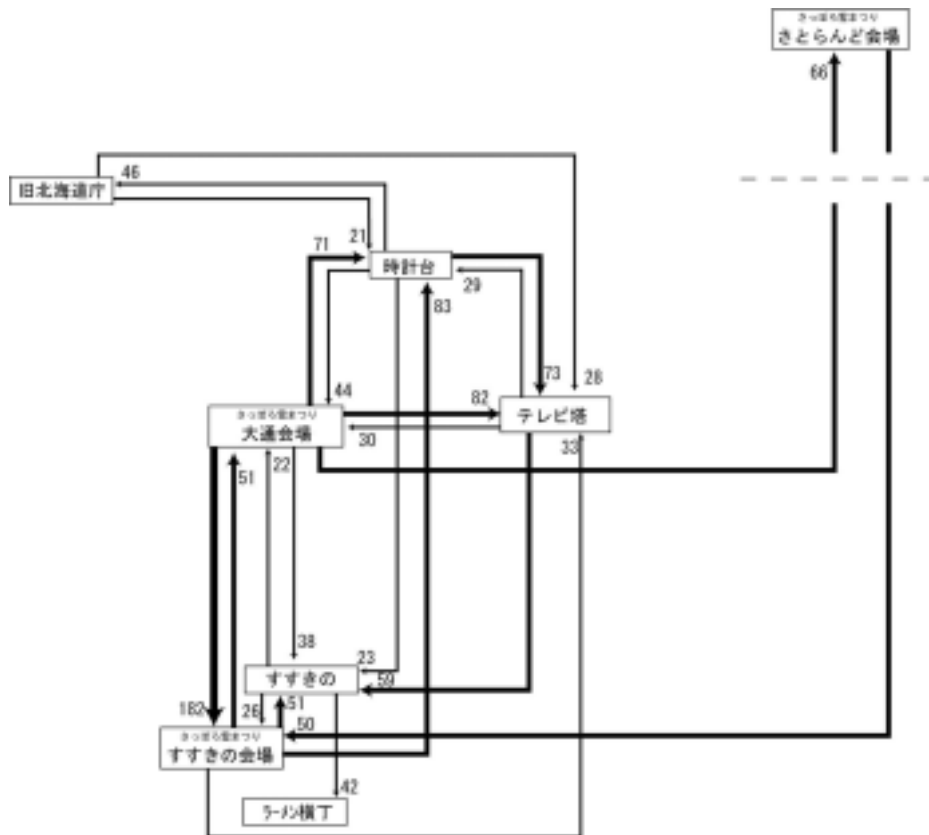


図 2-7 訪問した観光スポット・ルートマップ(フリー型パック利用者) (N = 586)

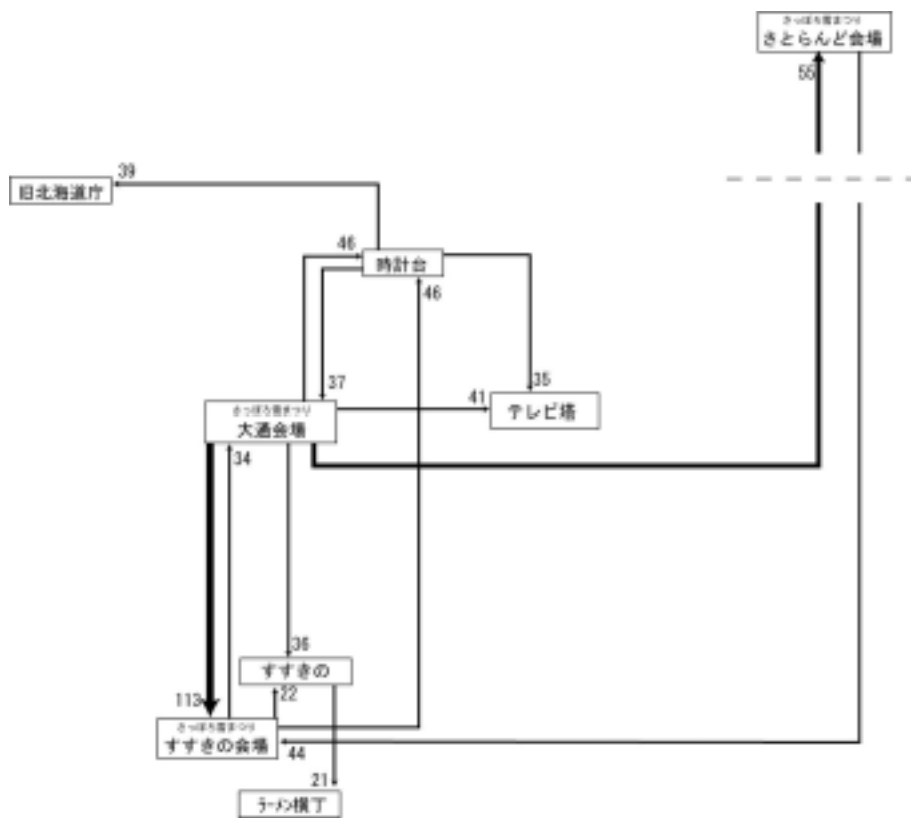


図 2-8 訪問した観光スポット・ルートマップ(旅行会社利用無し)(N=457)

## 5) 最も満足した施設

観光スポットを訪れた人のうち、そこを“最も満足した観光スポット”としてあげた人の割合をみると、以下のグラフのようになった(訪問した人数が20人未満のものを除く)。

最も満足度の高い観光スポットは「さっぽろ雪まつり大通会場」で、訪問した人のうち4割以上が“最も満足した”と感じている。

次いで満足度が高いのは「藻岩山」で22.5%、次いで「旭山記念公園(15.2%)」、「大倉山ジャンプ競技場(14.5%)」、「白い恋人パーク(13.8%)」、「定山溪温泉(10.0%)」となっており、他はいずれも10.0%未満であった。

また、“最も満足した”人の割合が1割を超えている6つの観光スポットのうち、「雪まつり大通会場」以外は、いずれも郊外に位置する観光スポットであった。

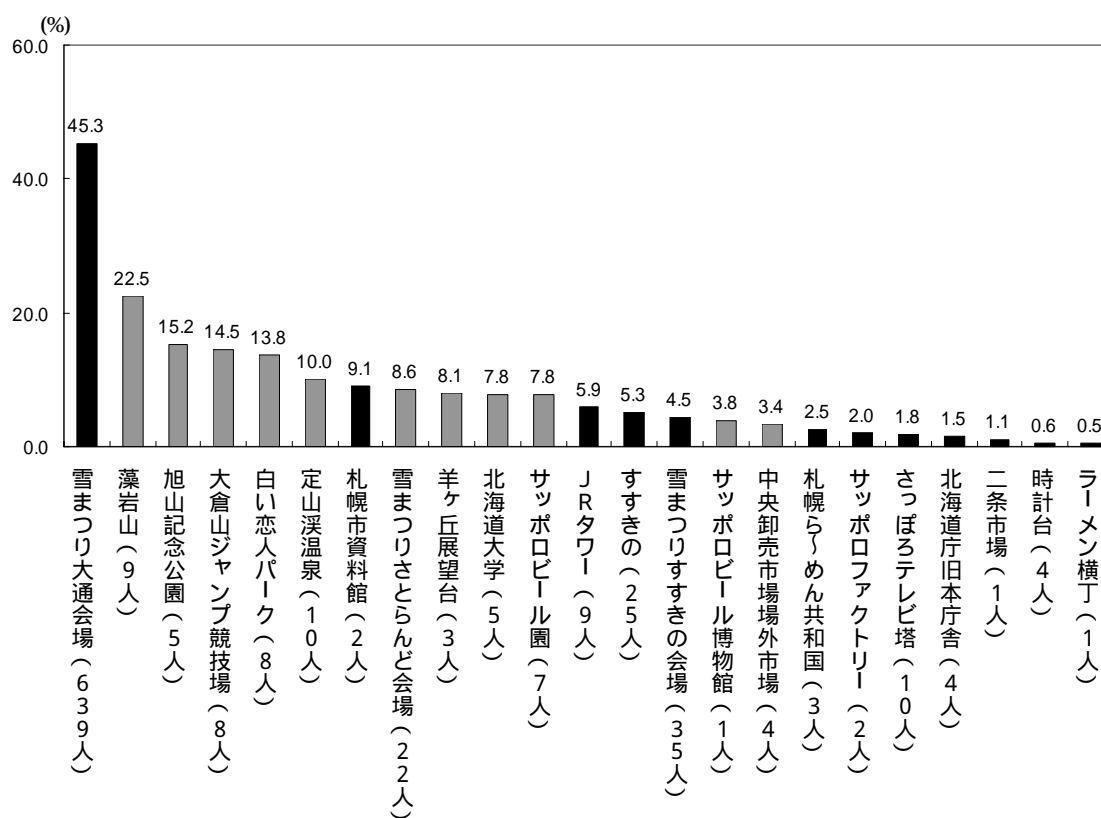


図 2-9 最も満足した観光スポット 訪問した人数が20人未満のものは除いた

図中、濃色は都心部に位置する観光スポットを示す

6) 今後訪問してみたい観光スポット

最も高いのは「定山溪温泉」で 17.6%、次いで「さっぽろ雪まつり大通会場(9.7%)」、「札幌ドーム(8.1%)」、「白い恋人パーク(6.0%)」、「モエレ沼公園(5.7%)」、「羊ヶ丘展望台(4.9%)」、「大倉山ジャンプ競技場(4.9%)」、「サッポロビール園(4.6%)」などとなっている。

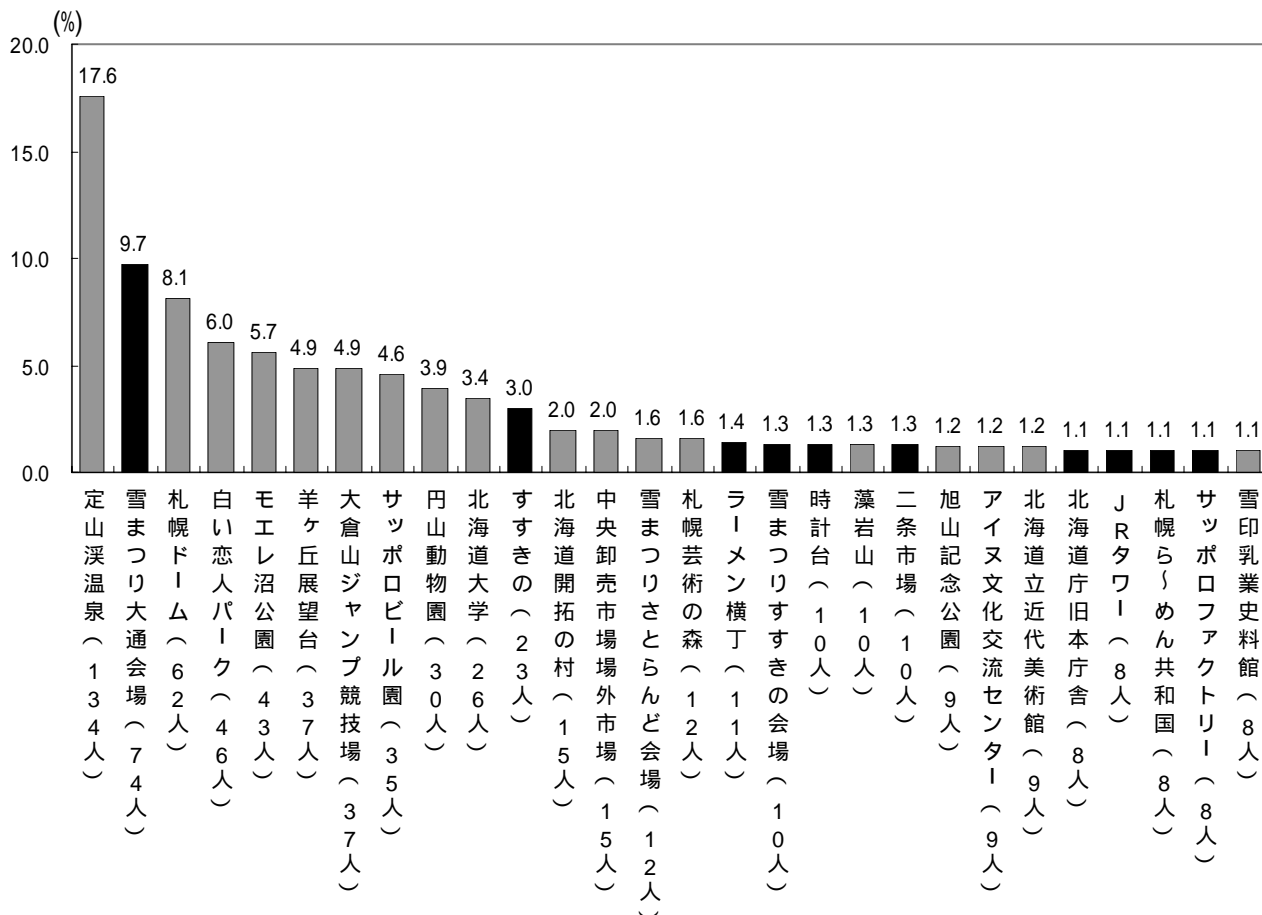


図 2-10 今後訪問したい観光スポット(N=761) 回答率が 1.0%未満のものは除いた

図中、濃色は都心部に位置する観光スポットを示す

## 7) 札幌にあったらよいと思う体験・活動

札幌にあったらよいと思う体験・活動を自由記述方式で訊ねたところ、300名から有効回答を得た。

そのうち、「移動に関するもの」が138件と多く、次いで「食に関するもの(60件)」、「観光・イベントに関するもの(39件)」、「雪・冬を楽しむもの(25件)」などとなっている。

表 2-7 札幌にあったらよいと思う体験・活動

分類	回答数 (人)	内容
移動に関するもの	138	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャトルバス(ホテル 空港、ホテル 観光地、など)</li> <li>・ ミニバス(小回りのきく)</li> <li>・ 1日乗車券はさとらんど会場までのバスも利用可能にすべき</li> <li>・ 札幌駅とすすきのを結ぶ歩道</li> <li>・ JR/地下鉄が高い</li> <li>・ 地下鉄・バスの乗り放題</li> <li>・ JR 駅にエレベーター、地下鉄等にエスカレータが少ない!</li> <li>・ 地下通路、雪道を何とかしてほしい</li> <li>・ 観光地に行く交通手段をわかりやすくしてほしい</li> <li>・ 空港近くのガソリンスタンド</li> <li>・ 交通機関が不便すぎる、電車の数を増やしてほしい</li> <li>・ 人力車</li> <li>・ 歩道橋がほしい</li> </ul>
食に関するもの	60	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べ歩きツアー(グルメ、スイーツ、寿司、ラーメンなど)</li> <li>・ 体験(カニ漁、ラーメンづくり)</li> <li>・ 食べ比べ(スープカレー・ジンギスカン・ラーメン)</li> <li>・ 食べ歩きツアーの紙の後に地図を書いて場所がわかるようにしてほしい</li> <li>・ 一人でも気軽に行けるお店の紹介などしてもらえたら良い</li> <li>・ 食べ物などのお勧め情報</li> <li>・ 牛肉のおいしい店</li> <li>・ 食い倒れ街</li> <li>・ 美味しい食べ物</li> </ul>
観光・イベントに関するもの	39	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アイヌ文化を知るツアー</li> <li>・ イベント参加</li> <li>・ ガラス工房</li> <li>・ スイーツめぐりツアー</li> <li>・ バス(市内)観光ツアーや夜のツアー</li> <li>・ ファイターズとコンサドーレの観戦ツアー</li> <li>・ 乳しぼり体験・チーズ作り体験(遠くないところに)</li> <li>・ 観光にくる子供たちに対する教育体験</li> <li>・ 観光名所のスタンプラリー</li> <li>・ 自然公園めぐり</li> <li>・ 女性一人で来ても楽しめるツアー</li> <li>・ 雪まつり特集ツアー</li> <li>・ 地元の人の生活が感じられる体験</li> <li>・ 定期観光バスが満席で乗れなかったので本数を増やしてほしい</li> <li>・ 道内各地へのツアー企画</li> <li>・ 白い恋人工場見学、ロイズ工場見学、名物スイーツ工場見学</li> <li>・ 歴史探索ツアー</li> </ul>

分 類	回答数 (人)	内 容
雪・冬を 楽しむもの	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体験(かまくら作り、雪像作り、雪の彫刻、雪だるま作り、除雪、雪遊び)</li> <li>・ そり、スノーモービル体験(運転)</li> <li>・ 雪に強い靴のレンタル、滑り止め靴カバーのレンタル</li> <li>・ 街頭ストーブ、行列で暖かく待てる準備</li> <li>・ スキーと市内両方楽しめるツアー</li> <li>・ スノーボードパークの充実した場所をアクセスの良い場所にほしい</li> <li>・ 大通りには子ども用の滑り台などがあってほしい</li> </ul>
温泉に 関するもの	23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温泉、大型入浴施設、スパ</li> <li>・ 日帰り温泉ツアー、温泉めぐり</li> <li>・ ホテルから温泉へのシャトルバス</li> <li>・ 1人で泊まれる温泉宿</li> </ul>
案内・情報に 関するもの	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 案内(看板、案内ボランティア、外国語ガイド)</li> <li>・ ミニツアーのデスクを開いてほしい、当日いけるイベント情報や受付センター</li> <li>・ 地図(くわしくて中身が豊富な地図、駅に観光案内地図がほしい、大きい文字の地図)</li> <li>・ 食べ物などのお勧め情報</li> <li>・ 観光地に行く交通手段をわかりやすくしてほしい</li> <li>・ 札幌の情報を全国の主要都市に配る</li> <li>・ 地下鉄のパンフレットを作ってほしい</li> </ul>
その他	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雪まつりのイベント性が高くなっているのでは</li> <li>・ 雪まつり期間をもう少し長くする</li> <li>・ 雪まつりは大通でしているほうが良い、汚い</li> <li>・ ウォーク途中の休憩所がほしい</li> <li>・ 公衆トイレ不足・ゴミ箱なし</li> <li>・ トイレに紙がない(雪まつり)</li> <li>・ 鳥を減らす運動、糞が多い</li> <li>・ ホテルのトイレの便座を温かくしておいてほしい</li> <li>・ 空港まで手荷物運んでくれるサービス</li> <li>・ 景勝地</li> <li>・ 食べ物以外の楽しみがほしい</li> <li>・ アウトレットモール</li> <li>・ 動物園の充実</li> <li>・ ショーなど</li> <li>・ 気球</li> </ul>

## 2-2 滞在中の満足度

### 1) 滞在中の満足度

総合満足度は、「満足」「まあ満足」を合わせると86.4%、「やや不満(1.1%)」「不満(0.1%)」の回答率が非常に低いことから、高い評価を得ているといえる。

項目ごとにみると、「雪まつり全般」では満足度(満足+まあ満足)が88.4%と最も高く、次いで「食事や食べもの(88.2%)」、「おみやげ品(86.1%)」、「札幌市内の景観や街並み(85.2%)」となっている。

一方、「情報提供」では満足度が58.3%と他の項目に比べ低くなっている。

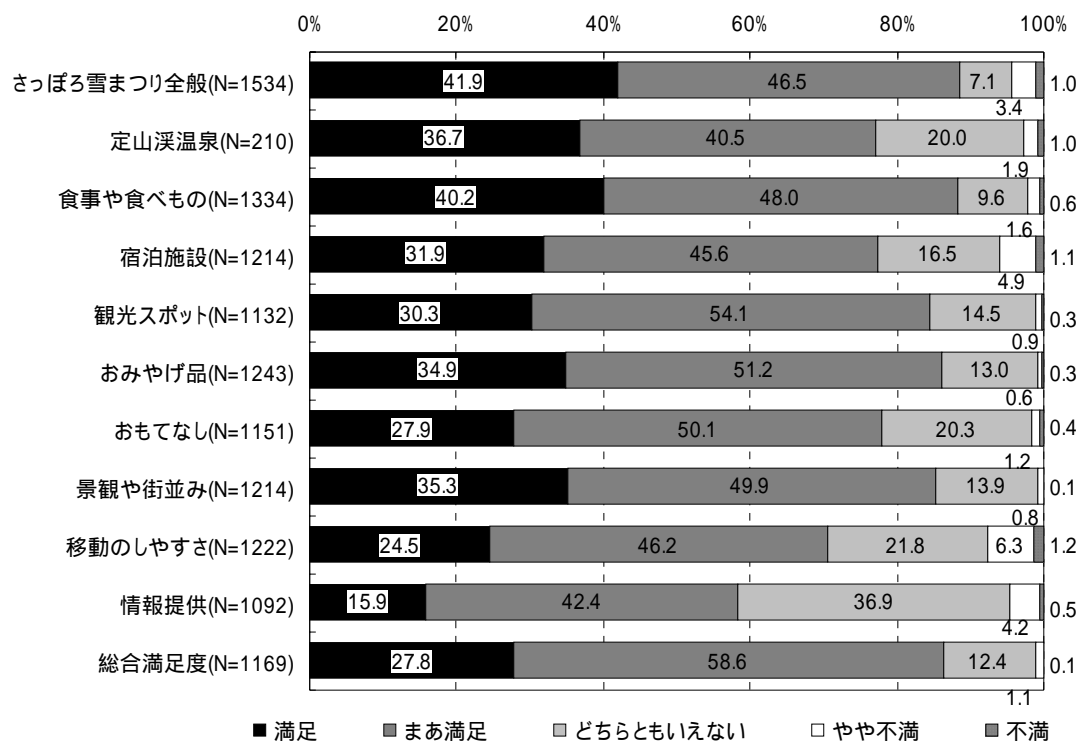


図 2-11 札幌滞在中における満足度(注:無回答は除いた)

満足度（満足+まあ満足）について、いくつかの項目ごとに比較した（表 2-8）。

年代別にみると、70 歳以上では「定山溪温泉」や「宿泊施設」などの評価が全体平均値に比べ 5%以上高いが、総合満足度は世代間で最も低くなっている。また、18~29 歳では「定山溪温泉」及び「移動のしやすさ」で、40 代では「定山溪温泉」及び「情報提供」の項目で、満足度が全体平均値より 5%以上、低くなっている。

居住圏別にみると、「総合満足度」は首都圏でやや高い。「定山溪温泉」は大阪圏で首都圏に比べ 5%以上高くなっているほかは、地域間で大きな差はみられない。

旅行会社の利用形態別にみると、「総合満足度」は団体型パック利用者で 80.7%と他に比べ低くなっている。団体型パック利用者では、「食事や食べもの」「宿泊施設」「おもてなし」の項目でも満足度が低く、全体平均値を 5%以上下回っている。

同行者別にみると、夫婦で訪れた人では「移動のしやすさ」への評価が高く、一人で訪れた人では「雪まつり全般」「定山溪温泉」「宿泊施設」での評価が低くなっている。また、仕事の関係者と訪れた人では「雪まつり全般」の評価が高いほか、「総合満足度」も 9 割を超えている。その他の同行者と訪れた人では、「定山溪温泉」「食事や食べもの」「おみやげ品」での評価が高く、「雪まつり全般」「移動のしやすさ」「情報提供」での評価が低い。



表 2-8 札幌滞在中における満足度 (×居住地別、旅行会社の利用形態別、同行者別)

(%)

	雪まつり全般	定山溪温泉	食事や食べもの	宿泊施設	観光スポット	おみやげ品	おもてなし	景観や街並み	移動のしやすさ	情報提供	総合満足度
全体	88.4 (1534)	77.1 (210)	88.2 (1334)	77.5 (1214)	84.4 (1132)	86.2 (1243)	78.0 (1151)	85.2 (1214)	70.6 (1222)	58.3 (1092)	86.4 (1169)
年代 18～29歳	88.3 (283)	67.7 (31)	93.1 (262)	78.4 (232)	88.9 (244)	90.2 (255)	77.8 (239)	89.0 (254)	64.3 (252)	57.9 (235)	92.3 (248)
30～39歳	89.0 (264)	74.3 (35)	89.7 (233)	75.6 (221)	85.3 (211)	87.3 (220)	82.2 (213)	88.2 (221)	71.9 (221)	61.3 (212)	89.7 (223)
40～49歳	87.1 (264)	63.6 (22)	87.8 (229)	76.7 (206)	84.3 (191)	82.5 (217)	73.5 (200)	80.8 (208)	67.9 (212)	51.5 (194)	83.3 (209)
50～59歳	87.3 (377)	89.5 (57)	84.0 (312)	77.6 (294)	80.9 (257)	82.5 (292)	76.7 (266)	82.5 (286)	73.6 (288)	60.1 (243)	82.7 (266)
60～69歳	90.0 (249)	73.8 (42)	88.3 (213)	77.3 (185)	82.4 (165)	90.1 (181)	78.5 (163)	84.3 (178)	75.1 (181)	59.3 (150)	85.2 (162)
70歳以上	91.9 (62)	87.5 (16)	87.3 (55)	90.0 (50)	83.3 (42)	88.2 (51)	84.8 (46)	90.7 (43)	73.9 (46)	62.2 (37)	82.5 (40)
居住圏 首都圏	87.7 (1000)	74.8 (127)	89.2 (860)	77.5 (773)	85.2 (730)	86.0 (809)	79.3 (747)	84.2 (783)	71.1 (789)	58.3 (709)	87.5 (758)
大阪圏	89.9 (515)	80.2 (81)	86.2 (457)	78.0 (428)	83.0 (389)	86.6 (419)	75.7 (391)	87.6 (418)	69.5 (420)	58.2 (371)	84.4 (397)
旅行会社 利用	90.2 (1018)	80.0 (150)	86.8 (884)	77.0 (840)	84.5 (770)	85.8 (823)	76.7 (771)	84.8 (809)	70.6 (815)	58.5 (732)	85.4 (767)
団体型パック	88.9 (404)	80.4 (107)	80.1 (346)	72.0 (314)	82.3 (293)	86.3 (314)	72.2 (288)	82.0 (306)	68.3 (293)	56.7 (263)	80.7 (275)
フリー型パック	91.0 (614)	79.1 (43)	91.1 (538)	80.0 (526)	86.0 (477)	85.5 (509)	79.3 (483)	86.5 (503)	71.8 (522)	59.5 (469)	88.0 (492)
旅行会社 未利用	84.4 (475)	66.7 (51)	92.3 (415)	79.0 (343)	85.5 (337)	87.1 (388)	80.9 (351)	86.1 (375)	70.6 (378)	57.9 (335)	90.1 (375)
同行者 家族で	88.1 (445)	78.3 (60)	85.8 (367)	81.0 (332)	85.9 (311)	86.3 (344)	74.9 (319)	82.1 (340)	66.5 (337)	57.8 (306)	85.5 (330)
夫婦で	91.4 (513)	79.2 (72)	87.4 (446)	75.1 (405)	83.3 (377)	85.9 (403)	80.0 (380)	84.6 (397)	76.6 (406)	59.9 (357)	87.0 (385)
友人と	87.0 (284)	76.2 (42)	88.5 (261)	80.5 (241)	86.5 (230)	87.7 (244)	79.8 (223)	90.0 (241)	66.3 (240)	56.7 (215)	87.3 (221)
一人で	80.3 (137)	66.7 (15)	90.1 (121)	72.1 (104)	80.6 (93)	84.3 (121)	75.0 (104)	86.4 (110)	74.1 (112)	60.0 (100)	85.8 (113)
仕事の関係者と	94.8 (97)	58.3 (12)	92.1 (89)	75.3 (85)	84.6 (78)	86.0 (86)	79.3 (82)	86.6 (82)	69.5 (82)	58.7 (75)	90.9 (77)
その他	78.6 (42)	100.0 (6)	94.4 (36)	79.4 (34)	83.9 (31)	94.1 (34)	81.3 (32)	83.9 (31)	62.5 (32)	45.2 (31)	84.4 (32)

■は全体平均値より5%以上高いもの、■は全体平均値より5%以上低いもの

下段( )内は有効回答数

各項目ごとに、満足度（満足+まあ満足）を性・年代別に比較した。

さっぽろ雪まつり全般について  
女性のほうがやや満足度の割合が高く、特に18~29歳と40代、70歳以上で男性と5%以上の差がみられる。

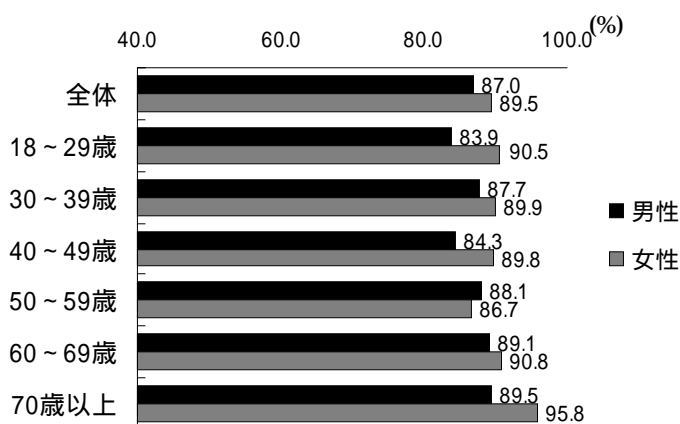


図 2-12 さっぽろ雪まつり全般について

定山溪温泉について  
女性のほうが満足度が高く、70歳以上では全ての回答者が満足と答えている。

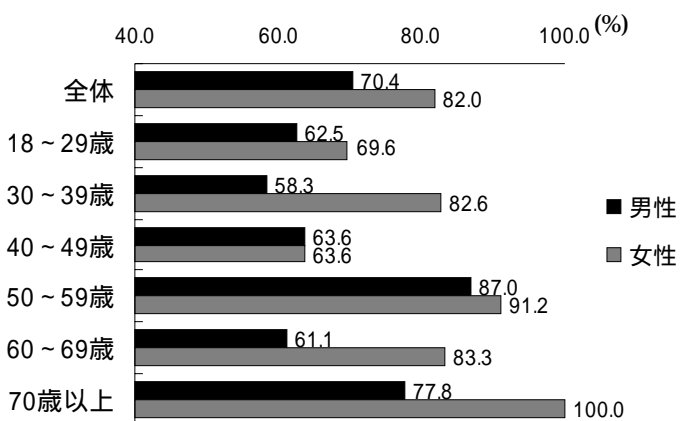


図 2-13 定山溪温泉について

札幌滞在中の食事や食べ物について  
全体的にいずれの世代も高い評価を得ている。  
50歳未満の男性及び18~29歳の女性では特に評価が高く、満足度が9割を超している。

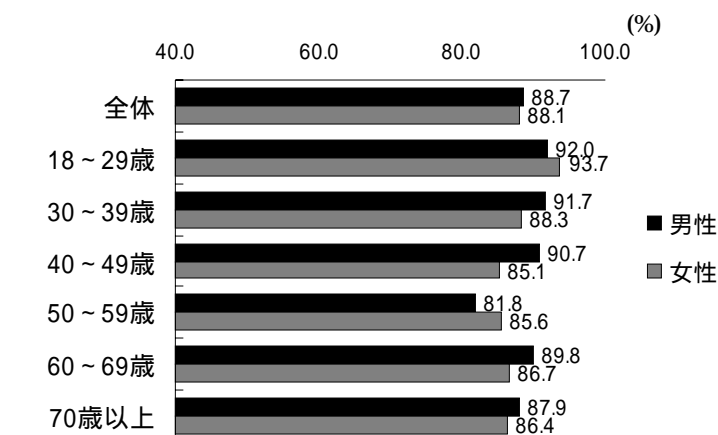


図 2-14 札幌滞在中の食事や食べ物について

札幌滞在中の宿泊施設について  
 70歳以上の評価が男女とも非常に高く、約9割となっている。  
 他の世代の満足度は、いずれも7割台となっている。

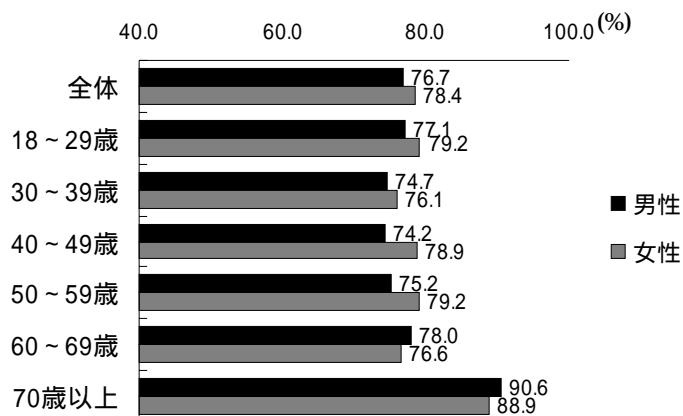


図 2-15 札幌滞在中の宿泊施設について

札幌滞在中に訪れた観光スポットについて  
 男性に比べ女性の評価が高く、男女別平均で5%以上の差がみられた。  
 特に40歳代以下の女性で評価が高く、満足度がいずれも9割程度となっている。

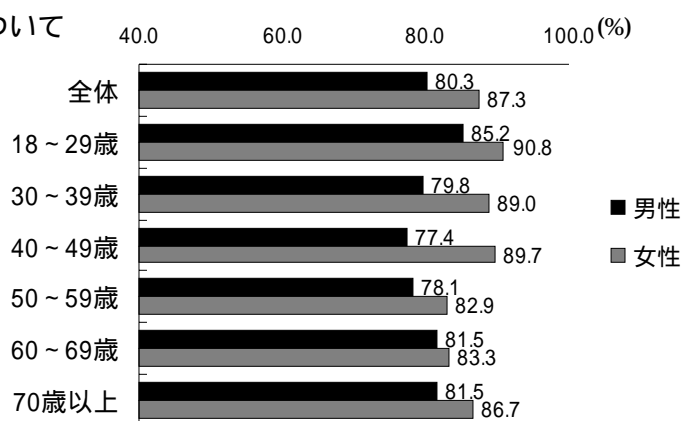


図 2-16 札幌滞在中に訪れた観光スポットについて

札幌滞在中に買い求めたおみやげ品について  
 男性に比べ女性の評価が高く、男女別平均で5%以上の差がみられた。  
 男性では30歳代・50歳代で他世代に比べ評価が低く、8割未満となっている。

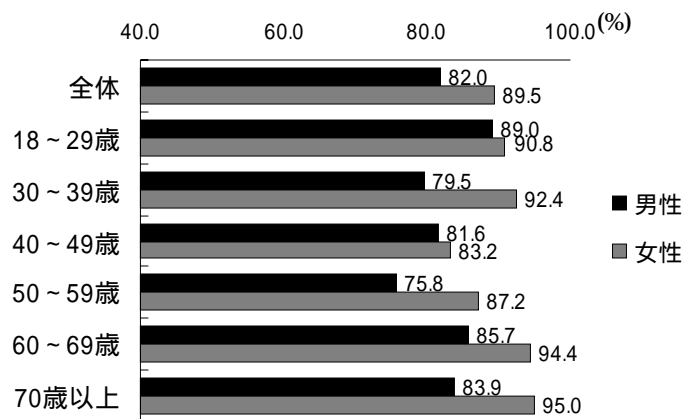


図 2-17 札幌滞在中に買い求めたおみやげ品について

札幌滞在中に受けたおもてなしについて

男性に比べ女性の評価が高く、男女別平均で5%以上の差がみられた。

特に、30代の女性及び70歳以上の男女では評価が高く、満足度は8割を超している。

逆に、40歳代の男性での評価は低く、満足度は7割未満となっている。

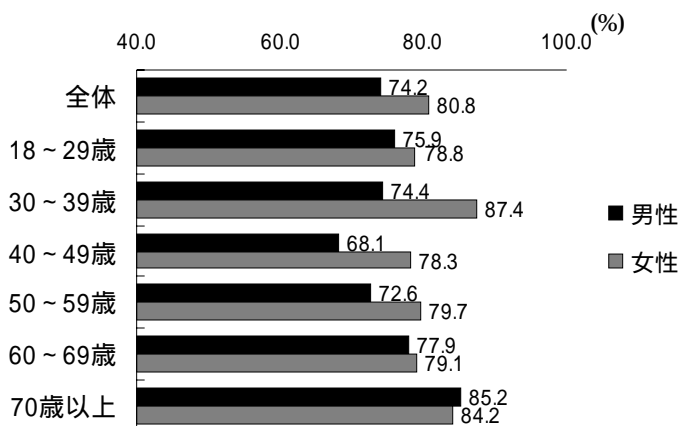


図 2-18 札幌滞在中に受けたおもてなしについて

札幌市内の景観や街並みについて男女別平均値に大きな差はみられない。

70歳以上の男性では92.6%と満足度が高くなっている。

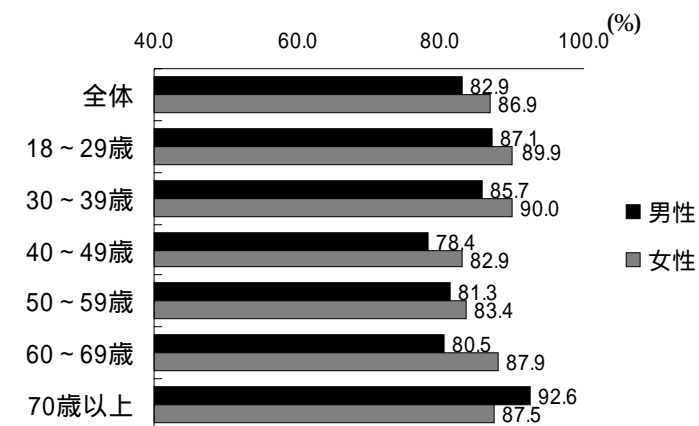


図 2-19 札幌市内の景観や街並みについて

札幌市内の移動のしやすさについて  
 全体的に評価は低く、特に70歳以上の女性では満足度は57.9%となっている。

男性では、40歳代以上では年代が高くなるほど満足度が高くなる傾向がみられた。

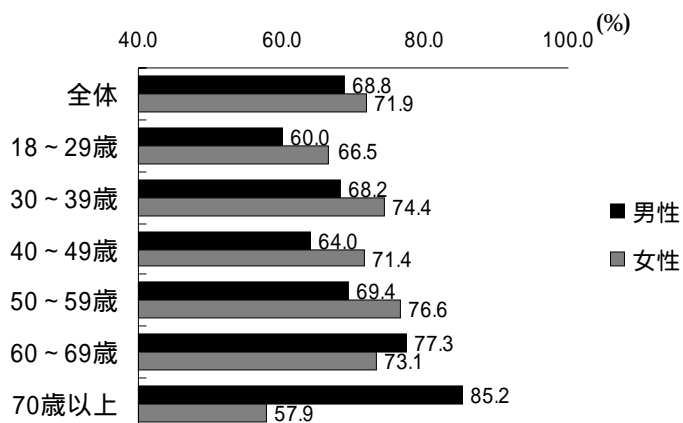


図 2-20 札幌市内の移動のしやすさについて

札幌観光の情報提供について  
 全体的に評価は低い。  
 女性に比べ男性の評価が低く、特に50歳代以下の男性では満足度は5割程度にとどまっている。

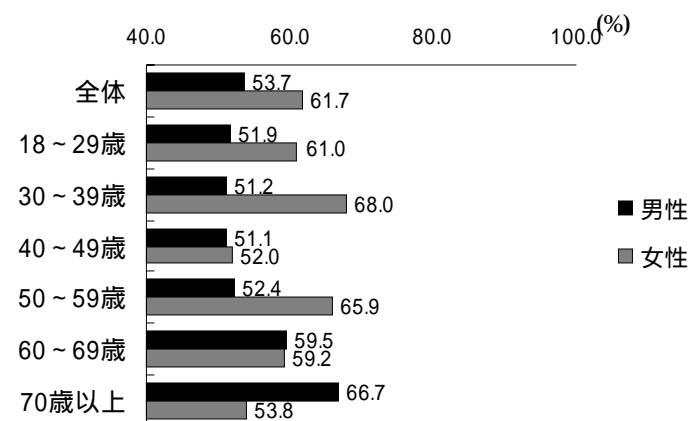


図 2-21 札幌観光の情報提供について

札幌の観光地としての総合満足度について  
 70歳以上の女性で73.3%、50歳代の男性で78.9%と低いほかは、いずれも満足度は8割を超している。

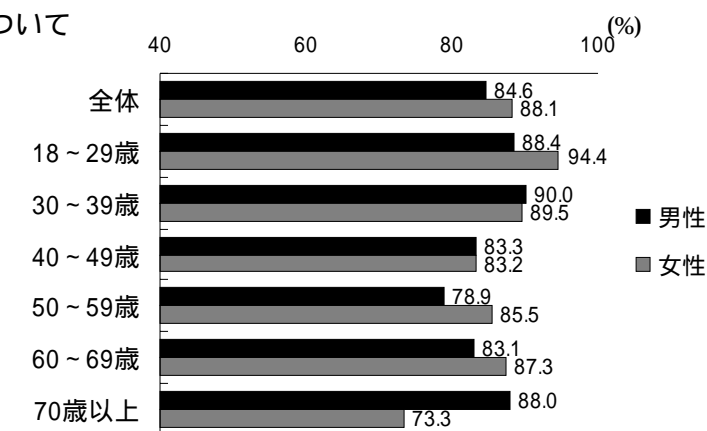


図 2-22 札幌の観光地としての総合満足度について

## 2) 満足度の相関関係

各項目間の相関係数の値を下表に示す。

相関係数とは、各項目間の関係性を示すもので -1~1 の間の数値で表され、一般的には「0~0.2 ほとんど相関がない」「0.2~0.4 やや相関がある」「0.4~0.7 かなり相関がある」「0.7~1.0 強い相関がある」とされている。

総合満足度をみると、「定山溪温泉」を除く全ての項目で 0.4 以上の相関関係がみられ、特に「観光スポット」では 0.614、「景観や街並み」0.600、「情報提供」0.571、「おもてなし」0.567 などで、より高い相関関係がみられる。

また、「観光スポット」と「雪まつり全般」・「おみやげ品」・「景観や街並み」・「おもてなし」と「景観や街並み」・「札幌観光の情報提供」と「移動のしやすさ」の間にも、0.500 以上の高い相関がみられた。

表 2-9 満足度の相関関係

	雪まつり全般	定山溪温泉	食事や食べもの	宿泊施設	観光スポット	おみやげ品	おもてなし	景観や街並み	移動のしやすさ	札幌観光の情報提供	総合満足度
雪まつり全般		0.329	0.306	0.272	0.533	0.318	0.280	0.369	0.293	0.363	0.493
定山溪温泉	0.329		0.337	0.403	0.367	0.227	0.424	0.270	0.291	0.420	0.374
食事や食べもの	0.306	0.337		0.364	0.424	0.454	0.435	0.424	0.250	0.329	0.526
宿泊施設	0.272	0.403	0.364		0.439	0.337	0.473	0.327	0.321	0.321	0.431
観光スポット	0.533	0.367	0.424	0.439		0.536	0.470	0.521	0.398	0.419	0.614
おみやげ品	0.318	0.227	0.454	0.337	0.536		0.415	0.435	0.282	0.356	0.509
おもてなし	0.280	0.424	0.435	0.473	0.470	0.415		0.539	0.385	0.465	0.567
景観や街並み	0.369	0.270	0.424	0.327	0.521	0.435	0.539		0.422	0.444	0.600
移動のしやすさ	0.293	0.291	0.250	0.321	0.398	0.282	0.385	0.422		0.596	0.519
札幌観光の情報提供	0.363	0.420	0.329	0.321	0.419	0.356	0.465	0.444	0.596		0.571
総合満足度	0.493	0.374	0.526	0.431	0.614	0.509	0.567	0.600	0.519	0.571	

■は相関関係 0.4 以上のもの、■は相関関係 0.5 以上のものを示す

## 2-3 再訪の意向

### 1) 札幌への再訪意向と再訪目的

#### 再訪意向

「ぜひ来たい」「来たい」をあわせると80.3%、約8割の人が再訪を希望している。

性別にみると、女性に比べ男性で再訪意向の割合がやや高くなっている。

年代別にみると、年代が低いほど「ぜひ来たい」の割合が高くなる傾向がみられ、18～29歳では「ぜひ来たい」が5割を超している。

居住地別にみると、「来たい」「ぜひ来たい」をあわせた割合は、首都圏では80.9%、大阪圏では79.4%と、再訪意向は首都圏居住者のほうがやや強い。

旅行会社の利用形態別にみると、利用していない人で再訪意向が強く、「ぜひ来たい」「来たい」の合計が8割を超している。逆に、団体型パック利用者では再訪意向は低く、あわせて71.6%にとどまっている。

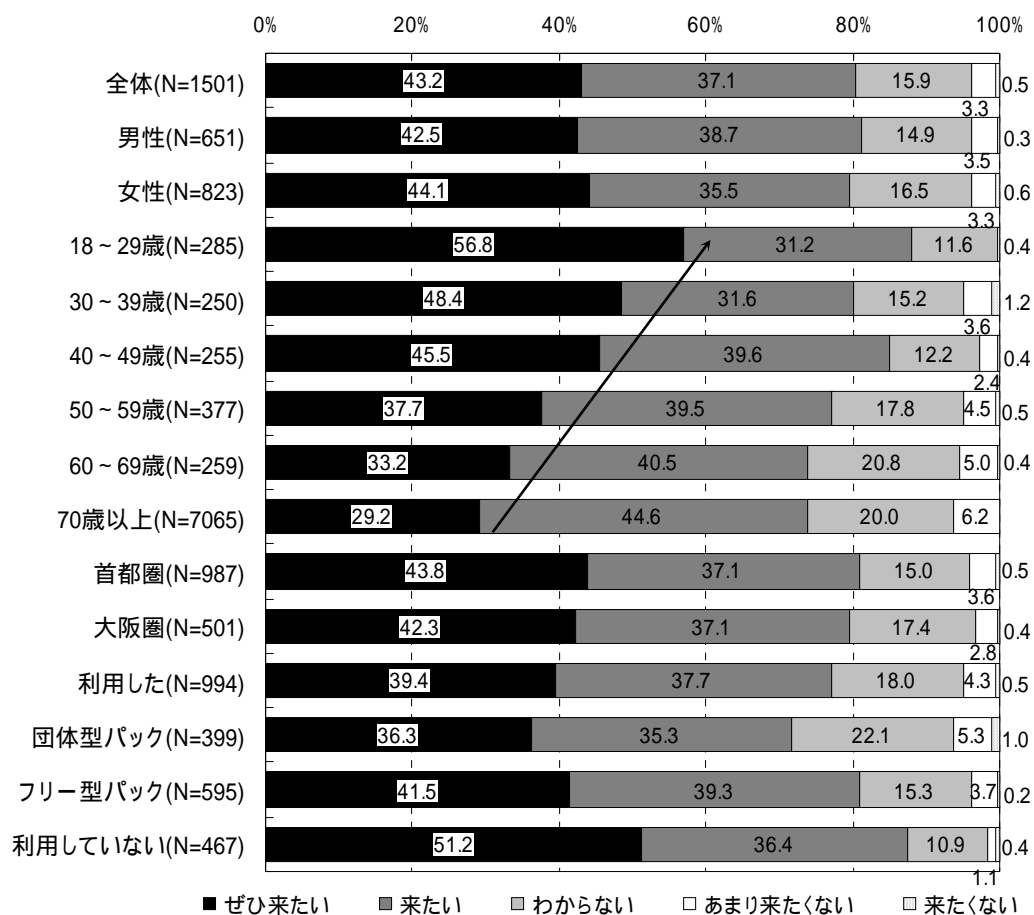


図 2-23 再訪希望(×性別、年代別、居住地別、旅行会社の利用形態別)

### 再訪したい季節

再訪したい月で希望が最も多かったのは「6月」で23.3%、次いで「7月(21.4%)」、「2月(17.7%)」、「8月(16.3%)」となっており、雪まつり時期の2月と夏季に人気が集中している。

他の月はいずれも回答率が5%未満となっている。

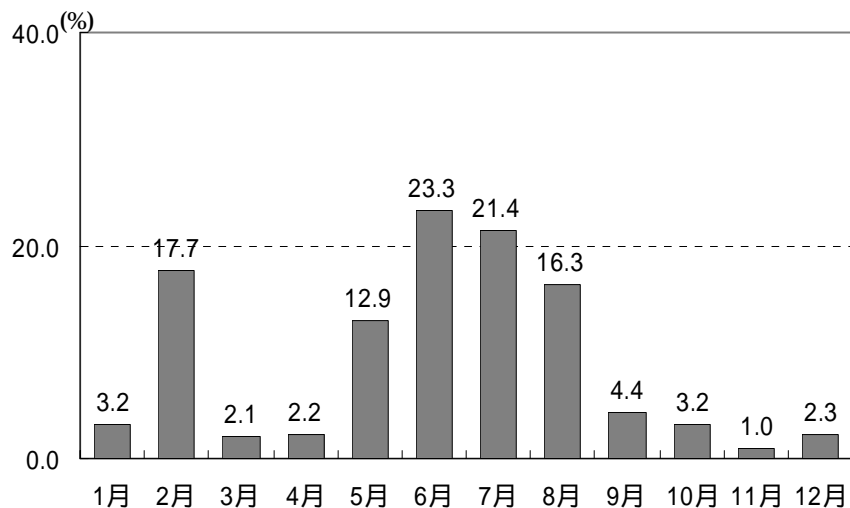


図 2-24 再訪したい月 (N=1101)

性別・年代別にみると、「2月」は60歳以上で回答率がやや低く、全体平均値を5%以上、下回っている。

「6月」は18~29歳では他の世代に比べ回答率が低く、全体平均値を10%以上、下回っている。一方、この世代では「8月」の回答率が他に比べ高く、29.4%となっている。また、「7月」では年代が低いほど回答率が高くなる傾向がみられた。

また、「10月」は、70歳以上の世代で回答率が12.2%と高くなっている。

表 2-10 再訪したい月(×性別、年代別)

(%)

	有効回答数(人)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全体	1,101	3.2	17.7	2.1	2.2	12.9	23.3	21.4	16.3	4.4	3.2	1.0	2.3
性別 男性	492	3.5	19.1	1.8	2.0	13.0	19.3	19.9	18.1	4.3	3.7	1.2	2.0
女性	590	3.1	16.6	2.4	2.4	12.9	26.4	22.9	14.7	4.4	2.5	0.8	2.5
年代 18~29歳	235	6.0	18.7	3.4	2.1	10.2	10.2	23.4	29.4	3.4	1.3	0.0	3.4
30~39歳	193	1.0	18.7	1.6	1.6	9.8	24.4	23.3	16.1	3.6	1.6	0.0	2.1
40~49歳	196	3.1	21.4	3.1	3.6	11.7	23.0	22.4	13.3	1.5	2.0	2.0	2.0
50~59歳	266	1.9	17.3	1.1	1.9	14.3	27.8	20.3	12.4	5.3	4.9	1.9	1.5
60~69歳	163	3.1	12.9	1.8	2.5	19.0	32.5	19.6	8.6	8.0	4.3	1.2	2.5
70歳以上	41	7.3	9.8	0.0	0.0	14.6	29.3	12.2	12.2	7.3	12.2	0.0	2.4

■は全体平均値に比べ5%以上のもの、■は5%以下のもの



### 再訪目的

再訪の目的は、「おいしいものを食べる」が最も多く 54.4%、次いで「景観を楽しむ (37.0%)」「のんびり温泉につかる (31.2%)」「さっぽろ雪まつりを楽しむ (25.4%)」の順となっている。「その他」としては、「花を見たい」「ゴルフを楽しみたい」「ヨサコイソーラン祭りを見たい」などの記述があった。

今回の旅行目的と比較すると、「さっぽろ雪まつりを楽しむ」・「雪を楽しむ」では回答率が大きく下がっている。逆に、「景観を楽しむ」「のんびり温泉につかる」では、回答率が10%以上、高くなっている。また、「おいしいものを食べる」は、どちらも5割程度と差がみられなかった。

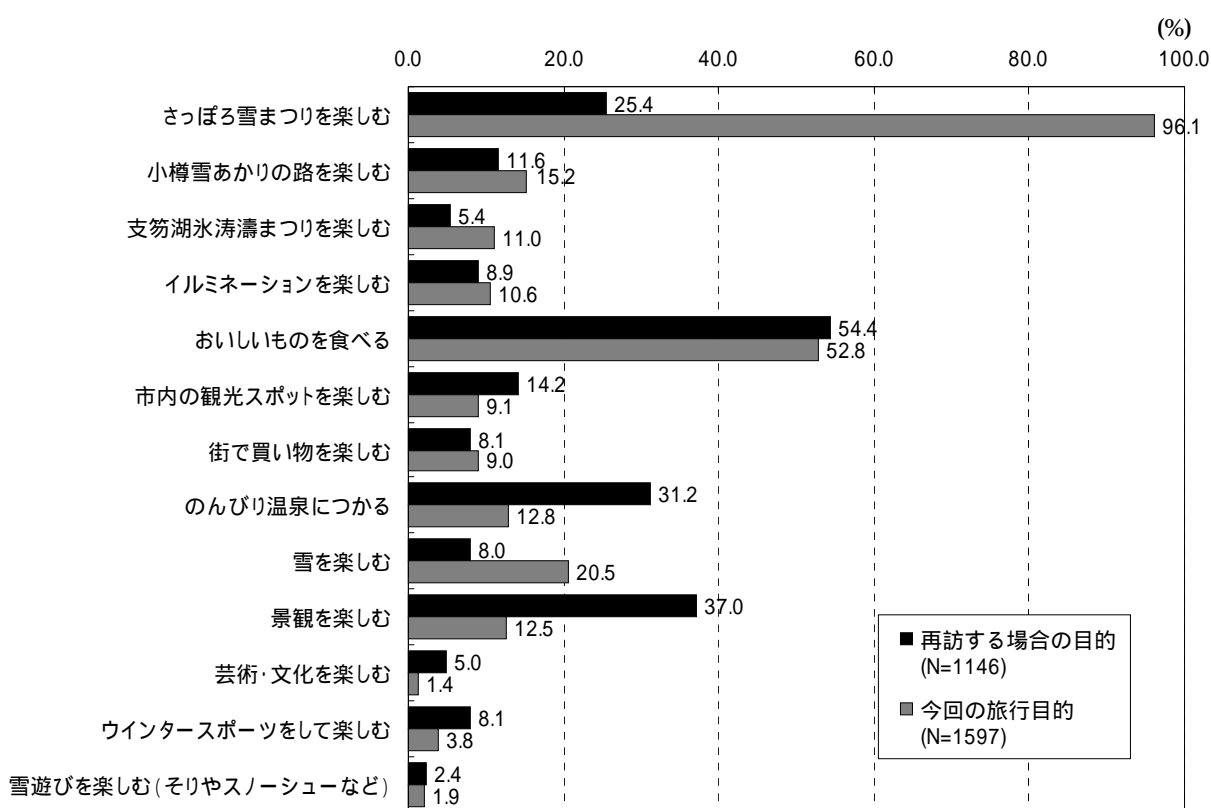


図 2-25 再訪する目的・今回の旅行目的( 今回の旅行目的は再掲)

性別にみると、女性では「イルミネーションを楽しむ」「のんびり温泉につかる」「景観を楽しむ」をあげた人の割合が、男性では「スポーツをしたり、見て楽しむ」をあげた人の割合が高く、男女間で5%以上の差がみられた。

年代別にみると、回答数の平均値は18～29歳及び70歳以上でやや高く、「さっぽろ雪まつりを楽しむ」「支笏湖氷濤祭を楽しむ」など、6項目で70歳以上の回答率が全体平均値より5%以上高くなっている。また、「おいしいものを食べる」「ドライブを楽しむ」の回答率は、年代が低いほど高くなる傾向がみられた。

旅行会社の利用形態別にみると、「おいしいものを食べる」「ドライブを楽しむ」「ウィンタースポーツをして楽しむ」の回答率は、団体型パック利用者で低く、全体平均値を5%以上、下回っている。

表 2-11 再訪したい目的〔×性別、年代別、居住地別、旅行会社の利用形態別〕

(%)

	有効回答数(人)	平均回答数(個)	楽しむ	さっぽろ雪まつりを楽しむ	小樽雪あかりの路を楽しむ	支笏湖水濤濤まつりを楽しむ	イルミネーションを楽しむ	イベントを楽しむ	おいしいものを食べる	市内の観光スポットを楽しむ	街で買い物を楽しむ
全体	1,146	2.6	25.4	11.6	5.4	8.9	8.2	54.4	14.2	8.1	
性別 男性	506	2.5	27.1	10.7	5.1	5.9	6.9	52.2	13.8	6.9	
女性	621	2.6	23.7	12.1	5.5	11.4	9.5	56.5	14.5	9.3	
年代 18～29歳	240	2.8	21.7	12.9	2.1	10.8	11.3	62.5	15.4	8.8	
30～39歳	193	2.6	25.4	11.4	4.1	10.4	7.3	59.1	12.4	7.8	
40～49歳	210	2.5	28.6	11.9	3.8	6.7	5.2	55.7	12.9	7.6	
50～59歳	278	2.4	24.8	9.4	5.8	10.4	11.2	47.8	11.9	8.6	
60～69歳	173	2.4	22.5	12.7	8.7	6.4	5.2	52.0	17.9	5.8	
70歳以上	46	2.7	41.3	10.9	19.6	4.3	4.3	37.0	23.9	13.0	
居住圏 首都圏	770	2.6	24.3	12.5	4.7	8.3	9.2	56.9	14.3	9.1	
大阪圏	368	2.5	27.4	9.5	6.5	9.8	6.3	49.7	14.1	6.0	
旅行会社 利用	727	2.6	26.4	11.1	6.5	10.2	9.5	53.4	16.0	8.4	
団体型パック	260	2.5	28.8	8.8	10.0	13.1	9.2	45.8	18.5	8.5	
ﾌﾘｰ型パック	467	2.6	25.1	12.4	4.5	8.6	9.6	57.6	14.6	8.4	
旅行会社 未利用	392	2.5	22.4	11.7	3.8	5.9	5.9	57.1	11.2	7.9	

(%)

	のんびり温泉につかる	雪を楽しむ	ドライブを楽しむ	景観を楽しむ	芸術・文化を楽しむ	スポーツを楽しむ、見て楽しむ	ウィンタースポーツを楽しむ	ユニーなど(そりやスノーシューなど)	雪遊びを楽しむ	その他
全体	31.2	8.0	18.1	37.0	5.0	5.1	8.1	2.4	5.4	
性別 男性	27.9	7.3	19.6	33.6	5.3	8.1	9.5	1.8	5.1	
女性	34.1	8.7	16.9	39.6	4.7	2.6	7.1	2.9	5.6	
年代 18～29歳	34.2	7.5	29.2	37.9	5.8	2.5	11.7	1.3	5.8	
30～39歳	23.8	8.8	21.2	34.2	6.7	7.3	9.3	5.2	5.7	
40～49歳	30.5	11.9	17.1	30.5	2.4	7.1	11.9	3.8	6.7	
50～59歳	34.9	5.4	14.0	38.1	2.5	2.9	5.8	0.7	5.0	
60～69歳	28.9	7.5	9.2	41.6	6.4	8.7	2.9	1.2	5.2	
70歳以上	37.0	8.7	6.5	50.0	10.9	0.0	2.2	4.3	0.0	
居住圏 首都圏	30.6	6.5	19.4	35.6	4.9	5.5	7.7	2.9	5.6	
大阪圏	32.6	11.4	15.2	39.9	4.9	4.3	9.2	1.4	4.9	
旅行会社 利用	31.5	8.5	16.0	38.0	4.5	5.1	7.3	2.2	4.4	
団体型パック	29.6	10.0	12.7	39.6	5.0	5.4	3.1	1.2	3.8	
ﾌﾘｰ型パック	32.5	7.7	17.8	37.0	4.3	4.9	9.6	2.8	4.7	
旅行会社 未利用	30.9	7.1	22.4	36.2	5.9	5.4	9.4	2.8	7.4	

■は全体平均値に比べ5%以上のもの、■は5%以下のもの

## 2) 雪まつりへの再訪意向

雪まつりへの再訪意向は、「来たい」が35.7%と最も多く、次いで「わからない(31.6%)」、「ぜひ来たい(20.8%)」となっている。「ぜひ来たい」「来たい」をあわせると56.5%となり、過半数が再訪意向を持っていることがわかった。

また、性別では大きな差はみられなかったが、年代別では70歳以上を除くと、年代が下がるほど、「ぜひ来たい」と「来たい」の合計値が高くなる傾向がみられた。逆に、「来たくない」の回答率は、年代が上がるほど高くなる傾向がみられる。

居住圏別では、大きな差は無いが大阪圏のほうが「ぜひ来たい」と「来たい」の合計値が首都圏に比べやや高くなっている。

旅行会社の利用形態別では、団体型パック利用者で、「ぜひ来たい」と「来たい」の合計値が51.0%と他に比べ低くなっている。

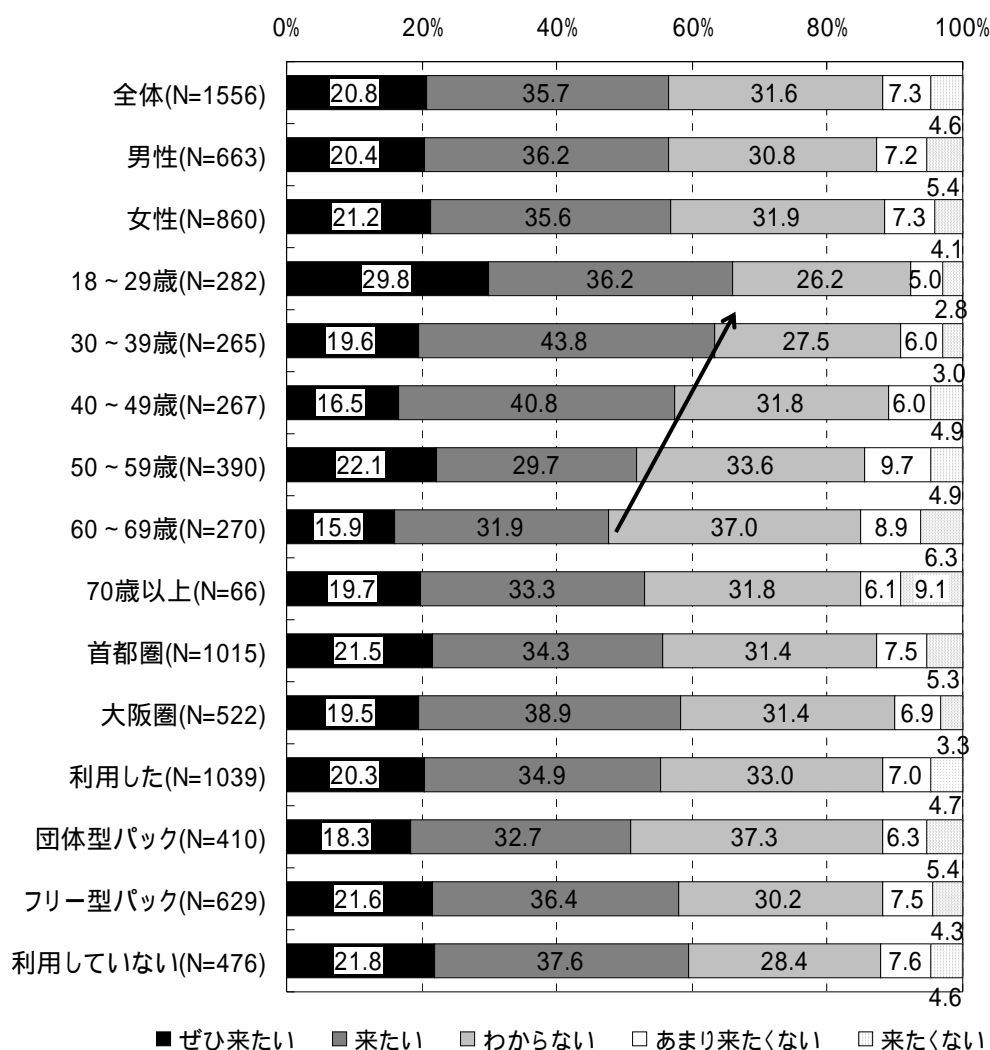


図 2-26 雪まつりへの再訪希望(×性別、年代別、居住地別、旅行会社の利用形態別)

### 3) 次回の旅行先の希望

次回の旅行先としての希望が最も高いのは「沖縄」で40.1%、次いで「北海道(39.0%)」、「ハワイ(26.5%)」、「その他海外(19.4%)」となっており、「札幌」は「九州」「東北」に続き7番目、12.9%となっている。

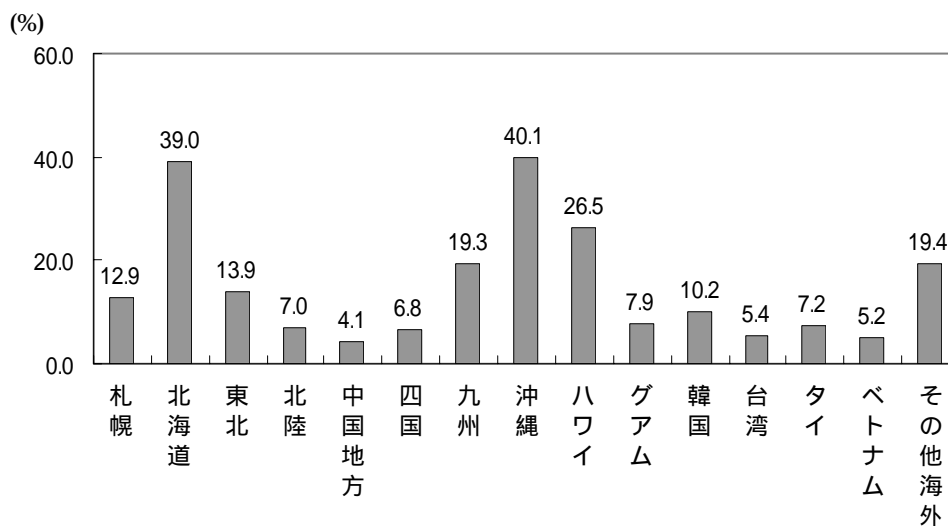


図 2-27 次回旅行先の希望(N=1493)

性別にみると、女性では「ハワイ」「韓国」と回答した人の割合が、男性では「札幌」と回答した人の割合が高く、男女間で5%以上の差がみられる。

年代別にみると、「北海道」「東北」「北陸」「中国地方」「四国」では70歳以上で、「沖縄」では18～29歳代で、それぞれ回答率が全体平均値を5%以上、上回っている。また、「沖縄」「グアム」「タイ」では年代が下がるほど、「東北」では年代が上がるほど、回答率が高くなる傾向がみられた。

居住地別にみると、大阪圏では「東北」の回答率が、首都圏では「四国」「沖縄」の回答率が高く、居住地間で5%以上の差がみられた。

表 2-12 次回旅行先の希望

(%)

	有効回答数(人)	札幌	北海道	東北	北陸	中国地方	四国	九州	沖縄	ハワイ	グアム	韓国	台湾	タイ	ベトナム	その他海外
全体	1493	12.9	39.0	13.9	7.0	4.1	6.8	19.3	40.1	26.5	7.9	10.2	5.4	7.2	5.2	19.4
性別																
男性	643	15.9	41.1	13.5	5.8	4.0	7.2	17.1	38.7	22.6	7.9	7.0	5.6	7.6	5.3	17.6
女性	825	10.7	37.7	13.8	7.9	4.0	6.7	21.0	41.6	29.6	7.9	12.7	5.3	6.5	5.2	21.3
年代																
18～29歳	288	9.7	30.9	8.3	5.2	4.5	7.3	22.9	55.6	29.5	11.8	11.8	9.0	10.1	6.3	23.3
30～39歳	258	14.7	37.2	9.7	3.9	2.7	7.8	19.8	45.0	29.8	9.7	12.8	5.0	10.5	5.8	18.2
40～49歳	258	16.7	38.4	13.6	5.0	2.3	5.8	13.6	45.0	31.4	8.1	10.5	6.2	6.2	4.7	16.7
50～59歳	374	13.4	42.5	16.8	9.4	3.2	5.6	19.0	31.8	25.7	6.4	6.7	3.2	6.1	5.9	20.3
60～69歳	246	9.8	43.1	18.3	8.1	6.9	6.5	20.3	28.9	18.3	5.3	11.4	4.9	4.5	3.7	18.3
70歳以上	59	11.9	52.5	27.1	16.9	10.2	13.6	20.3	23.7	13.6	0.0	8.5	1.7	1.7	1.7	15.3
居住地																
首都圏	991	13.0	37.9	8.2	7.5	5.2	8.8	20.3	42.1	27.2	7.9	10.6	4.9	7.6	4.7	18.6
大阪圏	490	12.2	41.8	25.7	5.9	1.8	2.9	17.1	36.7	24.5	8.0	9.4	6.1	6.5	6.1	21.4

## 2-4 「札幌への観光旅行」の知り合いへの推薦意向

### 推薦意向

全体では、「勧めたい」が65.1%と過半数を占めており、「わからない」が33.6%、「勧めたくない」が1.3%となっている。

性別にみると、女性のほうが「勧めたい」の割合が男性に比べやや高くなっている。

年代別にみると、年代が上がるほど「勧めたい」の割合が低くなる傾向がみられ、70歳以上では55.2%となっている。

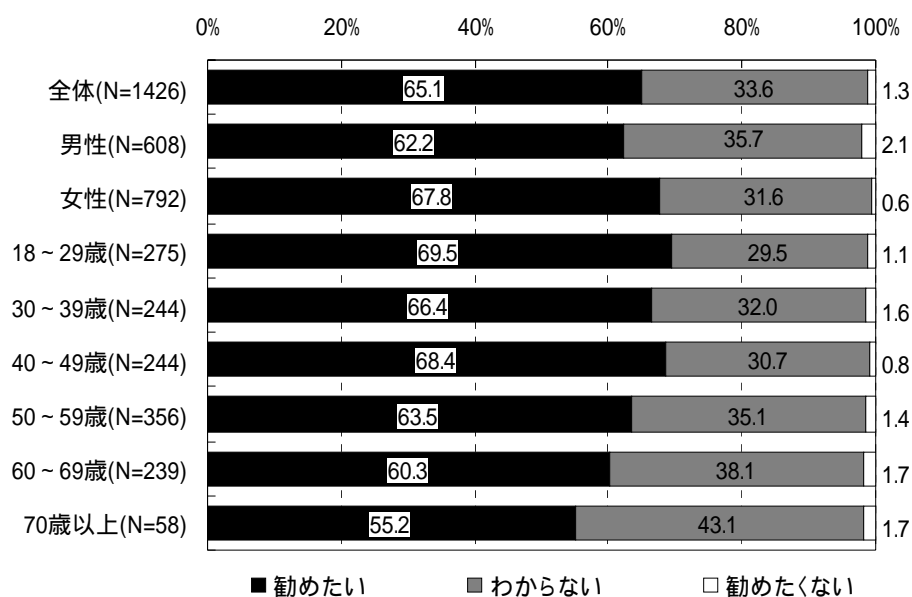


表 2-13 知り合いへの札幌観光の推薦意向(×性別、年代別)

### 推薦意向の理由

「勧めたい」と回答した人の推薦理由としては、「食べものがおいしい」が最も多く 179 件、次いで「雪まつり（171 件）」、「おもしろかった・楽しかった、良いところだった（79 件）」、「街並み・景観（59 件）」などがあげられている。

また、「わからない」の理由としては、「好みがあるので押し付けたくない」が 24 件と多かったほか、「勧めるものがわからない」、「混雑している」などがあげられている。

「勧めたくない」理由としては、「見所が少ない」「交通が不便」などがあげられている。

表 2-14 知り合いへの札幌観光の推薦理由

問 27 推薦意向	内容	回答数(人)
「勧めたい」	食べものがおいしい	179
	雪まつり	171
	おもしろかった・楽しかった、良いところだった	79
	街並み・景観	59
	雪、寒さ	50
	一度は行ったほうがよい	36
	人がやさしい・親切	22
	観光スポットが充実している	22
	交通の便がよい	20
	自然が豊か	19
	のんびりできる、気分転換になる	15
	札幌以外の観光スポットがよかった（小樽、函館等）	13
	本州とは異なる体験ができる	9
	空気がおいしい・きれい	7
	温泉がある	7
その他	27	
「わからない」	好みがあるので、押し付けたくない	24
	詳しくみていない、勧めるものがわからない	10
	混雑している	7
	一度でよい	5
	見場所がない	4
	都会すぎる、北海道らしくない	3
	寒い	3
	交通が不便	3
	接客が悪い	2
	料金・物価が高い	2
	その他	18
「勧めたくない」	見所が少ない	3
	交通不便	2
	高い	1
	寒い	1
	食べものがおいしくない	1
	その他	3



### 3 選択のきっかけと情報源

#### 3-1 旅行先を札幌に決めたきっかけ

今回の旅行先を札幌に決めたきっかけについて、自由記述方式で訊ねたところ 1182 名からの回答があり、下表のような結果が得られた。

最も多いのは「さっぽろ雪まつり」で 687 人、全体の 5 割以上が雪まつりを挙げている。次いで、「家族や親戚、友人がいる（95 人・8.0%）」、「同行者の希望（70 人・5.9%）」、「仕事のついで（58 人・4.9%）」などとなっている。

表 3-1 旅行先を札幌に決めたきっかけ (N=1182)

項目	回答者数 (人)	割合 (%)
さっぽろ雪まつり	687	58.1%
家族や親戚、友人がいる	95	8.0%
同行者の希望	70	5.9%
仕事のついで	58	4.9%
旅行会社のパンフレット、DM	48	4.1%
家族・友人の話、勧め	46	3.9%
旭山動物園	42	3.6%
CM、テレビ、新聞広告等	37	3.1%
流氷	29	2.5%
スキー・スノーボード	24	2.0%
冠婚葬祭などの用事のため	23	1.9%
雪、冬の北海道	14	1.2%
小樽雪あかりの路	13	1.1%
社員旅行	11	0.9%
毎年の恒例	10	0.8%
インターネット	9	0.8%
食べもの	8	0.7%
以前からの希望	8	0.7%
(北海道、札幌が)好きだから	7	0.6%
温泉	3	0.3%

### 3-2 訪問地を北海道(札幌)に決める際に参考にしたもの

参考にしたものとしては、「家族や友人・知人の話」が最も多く 37.2%、次いで「旅行代理店のカタログ・パンフレット (31.3%)」、「その他のインターネット情報 (25.5%)」などとなっている。

最も重視した情報の順位も、参考にした情報と同様に「家族や友人・知人の話 (29.7%)」が最も多く、次いで「旅行代理店のカタログ・パンフレット (19.6%)」、「その他のインターネット情報 (15.1%)」となっている。

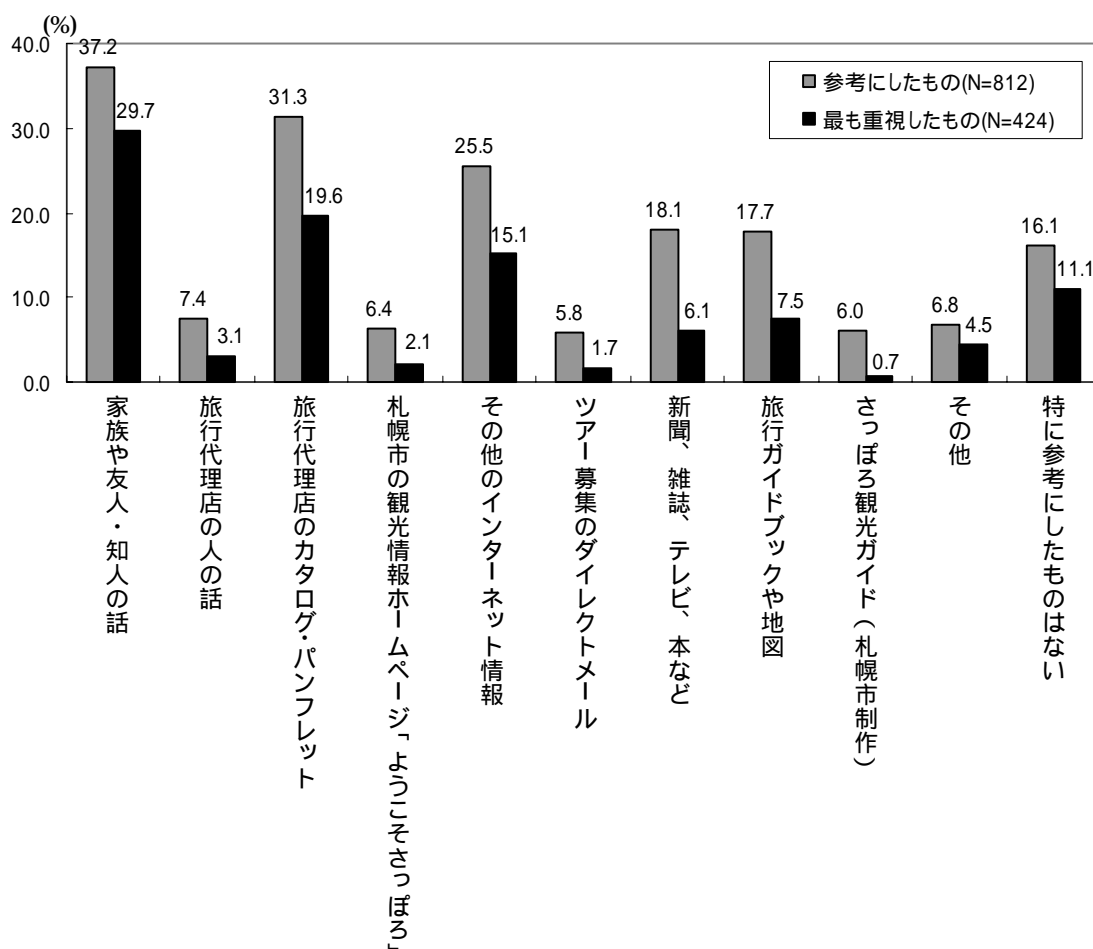


図 3-1 準備にあたり参考にした情報

性別にみると、「家族や友人・知人の話」では女性のほうが、「特に参考にしたものはない」では男性のほうが回答率が高く、男女間で10%以上の差がみられた。

また、年代別にみると「その他のインターネット情報」は30・40代で、「旅行代理店のカタログ・パンフレット」は60歳以上で回答率が高くなっている。

居住圏別にみると、大阪圏で「旅行代理店のカタログ・パンフレット」の回答率が高くなっている。

旅行会社の利用形態別にみると、団体型パック利用者では「旅行代理店のカタログ・パンフレット」「ツアー募集のダイレクトメール」が、旅行会社を利用していない人では「家族や友人・知人の話」「その他のインターネット情報」の回答率が高くなっている。

表 3-2 準備にあたり参考にしたもの(×性別、年代別、居住圏別、旅行会社の利用形態別) (%)

	有効回答数(人)	家族や友人・知人の話	旅行代理店の人の話	旅行代理店のカタログ・パンフレット	「ジューよっこそさつぼろ」札幌市の観光情報ホームページ	その他のインターネット情報	ツアー募集のダイレクトメール	新聞、雑誌、テレビ、本など	旅行ガイドブックや地図	札幌観光ガイド(札幌市制作)	その他	特に参考にしたものはない
全体	812	37.2	7.4	31.3	6.4	25.5	5.8	18.1	17.7	6.0	6.8	16.1
性別												
男性	348	30.7	8.0	25.3	7.2	29.6	3.4	17.2	18.7	6.3	6.3	23.9
女性	455	42.2	6.8	34.9	5.9	22.4	7.0	18.7	16.3	5.9	7.0	10.5
年代												
18～29歳	198	52.5	6.6	26.3	4.0	21.2	0.5	15.7	27.3	4.5	4.5	16.7
30～39歳	166	34.9	2.4	25.9	10.8	33.7	2.4	19.3	19.3	6.6	9.6	17.5
40～49歳	147	27.9	10.2	26.5	4.8	30.6	4.8	17.7	11.6	4.1	7.5	24.5
50～59歳	177	35.0	10.2	32.2	6.2	20.3	11.3	18.6	14.1	9.0	5.6	12.4
60～69歳	96	27.1	8.3	50.0	8.3	24.0	13.5	20.8	10.4	6.3	6.3	10.4
70歳以上	20	40.0	5.0	50.0	0.0	20.0	0.0	20.0	10.0	5.0	5.0	5.0
居住圏												
首都圏	516	38.4	6.2	26.7	6.0	26.2	5.2	17.4	15.9	6.2	5.8	18.0
大阪圏	287	34.8	9.4	38.3	7.3	24.4	6.3	19.2	20.2	5.9	8.0	13.2
旅行会社												
利用	533	34.5	10.7	43.3	5.1	22.0	8.6	18.2	18.8	4.9	6.2	12.4
団体型パック	194	29.4	11.3	56.7	3.1	14.4	18.0	16.5	16.5	3.1	4.6	8.2
フリー型パック	339	37.5	10.3	35.7	6.2	26.3	3.2	19.2	20.1	5.9	7.1	14.7
旅行会社												
未利用	267	42.3	0.7	6.4	9.0	33.0	0.4	16.5	16.1	7.5	7.9	24.0

### 3-3 旅行前の準備の参考

情報を得た媒体としては、「家族や友人・知人の話」が最も多く 39.2%、次いで「その他のインターネット情報（39.1%）」「旅行ガイドブックや地図（33.1%）」となっている。

最も役に立ったものも、順位は変わらず、「家族や友人・知人の話（24.6%）」、「その他のインターネット情報（20.2%）」「旅行ガイドブックや地図（18.1%）」となっている。

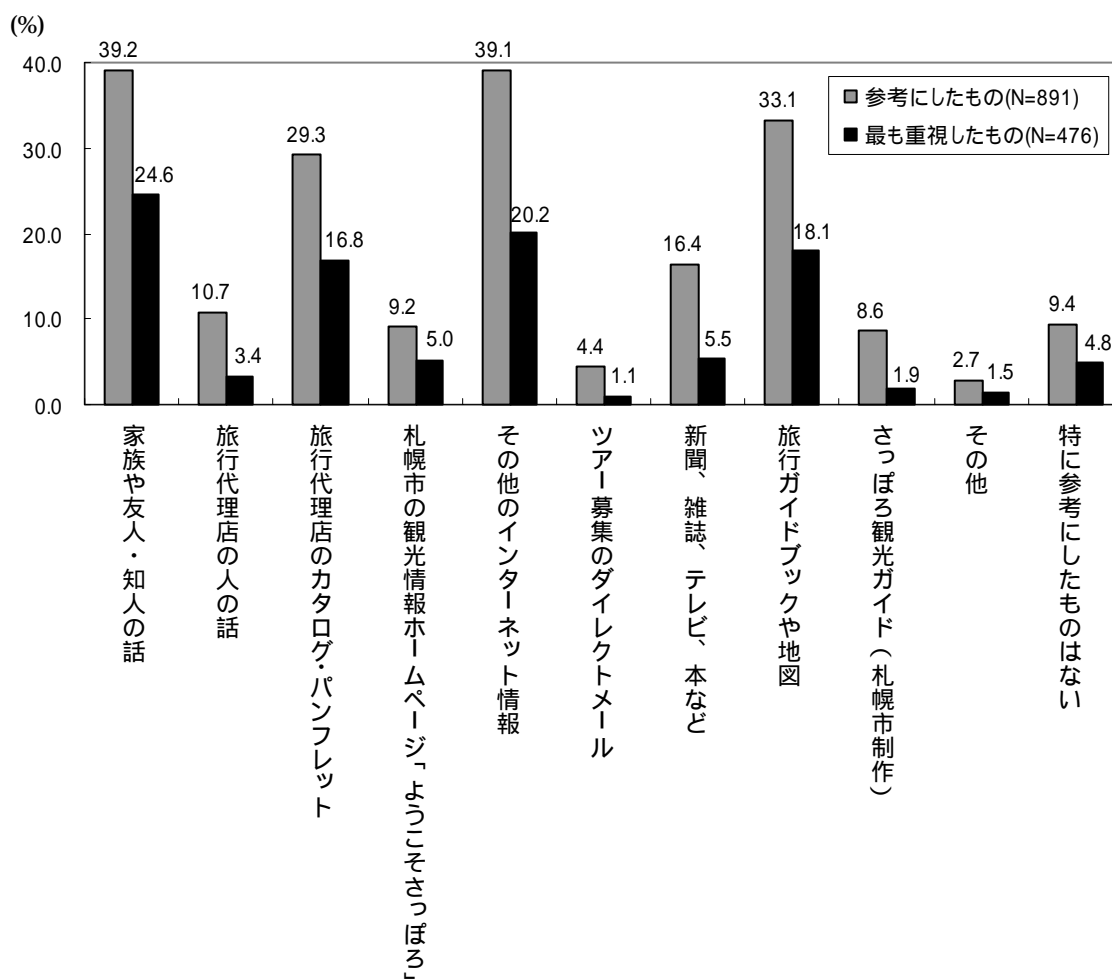


図 3-2 旅行前の準備の際の参考

性別にみると、「家族や友人・知人の話」「旅行代理店のカタログ・パンフレット」「旅行ガイドブックや地図」では女性の、「特に参考にしたものはない」では男性の回答率が高く、男女間で5%以上の差がみられた。

また、年代別にみると、「家族や友人・知人の話」「旅行ガイドブックや地図」は年代が低いほど回答率が高くなる傾向がみられた。「その他のインターネット情報」は50歳代未満では4割以上が利用している。

居住圏別にみると、大阪圏で「旅行代理店のカタログ・パンフレット」「旅行ガイドブックや地図」の回答率が首都圏に比べ5%以上、高くなっている。

旅行会社の利用形態別にみると、団体型パック利用者では「旅行代理店のカタログ・パンフレット」「ツアー募集のダイレクトメール」が、フリー型パック利用者では「旅行代理店の人の話」が、旅行会社を利用していない人では「家族や友人・知人の話」「その他のインターネット情報」の回答率が高くなっている。

表 3-3 準備にあたり参考にしたもの(×性別、年代別、居住圏別、旅行会社の利用形態別) (%)

	有効回答数(人)	家族や友人・知人の話	旅行代理店の人の話	旅行代理店のカタログ・パンフレット	札幌市の観光情報ホームページ「ジューよっこそさつぼろ」	その他のインターネット情報	ツアー募集のダイレクトメール	新聞、雑誌、テレビ、本など	旅行ガイドブックや地図	札幌観光ガイド(札幌市制作)	その他	特に参考にしたものはない
全体	891	39.2	10.7	29.3	9.2	39.1	4.4	16.4	33.1	8.6	2.7	9.4
性別												
男性	369	32.8	11.7	23.6	7.9	40.1	4.6	13.8	28.7	7.9	3.3	15.2
女性	510	43.7	9.8	32.7	10.4	38.4	4.3	18.2	36.1	9.4	2.4	5.5
年代												
18～29歳	205	54.6	6.3	18.0	7.8	42.4	1.0	16.6	40.5	7.8	2.9	7.8
30～39歳	193	39.4	8.3	21.2	9.8	42.5	0.5	16.1	35.2	5.2	3.1	10.9
40～49歳	163	31.9	14.1	29.4	9.2	50.9	3.7	17.2	35.0	8.0	3.1	12.9
50～59歳	204	34.3	13.7	37.3	10.8	29.4	7.8	16.2	26.0	12.7	1.0	9.3
60～69歳	99	30.3	12.1	49.5	9.1	30.3	13.1	14.1	27.3	10.1	4.0	6.1
70歳以上	18	27.8	5.6	33.3	0.0	11.1	5.6	22.2	22.2	11.1	5.6	5.6
居住圏												
首都圏	580	39.5	9.8	25.9	9.1	37.6	4.8	16.7	30.3	8.3	2.8	11.2
大阪圏	300	38.7	11.3	35.0	9.3	42.0	3.3	15.7	38.0	9.7	2.7	6.3
旅行会社												
利用	583	35.2	15.3	41.0	8.1	35.2	6.7	16.0	34.5	7.7	2.7	5.8
団体型パック	211	30.8	13.7	53.1	8.1	22.3	11.4	10.9	29.4	6.2	1.9	6.2
フリー型パック	372	37.6	16.1	34.1	8.1	42.5	4.0	18.8	37.4	8.6	3.2	5.6
旅行会社 未利用	296	46.6	1.0	5.7	10.8	47.3	0.0	16.6	30.7	10.5	2.7	16.6

### 3-4 滞在中の情報源

滞在中の情報源として最も回答率が高かったのは「旅行雑誌・ガイドブック」で 55.2%、次いで「家族や友人・知人の話 (25.5%)」、「地元のタウン情報誌 (22.7%)」となっている。

最も役立つ情報源は、「旅行雑誌・ガイドブック」で 39.9%、次いで「家族や友人・知人の話 (15.3%)」、「地元のタウン情報誌 (12.4%)」となっており、前頁の問いと大きな傾向の差はみられなかった。

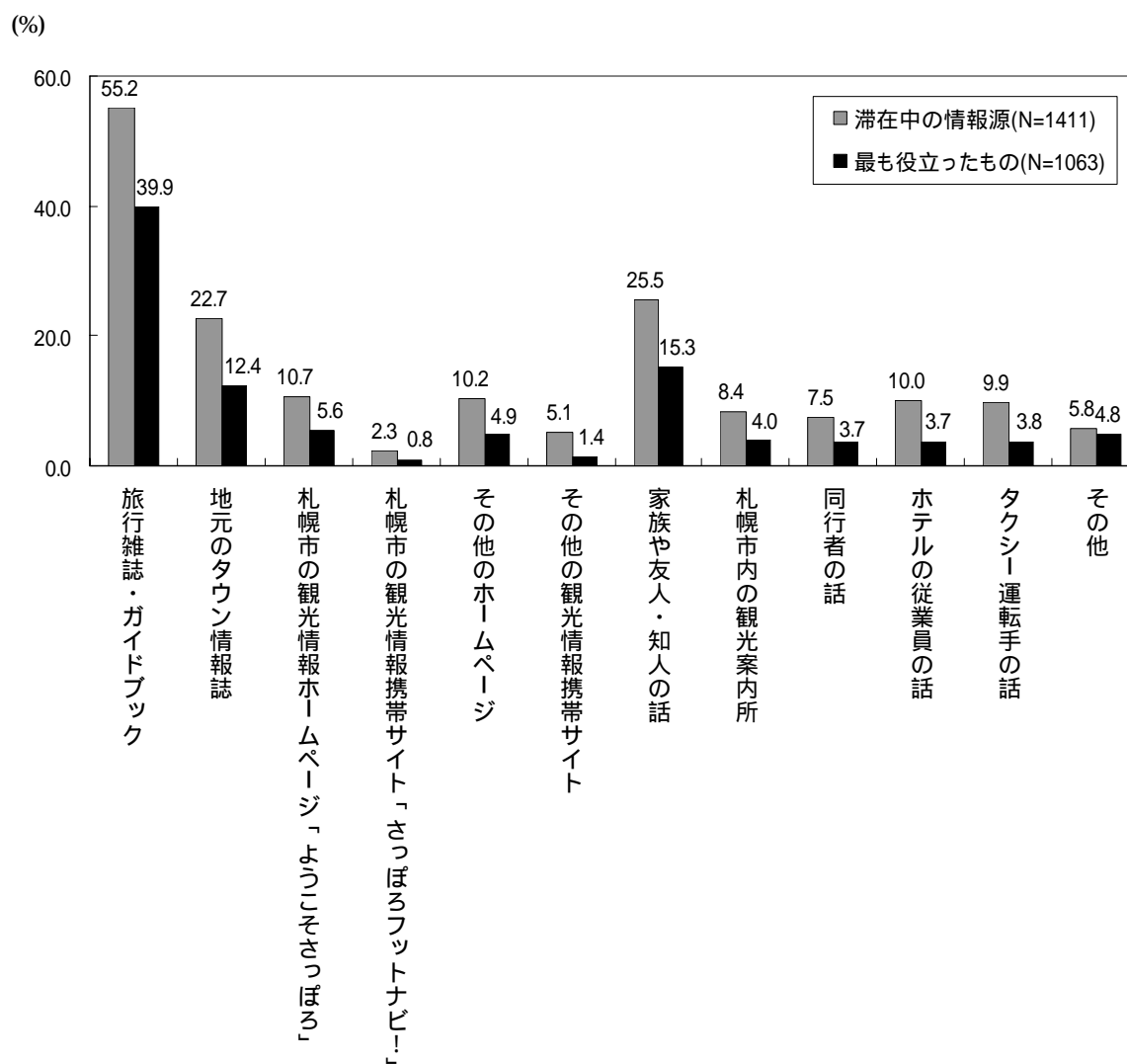


図 3-3 札幌滞在中、最も役立つ情報源

性別にみると、「家族や友人・知人の話」で女性の回答率が男性に比べ高く、5%以上の差がみられた。

居住圏別では、「地元のタウン情報誌」「家族や友人・知人の話」で大阪圏に比べ首都圏での回答率が高くなっている。

旅行会社の利用形態別では、団体型パック利用者では「旅行雑誌・ガイドブック」、フリー型パック利用者では「旅行雑誌・ガイドブック」「地元のタウン情報誌」、旅行会社を利用していない人では「家族や友人・知人の話」の回答率が高くなっている。

表 3-4 札幌滞在中の情報源(性別、年代別、旅行会社の利用形態別) (%)

	有効回答数(人)	旅行雑誌・ガイドブック	地元のタウン情報誌	札幌市の観光情報ホームページ「よっこさっぽろ」	札幌市の観光情報携帯サイト「さっぽろフットナビ!」	その他のホームページ	その他の観光情報携帯サイト	家族や友人・知人の話	札幌市内の観光案内所	同行者の話	ホテルの従業員の話	タクシー運転手の話	その他
全体	1411	55.2	22.7	10.7	2.3	10.2	5.1	25.5	8.4	7.5	10.0	9.9	5.8
性別 男性	600	54.8	21.5	11.7	3.2	11.7	5.5	21.7	6.7	6.3	10.2	8.5	6.5
女性	786	55.5	24.0	9.9	1.8	9.2	5.0	28.6	9.8	8.5	9.9	11.2	5.0
年代 18～29歳	275	58.5	18.9	4.4	0.7	12.0	4.7	41.5	6.2	9.5	5.8	9.1	5.1
30～39歳	251	49.8	25.9	9.2	1.2	13.5	2.4	24.7	7.2	6.4	8.4	9.6	6.4
40～49歳	241	55.6	28.2	7.5	2.1	11.2	2.9	22.0	6.6	7.5	10.4	9.1	5.4
50～59歳	350	55.1	22.3	15.1	2.9	7.7	8.6	20.3	8.9	7.4	10.3	10.0	6.0
60～69歳	223	52.9	21.1	16.6	4.0	9.0	4.9	19.3	13.9	6.7	15.7	11.2	5.4
70歳以上	58	65.5	15.5	12.1	6.9	3.4	6.9	25.9	8.6	6.9	12.1	12.1	8.6
居住圏 首都圏	926	52.9	24.7	10.4	2.2	8.9	4.9	30.0	8.0	7.3	9.3	11.1	6.4
大阪圏	470	58.9	18.9	11.5	2.6	13.0	5.3	17.2	9.4	7.9	11.5	7.7	4.7
旅行会社 利用	923	64.0	24.3	11.5	2.5	8.0	5.7	20.0	9.3	7.5	10.8	10.5	5.5
団体型パック	348	64.9	18.1	6.0	2.0	7.5	7.5	16.7	6.3	7.5	8.9	6.3	7.8
フリー型パック	575	63.5	28.0	14.8	2.8	8.3	4.7	22.1	11.1	7.5	12.0	13.0	4.2
旅行会社 未利用	454	37.9	21.1	9.0	1.8	14.8	3.7	36.8	7.3	7.3	8.8	9.3	5.9

### 3-5 入手に不便を感じた情報

旅行前・滞在中とも、「特になし」が最も多く、不便と感じていない人が約 4 割を占めている。

旅行前では、「特になし」を除くと「天気や服装に関する情報」が最も多く 33.3%、次いで「飲食店に関する情報(26.5%)」、「目的地への交通手段に関する情報(23.2%)」となっている。

滞在中では、「特になし」を除くと「飲食店に関する情報」が最も多く 29.2%、次いで「目的地への交通手段に関する情報(26.1%)」、「天気や服装に関する情報(17.2%)」となっている。

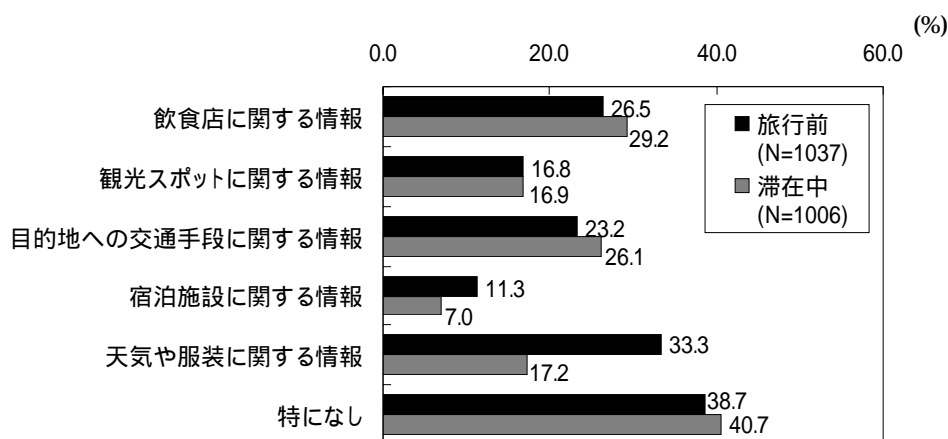


図 3-4 入手に不便を感じた情報



旅行前、入手に不便を感じたもの

訪問前に入手に不便を感じた情報をみると、性別では大きな差はみられない。

年代別では、年代が低いほど「特になし」の回答率が高くなる傾向がみられた。

旅行会社の利用形態別では、団体型パック利用者では「天気や服装に関する情報」、フリー型パック利用者では「目的地への交通手段に関する情報」が全体平均より5%以上高くなっている。

表 3-5 旅行前、入手に不便を感じたもの(性別、年代別、旅行会社の利用形態別) (%)

	有効回答数(人)	飲食店に関する情報	観光スポットに関する情報	目的地への交通手段に関する情報	宿泊施設に関する情報	天気や服装に関する情報	特になし	その他
全体	1037	26.5	16.8	23.2	11.3	33.3	38.7	0.2
性別 男性	458	28.2	18.8	25.5	10.5	28.6	40.2	0.2
女性	566	25.3	14.3	21.9	11.8	36.4	38.0	0.2
年代 18～29歳	215	17.2	11.2	23.7	9.3	33.5	43.7	0.0
30～39歳	205	27.8	15.6	20.5	9.8	28.3	42.4	0.0
40～49歳	198	28.3	10.6	19.7	11.6	28.8	42.9	0.5
50～59歳	240	30.0	20.0	27.1	12.1	35.8	34.6	0.0
60～69歳	143	28.7	26.6	25.9	14.0	38.5	30.8	0.7
70歳以上	28	32.1	28.6	25.0	17.9	39.3	25.0	0.0
居住地 首都圏	677	23.5	15.7	21.4	9.9	32.8	41.2	0.3
大阪圏	350	31.7	18.9	26.9	14.3	33.4	34.3	0.0
旅行会社 利用	696	29.0	18.4	24.9	11.8	34.9	36.5	0.1
団体型パック	256	26.2	16.0	18.0	14.8	42.2	35.5	0.0
フリー型パック	440	30.7	19.8	28.9	10.0	30.7	37.0	0.2
旅行会社 未利用	325	19.4	12.6	19.7	10.5	28.9	44.6	0.3

滞在中、入手に不便を感じたもの

滞在中に入手に不便を感じた情報は、性別間で大きな差はみられない。

年代別では、70歳以上で「特になし」の回答率が低く、各項目の回答率が高くなっている。

旅行会社の利用形態別では、団体型パック利用者で「天気や服装に関する情報」の回答率が高いほかは、目立った差はみられなかった。

表 3-6 滞在中、入手に不便を感じたもの(性別、年代別、旅行会社の利用形態別) (%)

	有効回答数(人)	飲食店に関する情報	観光スポットに関する情報	目的地への交通手段に関する情報	宿泊施設に関する情報	天気や服装に関する情報	特になし	その他
全体	1006	29.2	16.9	26.1	7.0	17.2	40.7	1.1
性別								
男性	430	29.1	19.5	25.3	7.2	17.4	40.5	0.9
女性	563	28.6	14.9	26.5	6.6	16.3	41.6	1.2
年代								
18～29歳	229	24.5	12.2	28.4	4.8	14.0	43.2	1.7
30～39歳	202	23.3	15.8	26.7	6.4	16.8	43.6	0.0
40～49歳	187	29.4	10.7	21.9	4.3	15.5	44.4	2.1
50～59歳	220	34.5	21.8	26.4	8.6	18.2	39.1	0.9
60～69歳	133	33.8	25.6	27.1	11.3	17.3	34.6	0.8
70歳以上	27	37.0	29.6	22.2	14.8	37.0	22.2	0.0
居住地								
首都圏	659	26.1	16.2	25.3	6.7	16.7	42.8	1.1
大阪圏	336	34.8	18.5	27.1	7.4	17.6	36.9	1.2
旅行会社利用	658	32.2	17.8	25.8	7.3	17.6	39.4	1.1
団体型パック	234	30.3	17.5	17.1	9.0	22.6	40.2	0.4
フリー型パック	424	33.3	17.9	30.7	6.4	14.9	38.9	1.4
旅行会社未利用	333	22.2	15.3	26.4	6.6	15.9	43.8	1.2

## 4 来訪者からみた札幌のすがた

### 4-1 訪問前後のイメージの変化

札幌のイメージについては、訪問前後とも「見たいものがある」「食べたいものがある」「買いたいものがある」の回答率が他に比べ高く、特に「見たいものがある」「食べたいものがある」は訪問後も7割を超えている。

訪問前後の回答率の差をみると、訪問後に下がっている項目が多く、中でも、「見たいものがある（-12.5%）」、「食べたいものがある（-5.9%）」の項目において差が大きくなっている。逆に、訪問後に上がっている項目は、「ホテルや観光地の従業員のサービスがよい（+8.5%）」、「宿泊施設が快適（+6.6%）」、「住んでいる人が親切（+6.4%）」などとなっている。

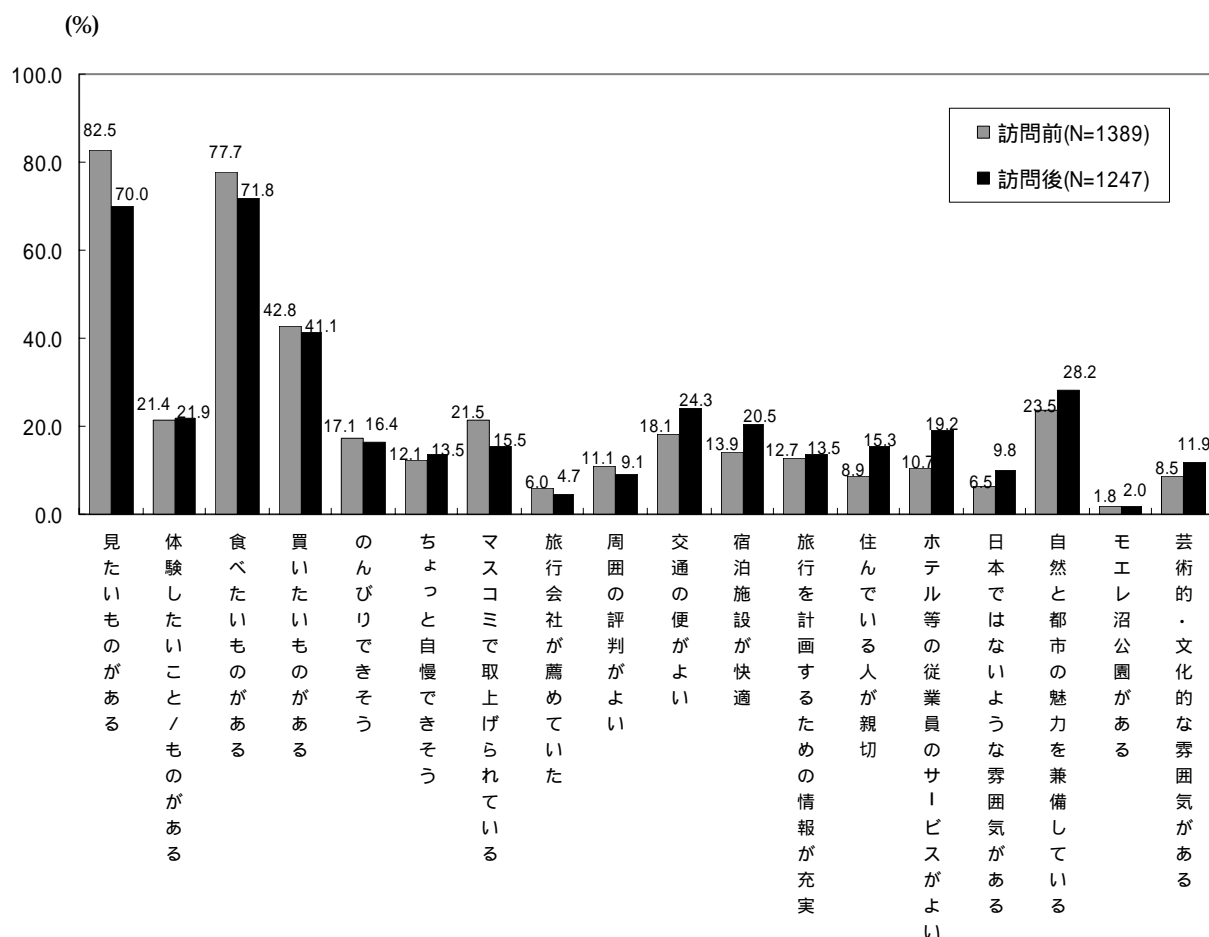


図 4-1 訪問前後のイメージの変化

性別にみると、「買いたいものがある」は訪問前後とも男性より女性のほうが回答率が高く、全体平均に比べ5%以上の差がみられた。

年代別にみると、訪問前後とも、「食べたいものがある」「買いたいものがある」では、年代が低いほど回答率が高くなる傾向がみられた。また、70歳以上では、訪問前後とも「交通の便がよい」「宿泊施設が快適」「住んでいる人が親切」「ホテル等の従業員のサービスがよい」などの項目で回答率が高くなっている。

表 4-1 訪問前後のイメージ(性別、年代別、居住圏別、旅行会社の利用形態別)

(%)

		有効回答数(人)	見たいものがある	体験したいこと/ものがある	食べたいものがある	買いたいものがある	のんびりできそう	ちょっと自慢できそう	マスコミで取り上げられている	旅行会社が薦めていた	周囲の評判がよい	交通の便がよい	宿泊施設が快適	旅行を計画するための情報が充実	住んでいる人が親切	ホテル等の従業員のサービスがよい	日本ではないような雰囲気がある	自然と都市の魅力を兼備している	モエレ沼公園がある	芸術的・文化的な雰囲気がある
訪問前	全体	1389	82.5	21.4	77.7	42.8	17.1	12.1	21.5	6.0	11.1	18.1	13.9	12.7	8.9	10.7	6.5	23.5	1.8	8.5
	性別 男性	575	79.7	21.7	77.9	33.9	19.5	9.2	17.4	5.7	10.3	20.2	15.7	12.0	9.9	11.3	7.8	22.6	1.9	8.5
	女性	786	84.4	21.1	78.1	49.2	15.3	14.1	24.0	6.1	11.8	16.8	12.2	13.2	7.5	9.7	5.6	24.3	1.8	8.3
	年代 18~29歳	279	84.9	30.1	89.6	52.0	21.1	15.4	20.4	5.0	16.8	11.5	7.2	12.2	9.3	5.7	8.6	22.2	2.9	12.9
	30~39歳	249	80.7	22.9	81.5	43.4	17.3	12.0	16.9	4.4	12.0	14.5	12.4	13.7	8.4	10.0	5.2	19.7	2.4	5.6
	40~49歳	242	81.4	21.5	77.3	43.4	13.2	14.0	16.1	4.5	10.3	21.5	13.6	12.0	8.7	7.4	6.2	22.3	0.4	5.0
	50~59歳	339	83.8	19.2	76.1	40.1	19.2	12.4	25.4	6.8	7.7	21.8	16.5	14.5	6.8	13.9	5.3	27.1	1.8	8.6
	60~69歳	218	81.2	12.8	65.1	36.2	11.9	6.0	27.1	7.8	8.7	17.4	14.7	11.5	8.3	11.5	7.8	23.4	1.4	8.3
	70歳以上	47	80.9	17.0	59.6	27.7	19.1	8.5	21.3	10.6	8.5	31.9	31.9	10.6	21.3	29.8	6.4	34.0	2.1	14.9
	居住圏 首都圏	905	82.5	20.3	78.1	44.8	16.8	11.4	20.8	5.6	10.8	18.2	12.3	12.6	9.0	9.6	5.9	22.9	2.2	7.7
	大阪圏	466	82.2	23.8	76.8	38.4	17.4	13.7	22.7	6.2	11.6	17.8	16.3	12.9	7.7	12.4	7.9	24.7	1.1	9.9
	旅行会社 利用	924	85.1	22.1	77.1	44.0	15.0	12.8	24.0	7.3	11.0	17.2	14.8	14.5	7.3	11.1	7.5	24.5	1.7	8.3
	団体型パック	352	85.8	22.4	67.3	39.5	12.2	12.2	27.6	9.7	9.9	9.9	12.5	12.8	7.1	9.9	7.4	24.1	1.7	8.8
	フリー型パック	572	84.6	21.9	83.0	46.9	16.8	13.1	21.9	5.8	11.7	21.7	16.3	15.6	7.3	11.9	7.5	24.7	1.7	8.0
旅行会社未利用	433	77.8	20.3	79.4	39.7	21.2	11.3	16.2	3.5	11.8	20.1	12.2	9.5	12.5	9.7	4.8	22.4	2.1	9.0	
訪問後	全体	1247	70.0	21.9	71.8	41.1	16.4	13.5	15.5	4.7	9.1	24.3	20.5	13.5	15.3	19.2	9.8	28.2	2.0	11.9
	性別 男性	523	67.5	22.2	70.2	32.3	17.8	11.1	12.0	4.2	7.6	26.0	21.0	12.4	14.5	20.3	10.3	25.0	2.5	11.7
	女性	700	71.6	22.0	73.3	47.6	15.4	15.0	17.1	5.0	10.3	23.0	19.9	14.3	15.7	18.3	9.4	30.9	1.7	12.0
	年代 18~29歳	262	69.1	30.9	84.0	52.7	19.1	18.3	16.4	3.8	13.4	20.6	18.3	14.9	16.8	16.4	12.6	31.3	2.7	16.0
	30~39歳	230	69.1	26.1	75.2	43.9	15.2	13.5	13.0	4.3	8.7	19.6	18.7	13.0	17.0	21.3	10.0	22.2	3.5	7.4
	40~49歳	221	70.6	19.0	69.7	37.1	12.7	13.1	11.8	3.6	8.6	22.6	16.7	11.3	13.1	15.8	6.8	27.6	1.4	8.1
	50~59歳	295	74.2	19.7	69.8	37.6	19.3	12.5	17.3	6.1	6.1	28.1	21.4	13.9	14.2	19.0	8.5	29.8	0.7	12.2
	60~69歳	186	67.2	12.9	59.7	33.9	13.4	8.1	16.7	3.8	8.6	26.9	26.3	14.5	12.4	22.0	11.8	30.1	2.2	14.0
	70歳以上	40	62.5	17.5	55.0	30.0	17.5	12.5	15.0	10.0	7.5	35.0	30.0	12.5	25.0	30.0	10.0	27.5	2.5	20.0
	居住圏 首都圏	811	70.2	21.1	72.1	43.2	15.9	12.3	15.5	4.4	9.0	25.8	20.1	13.8	15.5	18.2	8.9	28.4	2.3	11.7
	大阪圏	420	69.8	24.3	71.0	37.1	17.1	15.5	14.8	4.8	9.3	21.0	21.0	12.6	14.0	21.0	11.7	27.9	1.4	12.4
	旅行会社 利用	828	55.6	17.4	54.1	31.2	11.0	10.8	12.5	4.7	6.9	18.5	17.3	11.5	10.4	16.3	8.5	21.9	1.7	9.3
	団体型パック	309	72.2	20.7	58.9	33.7	11.3	13.6	17.2	7.1	6.8	17.5	19.1	12.3	11.7	16.5	11.0	28.5	1.9	11.7
	フリー型パック	519	71.7	23.5	76.5	44.3	16.0	14.3	15.6	5.4	10.2	27.7	24.3	16.4	14.5	23.9	11.0	28.3	2.3	12.3
旅行会社未利用	397	65.5	20.9	77.1	42.8	21.2	12.6	13.4	2.3	10.1	25.4	17.6	10.8	20.2	15.6	7.8	28.7	1.8	11.6	

■部は全体平均値に比べ5%以上高いもの、■部は全体平均値に比べ5%以上低いもの

訪問前後の差をみると、「宿泊施設が快適」「自然と都市の魅力を兼備している」では、訪問後にイメージが70歳以上では下がっている。

表 4-2 訪問前後のイメージの差(性別、年代別、居住圏別、旅行会社の利用形態別) (%)

		見たいものがある	体験したいこと/ものがある	食べたいものがある	買いたいものがある	のんびりできそう	ちよつと自慢できそう	マスコミで取り上げられている	旅行会社が薦めていた	周囲の評判がよい	交通の便がよい	宿泊施設が快適	旅行を計画するための情報が充実	住んでいる人が親切	ホテル等の従業員のサービスがよい	日本ではないような雰囲気がある	自然と都市の魅力を兼備している	モエレ沼公園がある	芸術的・文化的な雰囲気がある
前後の差	全体	12.5	0.5	5.9	1.6	0.7	1.4	6.0	1.2	1.9	6.2	6.6	0.7	6.5	8.5	3.3	4.7	0.2	3.5
	性別 男性	12.2	0.4	7.7	1.6	1.7	1.9	5.3	1.5	2.6	5.8	5.4	0.4	4.6	9.0	2.5	2.4	0.6	3.1
	女性	12.8	0.9	4.8	1.7	0.2	0.9	6.9	1.1	1.5	6.2	7.6	1.1	8.2	8.6	3.8	6.6	0.1	3.7
	年代 18~29歳	15.9	0.8	5.6	0.7	2.1	2.9	4.0	1.2	3.5	9.1	11.2	2.7	7.5	10.7	4.0	9.1	0.2	3.1
	30~39歳	11.6	3.2	6.3	0.5	2.1	1.4	3.8	0.1	3.4	5.1	6.2	0.6	8.5	11.3	4.8	2.5	1.1	1.8
	40~49歳	10.8	2.5	7.6	6.3	0.6	0.9	4.4	0.9	1.7	1.1	3.1	0.7	4.4	8.4	0.6	5.3	0.9	3.2
	50~59歳	9.5	0.5	6.3	2.5	0.1	0.2	8.1	0.7	1.6	6.3	4.8	0.6	7.5	5.1	3.2	2.7	1.1	3.6
	60~69歳	14.0	0.1	5.5	2.4	1.5	2.1	10.4	4.0	0.1	9.5	11.7	3.0	4.1	10.6	4.0	6.7	0.8	5.7
	70歳以上	18.4	0.5	4.6	2.3	1.6	4.0	6.3	0.6	1.0	3.1	1.9	1.9	3.7	0.2	3.6	6.5	0.4	5.1
	居住圏 首都圏	12.4	0.8	6.0	1.6	0.9	0.9	5.2	1.2	1.8	7.5	7.8	1.2	6.6	8.6	3.0	5.5	0.1	4.0
	大阪圏	12.4	0.5	5.9	1.3	0.2	1.7	8.0	1.5	2.3	3.1	4.6	0.3	6.3	8.5	3.7	3.2	0.4	2.5
	旅行会社 利用	29.5	4.7	23.0	12.9	4.0	1.9	11.5	2.6	4.1	1.3	2.4	3.0	3.1	5.2	1.0	2.5	0.1	1.0
	団体型パック	13.6	1.7	8.4	5.8	0.9	1.4	10.4	2.5	3.1	7.5	6.6	0.5	4.5	6.6	3.6	4.3	0.2	2.8
フリー型パック	12.9	1.7	6.5	2.5	0.8	1.1	6.2	0.4	1.5	6.1	8.0	0.8	7.1	12.0	3.5	3.7	0.6	4.3	
旅行会社未利用	12.3	0.6	2.4	3.1	0.1	1.3	2.8	1.2	1.7	5.3	5.4	1.4	7.7	5.9	3.0	6.3	0.3	2.6	

■部は全体平均値に比べ5%以上高いもの、■部は全体平均値に比べ5%以上低いもの

## 4-2 札幌のイメージ

札幌のイメージに関する自由記入欄については、調査人数 1625 人のうち、1238 人から回答を得た。回答総数は 5072 件、回答者からは、平均 4.10 個の記入があった。

集計にあたっては、まず、『食』、『街並み・都市』、『自然・景観』、『観光スポット』、『まつり・イベント』、『雰囲気』、『その他』の7つの項目に沿って分類した。

『食』に関するものが最も多く 1306 件、次いで『自然・景観』に関するもの(1032 件)、『観光スポット』に関するもの(843 件)があげられている。

表 4-3 札幌のイメージ・大分類

	分類	回答総数 (人)	回答率 (%)
1	食	1,306	25.7%
2	街並み・都市	403	7.9%
3	自然・景観	1,032	20.3%
4	観光スポット	843	16.6%
5	まつり・イベント	477	9.4%
6	雰囲気	134	2.6%
7	その他	877	17.3%
	合計	5,072	100.0%

自由連想記入のうち、調査人数に占める割合が 1.0%以上の項目を次頁に示す。

全体では、最も多かったのは「雪まつり」で 36.8%、次いで「雪(が多い)雪景色(36.3%)」、「ラーメン(29.0%)」、「寒い・冬(23.7%)」、「時計台(23.0%)」、「食べものおいしい・魅力・豊富(19.5%)」の順となっている。

『食』の分類では、「ラーメン」以下「食べ物がおいしい」「カニ」など 14 項目が 1.0%以上の回答率を得ており、食に関する豊かなイメージが持たれていることがわかる。

『街並み・都市』では、「きれいな(美しい、センスの良い)街・街並み」をあげた人が 12.5%、「(北海道一の)都会・大都市」をあげた人が 10.6%であった。

『自然・景観』の分類では、「雪(が多い)雪景色」が 36.3%と最も多く、次いで、「寒い・冬(23.7%)」、「広い、広い(雄大な)土地(9.4%)」などの順となっている。

『観光スポット』の分類では、「時計台(23.0%)」と「すすきの(14.9%)」がいずれも 10.0%以上と高い回答率を得ている。

『まつり・イベント』の分類では、雪まつりシーズンだけあって「雪まつり」が 36.8%と高い回答率を得ているが、YOSAKOI ソーラン祭りなど他のイベントについては、いずれも回答率は低くなっている。

『雰囲気』『その他』では、「ウインタースポーツ」が 5.7%のほかは、いずれも回答率は 5%未満となっている。

表 4-4 札幌のイメージ(1.0%以上の回答率が得られたもの)

(N=1238)

分類	内容	人数(人)	回答率(%)
食	ラーメン	359	29.0%
	食べ物がおいしい・魅力・豊富	242	19.5%
	(カニ以外の)海産物・鮮魚・海の幸	119	9.6%
	白い恋人	104	8.4%
	カニ	89	7.2%
	ジンギスカン	82	6.6%
	ビール・ビール園	79	6.4%
	寿司	48	3.9%
	スープカレー	37	3.0%
	スイーツ・洋菓子	33	2.7%
	じゃがいも	31	2.5%
	乳製品、牛乳、ソフトクリーム	25	2.0%
	とうもろこし	22	1.8%
ロイズチョコレート	12	1.0%	
街並み・都市	きれいな(美しい、センスの良い)街・街並み	155	12.5%
	(北海道一の)都会・大都市、北海道の中心	131	10.6%
	イルミネーション、夜景	43	3.5%
	観光地が多い、観光都市	32	2.6%
	道路が広い・整備されている・わかりやすい	27	2.2%
	整然とした街並み	15	1.2%
自然・景観	雪、雪が多い、雪景色、白い	450	36.3%
	寒い・冬	294	23.7%
	広い、広い(雄大な)土地・大地	116	9.4%
	自然が豊か、自然と都会が近い	72	5.8%
	北、北国、北の大地	54	4.4%
	(夏が)涼しい、過ごしやすい	23	1.9%
空気がきれい、美味しい(清々しい)空気	23	1.9%	
観光スポット	時計台	285	23.0%
	すすきの	184	14.9%
	北海道大学・北大ポプラ並木	121	9.8%
	大通公園	81	6.5%
	テレビ塔	56	4.5%
	羊が丘・クラーク博士	41	3.3%
	JRタワー、札幌駅	22	1.8%
	北海道庁赤レンガ	18	1.5%
	札幌ドーム	18	1.5%
	大倉山ジャンプ競技場	17	1.4%
まつり・イベント	雪まつり	456	36.8%
	その他祭り・イベント	21	1.7%
雰囲気	にぎやか・楽しい	27	2.2%
	便利・過ごしやすい・住みやすい	26	2.1%
	さわやか・清潔	25	2.0%
	のんびり・ゆったり	21	1.7%
	ロマンチック、恋(人)のまち	19	1.5%
	遠い	16	1.3%
その他	ウインタースポーツ	70	5.7%
	人が温かい・親切・やさしい	46	3.7%
	温泉	39	3.2%
	日本ハムファイターズ	30	2.4%
	(冬季)オリンピック	23	1.9%
	水曜どうでしょう、大泉洋	22	1.8%
	動物(くま、キタキツネ、鮭)	22	1.8%
	コンサドーレ札幌	20	1.6%
	交通が便利	13	1.1%



自由連想の相互関係を下図に示す。「ラーメン」「雪まつり」は、回答率が20%以上と高いだけでなく他の項目をあげた人から広く連想されており、札幌のイメージの核となっているといえる。「雪(が多い)、雪景色」「寒い・冬」「時計台」も回答率は20%以上と高いが、「ラーメン」「雪まつり」ほどは、他項目とのリンクは強くない。

また、回答率が20%未満の項目では、他との関係性が薄く、イメージの広がりがみられない。

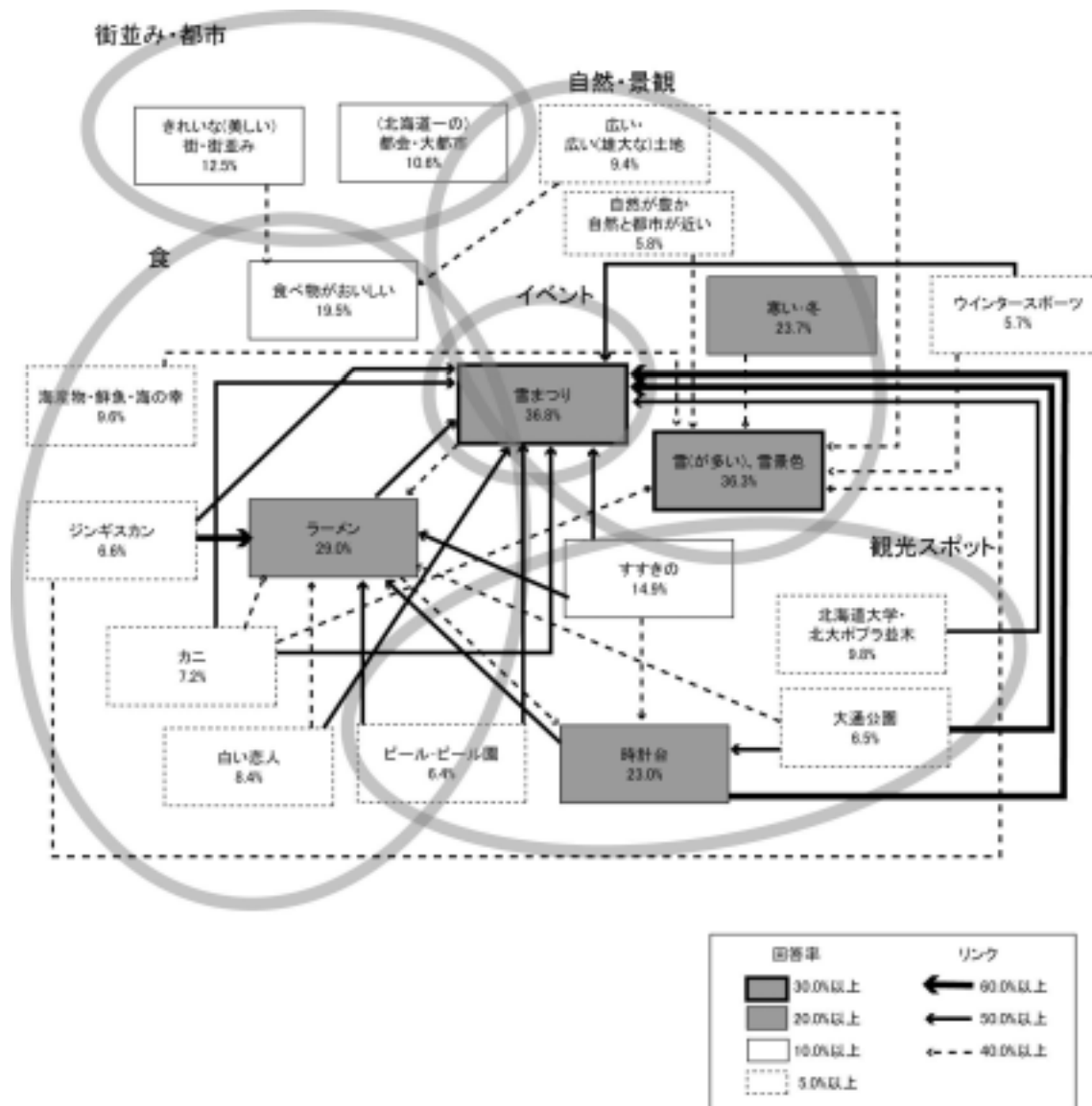


図 4-2 札幌のイメージ・相関図・回答率が5.0%未満のものを除く(N=1238)

居住圏別にみると、首都圏では大阪圏に比べ平均回答数が高く、より多くのイメージを持たれていることがうかがえた。

各地域ごとの相関図をみると(図 4-3、図 4-4)、大阪圏では首都圏に比べ出されたイメージの数が少なく、相互のリンクも薄くなっている。

表 4-5 札幌のイメージ・回答数(×居住地別)

	サンプル数 (人)	回答者数 (人)	回答総数 (個)	回答率 (%)	平均回答数 (個)
全体	1,625	1,238	5,072	76.2	4.10
首都圏	1,053	829	3,441	78.7	4.15
大阪圏	543	402	1,612	74.0	4.01

全体の数値は居住地無回答のものを含む

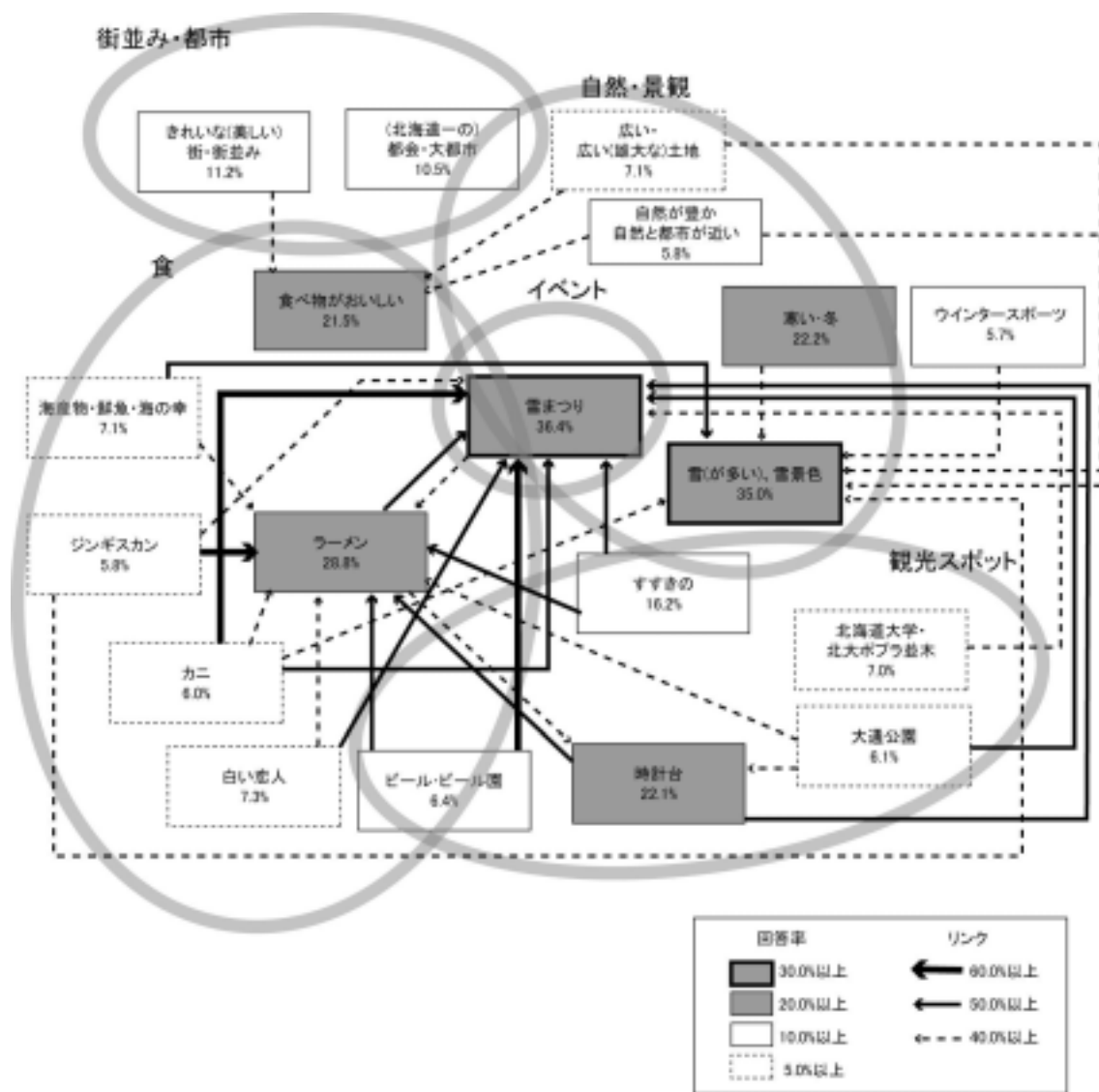


図 4-3 札幌のイメージ相関図(首都圏)・回答率が5.0%未満のものを除く(N=829)

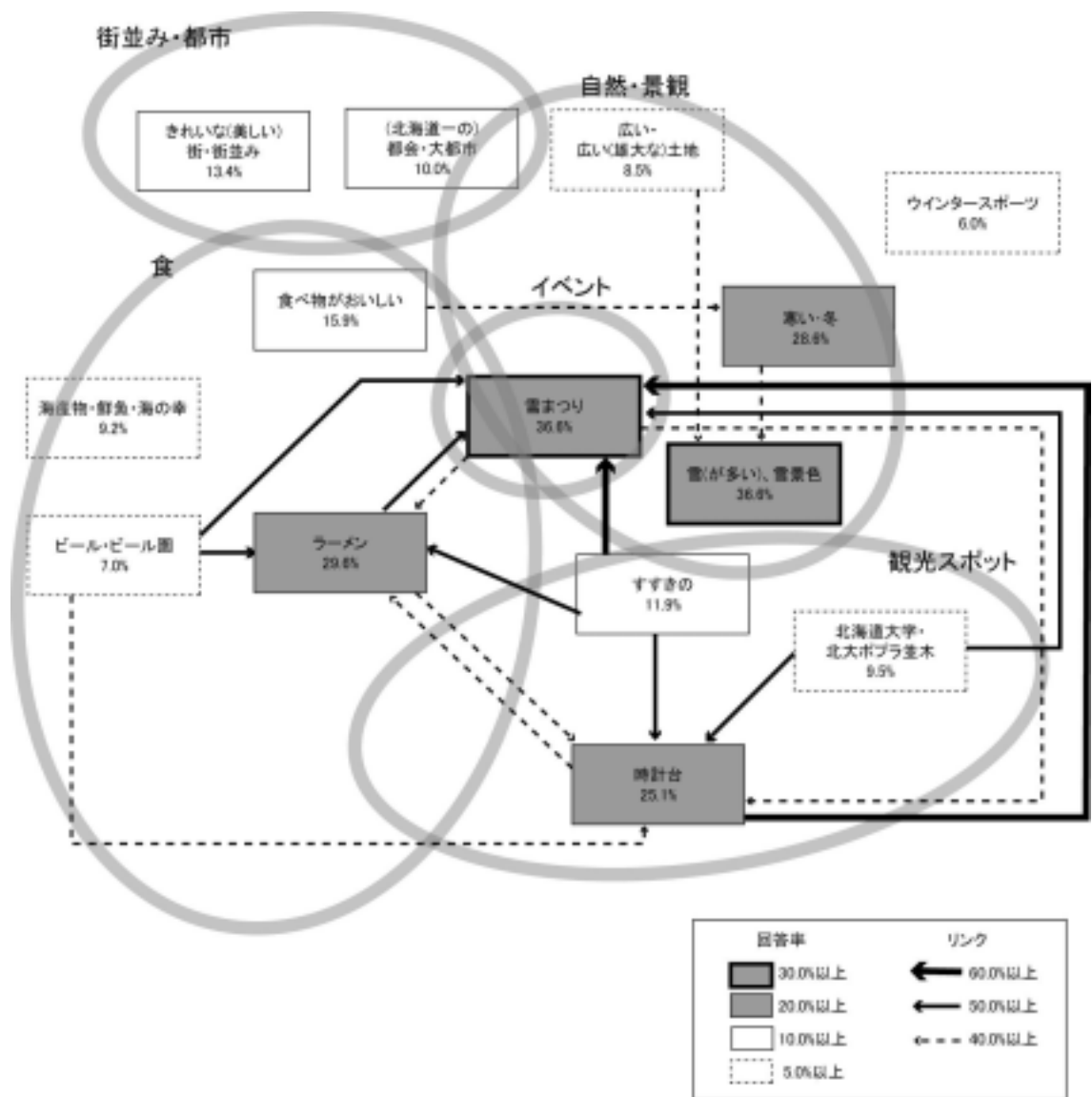


図 4-4 札幌のイメージ相関図(大阪圏)・回答率が5.0%未満のものを除く(N=402)

## 5 旅行に関する意識

### 1) 周遊型・滞在型について

全体では、「効率よくいろいろなところを周遊する旅行が好き(周遊型の旅行)」が37.0%、「訪問地は少なくとも、ゆっくり滞在する旅行が好き(滞在型の旅行)」が63.0%となった。

「効率よくいろいろなところを周遊する旅行が好き(周遊型の旅行)」の割合は、男性に比べ女性で高くなっている。

また、若い世代や収入400万円未満の層でも「効率よくいろいろなところを周遊する旅行が好き(周遊型の旅行)」の割合は高く、特に18~29歳では過半数を占めている。

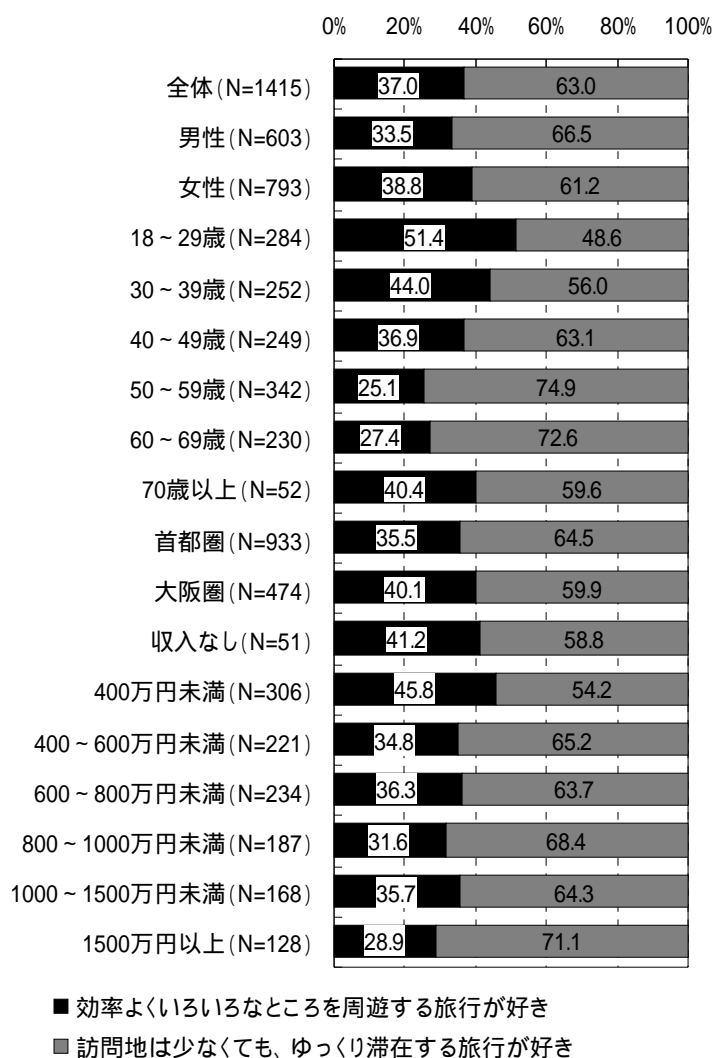


図 5-1 周遊型・滞在型について

## 2) 旅行費用について

全体では「たとえ回数は少なくても、デラックスな旅行がしたい」が52.1%、「旅行費用はなるべく抑えても、旅行には頻繁に行きたい」が47.9%と、ほぼ半々であった。

「たとえ回数は少なくても、デラックスな旅行がしたい」の割合は、女性に比べ男性で高い。

また、年代が上がるほど、また収入が多いほど、「たとえ回数は少なくても、デラックスな旅行がしたい」の割合は高くなる傾向がみられ、1500万円以上の富裕層では73.4%を占めている。

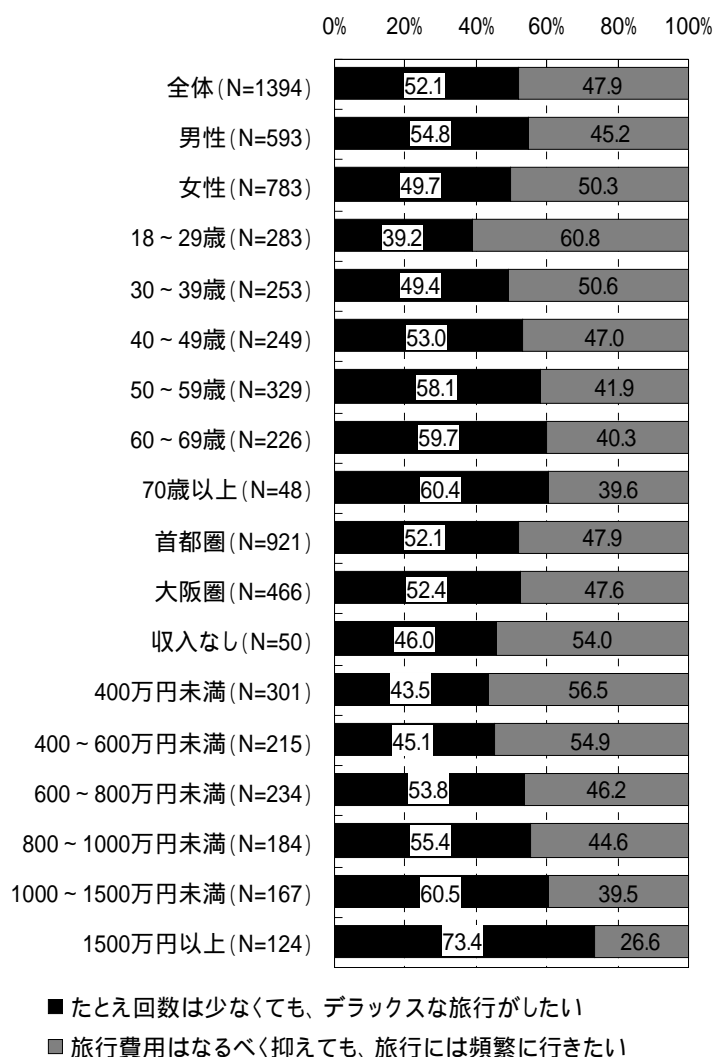


図 5-2 旅行費用について

### 3) 訪問地について

「人があまり行っていない新しいところを旅行したい」が58.4%、「多くの人に人気があり評判の良いところを旅行したい」が41.6%となっている。

「人があまり行っていない新しいところを旅行したい」の割合は女性に比べ男性で高く、男女間で14.5%の差がみられた。

また、70歳以上の高齢層でも「人があまり行っていない新しいところを旅行したい」の割合が高く、74.4%を占めている。

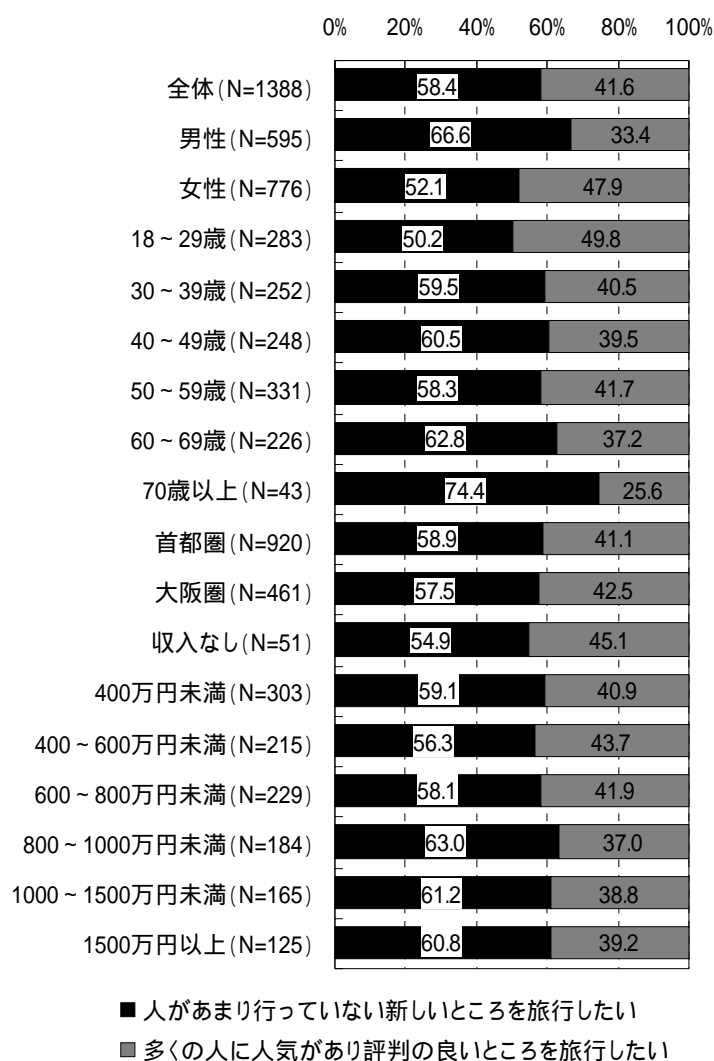


図 5-3 訪問地について

#### 4) 宿泊施設の質について

全体では、「多少高くてもホテルや旅館の質は重視する」が 59.7%、「泊まるところのグレードはあまりこだわらない」が 40.3%であった。

年代が上がるほど、また年収が多いほど、「多少高くてもホテルや旅館の質は重視する」の割合が高くなる傾向がみられ、70歳以上では 87.0%が、年収 1500 万円以上の富裕層では 83.7%が、宿泊施設の質を重視している。

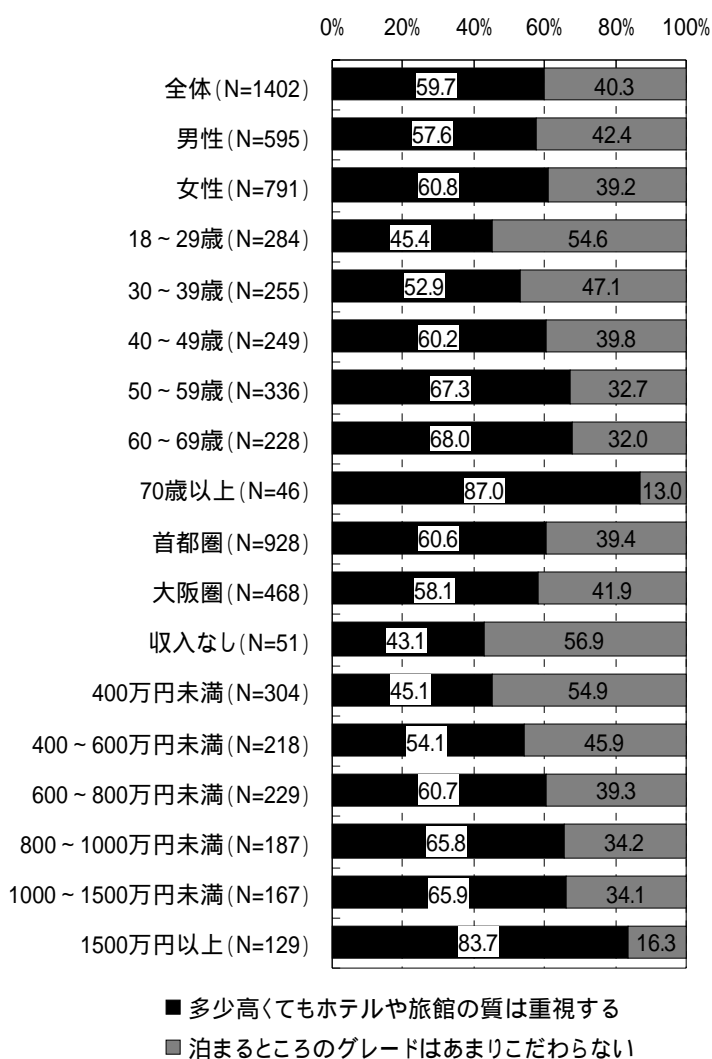


図 5-4 宿泊施設の質について



### 5) 海外旅行・国内旅行について

全体では、「同じ旅行費用であれば、国内より海外を旅行したい」が 45.3%、「同じ旅行費用であれば、海外より国内を旅行したい」が 54.7%であった。

年代が上がるほど国内志向が強くなり、40代以上ではおよそ6~7割が「海外より国内」と答えている。

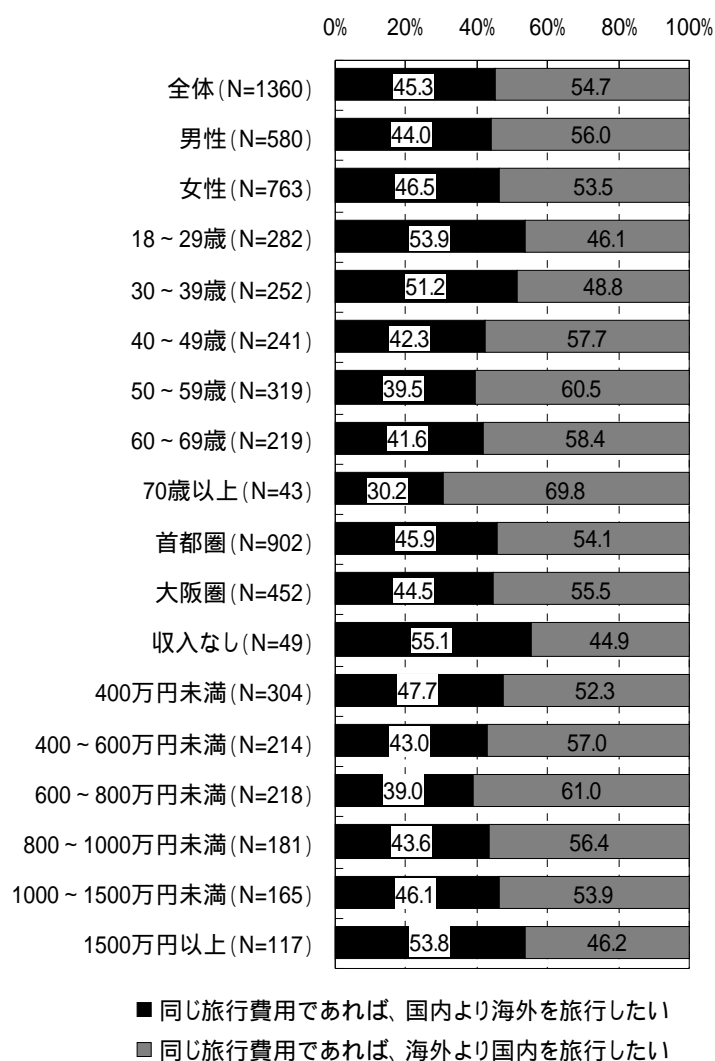


図 5-5 海外旅行・国内旅行について

## 6) 旅行手配について

全体では、「キップやホテルの手配はなるべく自分でする」が 42.1%、「便利なパック旅行商品を利用したい」が 57.9%となっている。

男性では「キップやホテルの手配はなるべく自分でする」の割合が 53.5%と高く、男女間で約 20%の差がみられた。

また、年収が多くなるほど、「キップやホテルの手配はなるべく自分でする」の割合が高くなる傾向がみられた。

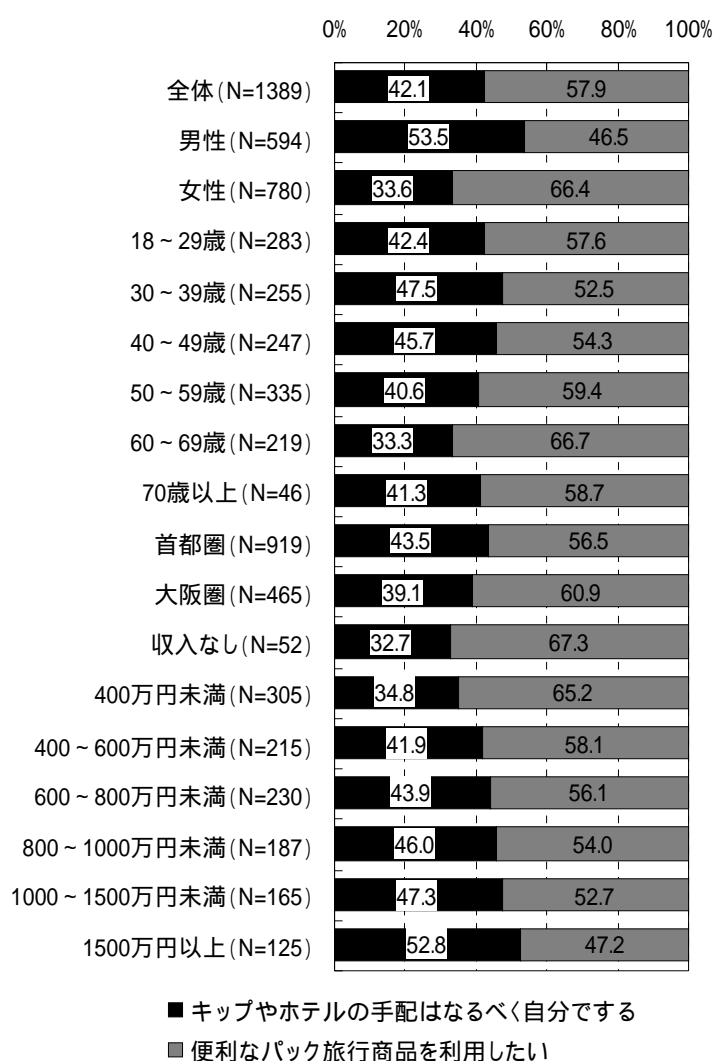


図 5-6 旅行手配について

### 7) 情報活用について

全体では、「旅行情報は、幅広い情報源から自分で探したい」が 54.8%、「あらかじめ選択された情報をうまく利用したい」が 45.2%であった。

男性では「旅行情報は、幅広い情報源から自分で探したい」が 65.0%と高く、男女間で 15%以上の差がみられた。

年代別にみると 50 代未満では「自分で探したい」の割合が 6 割程度と、50 代以上に比べ高くなっている。

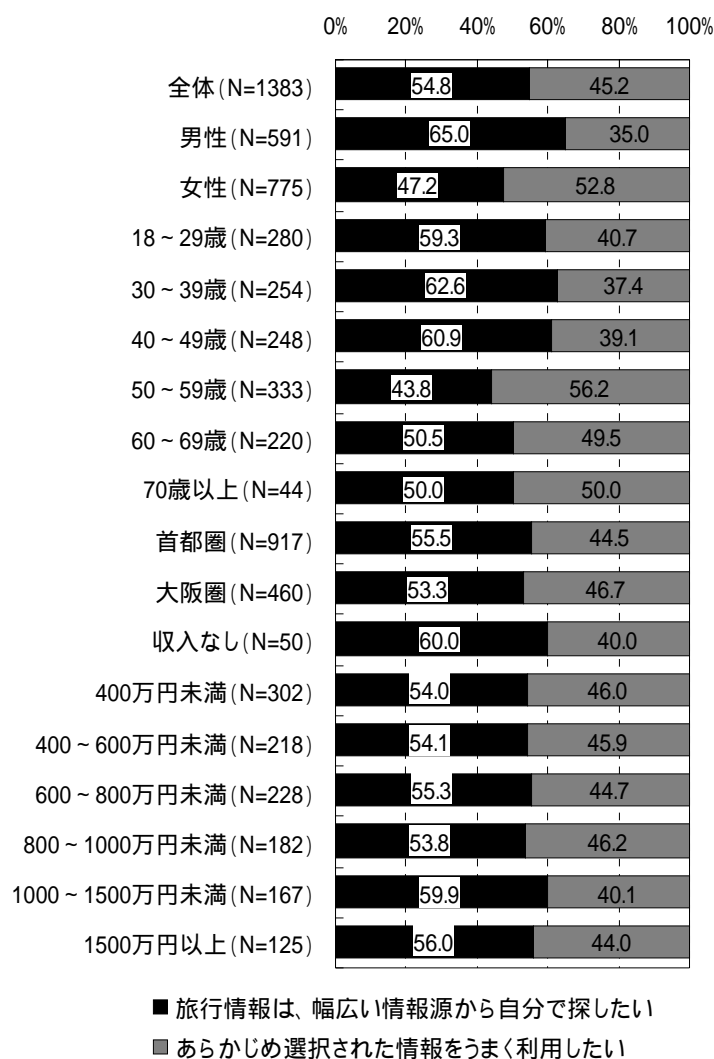


図 5-7 情報活用について

8) 個人旅行・団体旅行について

全体では、「個人旅行より団体旅行のほうが好き」が 18.0%、「団体旅行より個人旅行のほうが好き」が 82.0%であった。

40代未満では大きな差はみられないが、50代以上では年代が上がるほど団体旅行を好む割合が高くなる傾向がみられ、70歳以上では 36.2%が「個人旅行より団体旅行のほうが好き」と回答している。

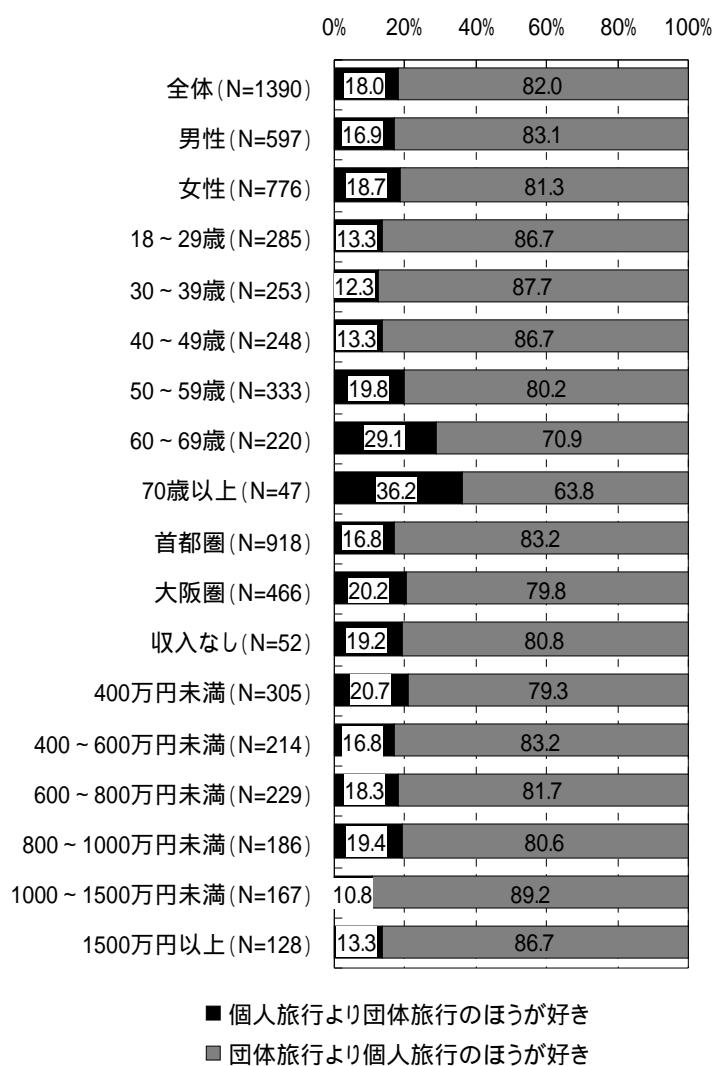


図 5-8 個人旅行・団体旅行について

## 6 まとめ

### 評価

観光地としての総合満足度をみると、8割以上が満足しており、一定の評価が得られているといえる。項目別の満足度では、「雪まつり(88.4%)」や「食事や食べもの(88.2%)」が高い一方で、「情報提供(58.3%)」は低い評価となっている。

また、札幌へは来訪者の8割以上が再訪意向を持っているが、雪まつりへの再訪意向は5割程度にとどまっている。札幌・雪まつりともに、再訪意向は年代があがるほど低くなる傾向もみられた。

滞在中は、雪まつり会場を中心として街なかの観光スポットを巡る人が多いが、訪問後の満足度が高いものは、郊外の観光スポットのほうが多くなっている。

### 旅行形態

旅行形態は、旅行会社を利用しない個人旅行や、フリー型パックを利用した旅行が7割を占め、特に若い世代では個人旅行が主流となっている。ただ、旅行意識をみると、団体旅行を志向する人は全体で2割程度あり、70歳以上の高齢層では4割近くを占めている。

旅行形態別に満足度をみると、団体型パック利用者では、総合満足度のほか、「食べもの」「宿泊施設」「おもてなし」の項目で、他に比べ満足度が低くなっている。札幌及び雪まつりへの再訪意向も、団体型パック利用者では低い。

全体では2泊3日程度の小旅行が中心で、札幌以外では小樽・旭川をまわる人が多いが、団体型パック利用者では、道東まで足を延ばす人も多い。旅行意識をみると、年代が高いほど周遊型より滞在型を望む傾向、また宿泊施設の質を重視する傾向があることから、団体型パック旅行の利用者には、実際の旅行スタイルと希望する旅行スタイルの間に、差があることがうかがえる。

### 旅行目的

旅行目的は、全体では「雪まつり」が約 9 割、「おいしいものを食べる」が約 5 割、「雪を楽しむ」が約 2 割であったが、それ以外は回答率が 2 割以下であった。

再訪の目的としては、「おいしいものを食べる」は 5 割と今回の旅行目的と同程度であったが、「雪まつり」「雪を楽しむ」は、今回の旅行目的での回答率に比べ、著しく低下している。逆に、「景観を楽しむ」「のんびり温泉につかる」は回答率が上がっている。

旅行に関する情報については、40 代未満では自分で探したい志向が強く、女性より男性でその傾向が強い。若い世代では、口コミやインターネット、ガイドブックなど複数のツールを通じて情報収集する傾向があるが、団体型パック利用者や高齢層では、口コミ及び旅行代理店のパンフレットが主な情報源となっている。